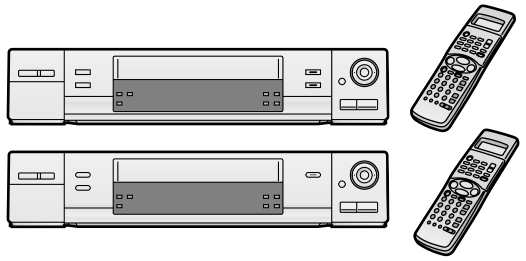
Panasonic

BSチューナー内蔵／Hi-Fi（ステレオ）タイプ

ビデオカセットレコーダー

取扱説明書



品番 NV-SVB10
NV-SVB1



保証書別添付

S-VHS

Gコード®

このたびは、パナソニックビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

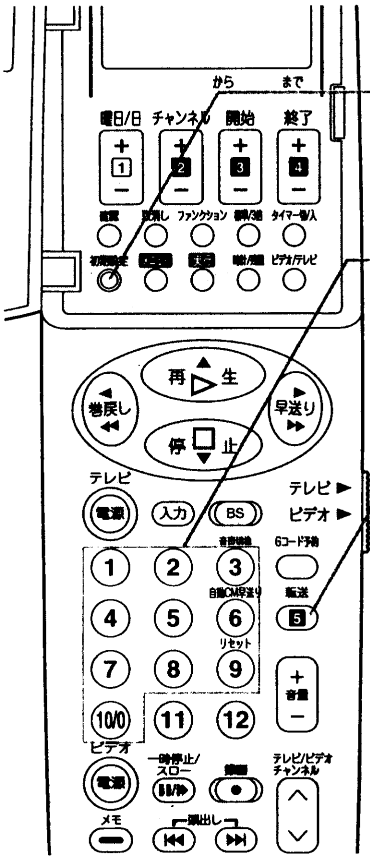
VQT8294-1

操 作 手 順

市 外 局 番 入 力 チャンネル 設 定

ご使用になる地域の市外局番を入力するだけで、受信チャンネルの設定を行います
ご使用になる地域により、あらかじめ決められた放送局を設定し、実際にそのチャンネルで放送が行われているかどうかをビデオが調べ（オートサーチ）、放送のない場合はそのチャンネルをとばし、設定されていない放送局を受信すると、そのチャンネルを記憶します

準備：●アンテナ・テレビ・BSアンテナなどとの接続や設定が正しく行われていることを確認する。
●テレビにビデオの画面を出す。



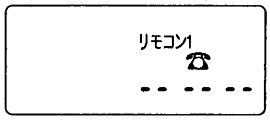
操作例：東京都（03）を入力した場合。

1 リモコン表示部に☎マークを出す

初期設定 ◎

●初期設定ボタンを押す。

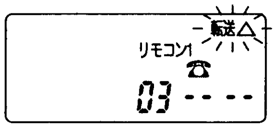
リモコン表示部



2 市外局番を入力する

(10/0) (3)

●数字を間違えたときは、ファンクションボタンを押し、最初からやり直してください。

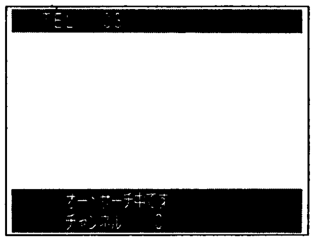


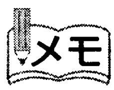
3 転送する

転送 (5)

●テレビ画面に市外局番が表示され、ビデオがオートサーチを始めます。
（オートサーチは、約2分間行います）
●オートサーチ終了後は、受信したチャンネルの中で、一番小さな数字のチャンネルポジションを選んだ状態になります。

テレビ画面





■オートサーチは、以下の順番に行います
V/Uチャンネル ► BSチャンネル ► CATVチャンネル
(1→2…→62) (BS1→BS3…→BS15) (C13→C14…→C63)

■設定内容を確認するには
本体のチャンネルボタンを押す
●次々に押し、受信したい放送局すべてがきれいに受信できているかを確認する。
●電波の状態によっては、きれいに映っているようでも信号がひずんでいたりノイズを含んでいたりする場合があり、オートサーチしても正しく受信設定できない場合があります。

■設定内容を変更するには
マニュアルチャンネル設定を行う
●受信したい放送局が、すべてきれいに受信できるように登録・削除してください。
●ガイドチャンネルの設定も確認してください。（同じガイドチャンネルが複数のチャンネルポジションに設定されないようにご注意ください）
●ノイズがあるときや色が付いていないときは、微調整を行うときれいに受信できる場合があります。

操　作　手　順

マ ニ ュ ア ル 設 定

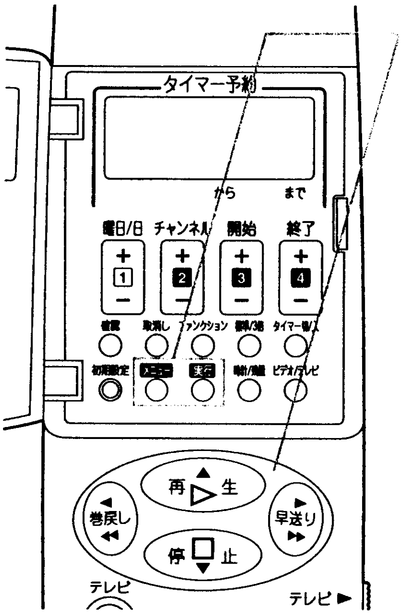
■**マニュアルチャンネル設定について**

一つ一つのチャンネルポジションについて、受信・表示・ガイドチャンネルなどの設定（登録・削除）・確認を行う方法です

- ●「市外局番入力チャンネル設定」ではご希望の設定状態にならないときや、お好みの順番で受信したいときなどに行ってください。
- ●「市外局番入力チャンネル設定」を行ったあとの、設定内容の確認・変更も、この「マニュアルチャンネル設定」の手順で行います。

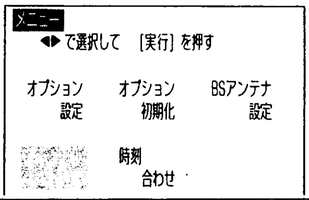
設定の手順は下記の通りです。

準備：●テレビにビデオの画面を出す。



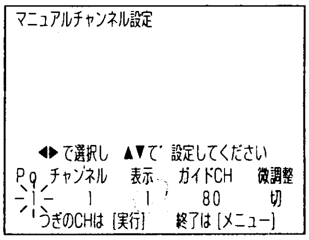
テレビ画面

1　マニュアルチャンネル設定の画面にする
メニューボタンを押し、◀▶ボタンで「マニュアルCH設定」を選び実行ボタンを押す。



2　設定したいチャンネルポジションを選ぶ
◀▶ボタンで「Po」を選び、▲▼ボタンでチャンネルポジションを選ぶ。

3　各項目の設定を行う
◀▶ボタンで設定する項目を選び、▲▼ボタンで設定する。



4　メニューボタンを押す

メモ

■**チャンネルポジションとは**

選局の順番を示したものです。

- ●手順2で、▲ボタンを押すごとに、チャンネルポジションが以下のように変わります。（▼ボタンは逆向き）

  ► **V/Uチャンネル** ► **BSチャンネル** ► **CATVチャンネル** ► **外部入力チャンネル** ► **拡張チャンネル**
  (1→2…→20)　(BS1→BS3…→BS15)　(C13→C14…→C63)　(ライン1→ライン2→ライン3)　(o1→o2…→o7)

- ●V/Uチャンネル、拡張チャンネルのときは「Po」が、BS・CATVチャンネルのときは「チャンネル」が、外部入力チャンネルの時は「入力」がそれぞれチャンネルポジションを意味します。

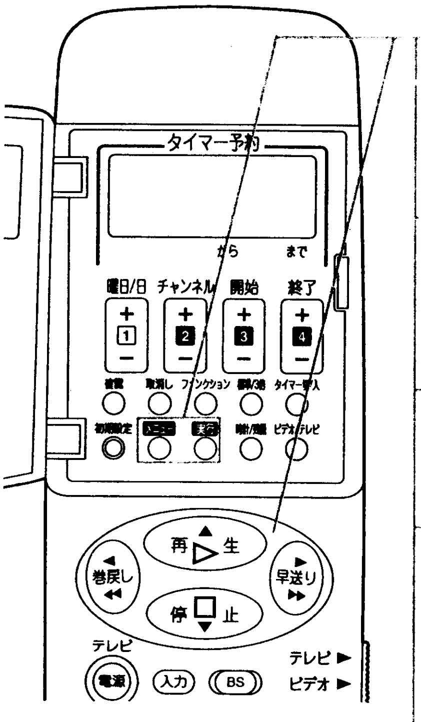
操 作 手 順

マ ニ ュ ア ル 設 定（つづき）

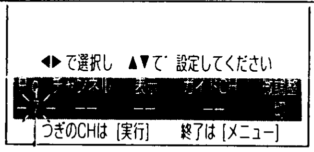
■チャンネルの設定（登録）

操作例：チャンネルポジション「7」に、TVKテレビを設定する場合。

準備：●テレビに「マニュアルチャンネル設定」の画面を出す。

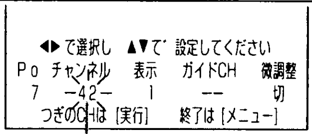


1 設定するチャンネルポジションを選ぶ
◀▶ボタンで「Po」を選び、▲▼ボタンでチャンネルポジションを選ぶ。



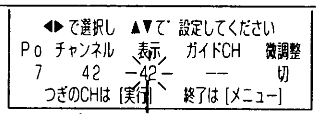
チャンネルポジション

2 受信チャンネルを合わせる
◀▶ボタンで「チャンネル」を選び、▲▼ボタンで受信チャンネルを合わせる。
(V/Uチャンネルのみ設定します)



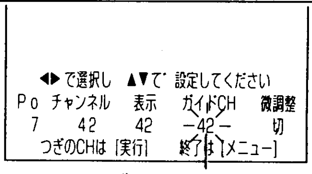
受信チャンネル

3 表示チャンネルを合わせる
◀▶ボタンで「表示」を選び、▲▼ボタンで表示チャンネルを合わせる。



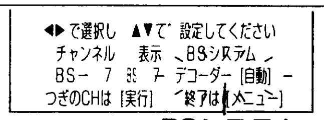
表示チャンネル

4 ガイドチャンネルを合わせる
◀▶ボタンで「ガイドCH」を選び、▲▼ボタンでガイドチャンネルを合わせる。
(BS・外部入力チャンネルは設定しません)



ガイドチャンネル

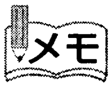
5 ■BSチャンネルのみ設定します
BSシステムを合わせる
◀▶ボタンで「BSシステム」を選び、▲▼ボタンで合わせる



BSシステム

6 メニューボタンを押す

■2つ以上のチャンネルを設定するには
手順5のあと実行ボタンを押す
設定したチャンネルポジションの次に大きなチャンネルポジションの設定画面になります。



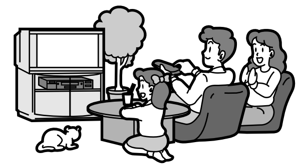
■チャンネルポジションの表示について
「Po」はV/U・拡張チャンネルのときの表示です。BS・CATVチャンネルは「チャンネル」が、外部入力チャンネルは「入力」がそれぞれチャンネルポジションを意味します。

■表示チャンネルについて
BS・CATV・外部入力チャンネルのときは、表示チャンネルの変更はできません。

■ガイドチャンネルについて
「ガイドチャンネル一覧表」　　　　をご参照ください。

■BSシステムについて
デコーダー自動： スクランブル放送・ハイビジョン放送の受信時のみ、BSデコーダーまたはM-Nコンバーターを働かせるとき
デコーダー入： 独立音声のセントギガも契約しているとき
デコーダー切： BSデコーダーおよびM-Nコンバーターを接続していないとき
M-Nコンバーター： デコーダー自動では、M-Nコンバーターを接続してもハイビジョン放送が受信できないとき
●M-Nコンバーターに設定すると、外部入力チャンネル「L3」は自動的にとばされます。元の表示に戻すには、M-Nコンバーターとの接続をすべて外し、マニュアルチャンネル設定でとばされた「L3」を元の表示に戻してください。

もくじ



必ず お読みください

準　備

CATV（ケーブルテレビ）を受信される方やマンションなどで共聴受信をされる方は、受信チャンネルを設定する際に**「マニュアルチャンネル設定」**が必要です。

再生・録画

●本書は、NV-SVB10、NV-SVB1の取扱説明書です。
●説明に使用している本体のイラストはすべて、NV-SVB10のものを使用しています。

予約録画

BS・CS・CATV

便利な機能

その他

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

「安全上のご注意」（P4～7）に記載のビデオのイラスト（姿図）はイメージイラストであり、ご購入のビデオとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 警告

異常が発生したときは、使うのをやめてください

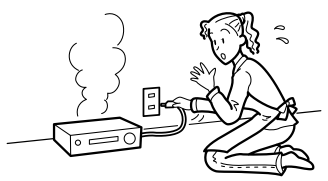
そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

●お客様による修理は絶対におやめください。

煙が出ている、異常に熱い、異常なにおいや音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

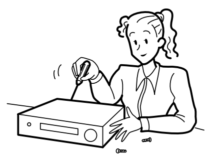


内部に水や異物などが入ったときやキャビネットが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

分解や改造をしない

分解禁止

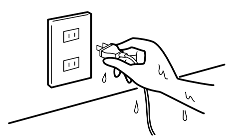


分解や改造は、火災・感電・故障につながります。

●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止



感電につながります。

●必ず、かわいた手で持ってください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁止

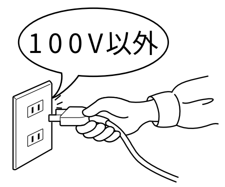
ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

⚠ 警告

指定（交流１００ボルト）以外の電源電圧で使わない また、配線器具の定格値をこえる使いかたをしない

禁止

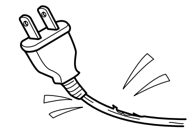


たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

●接続する前に、指定の電源電圧値の範囲に適合しているか、もう一度確かめてください。

電源コードやプラグを破損させない

禁止



無理な折り曲げ、ねじり、束ね、引っ張り、加工、熱器具への接近、角のとがったものや重いものの下敷きなどは、電源コードの破損（芯線が見えているなど）となり、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電につながります。

●電源コードやプラグが破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは取る

プラグにほこりや金属物が付いていると、湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

●プラグは時々点検してください。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

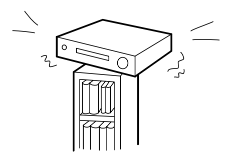
不完全な差し込みは、接触不良で発熱し、火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。

●プラグは時々点検してください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁止

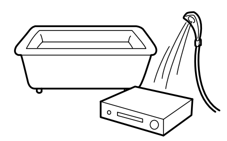


頭や足の上に落下すると、けがにつながるだけでなく、製品の故障にもつながります。

●コード類が下に垂れないように注意し、安定したところに置いてください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止



内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障につながります。

●水が入ったと思われるときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグにふれない

接触禁止

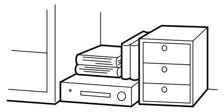
落雷すると、誘電雷により感電につながります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

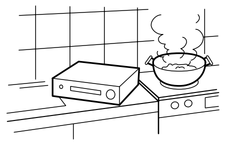
禁止



内部に熱がこもり、高温になると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 次のような使いかたをしないでください。
  - 押し入れ、本箱など、風通しの悪いところに押し込む。
  - テーブルクロスを掛ける。
  - じゅうたんやふとんの上に置く。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

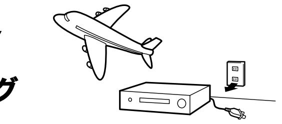
禁止



内部や端子部に水やほこりが入ったり、激しい振動などで内部部品が損傷し、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 1年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
  （特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると、効果的です）
- 費用についても、そのときお確かめください。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

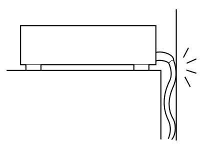
電源プラグを抜く



お手入れの際に誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。
また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災につながるおそれがあります。
（テープ保護のため、カセットも取り出しておいてください）

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

禁止



電源コードが破損し、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 風通しをよくするためにも、後面は壁から10cm以上離してください。

コード類を接続したまま移動させない

禁止

コード破損の原因となり、破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 電源コード（他のコードを接続している場合も）が引っ張られるときは、接続を外してから移動させてください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

禁止

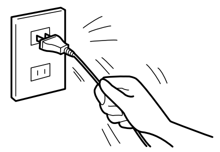


倒れたり、落下などをして、けがをするおそれがあります。
また、重量でキャビネットが変形し、内部部品を破損させ、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障のおそれがあります。
- 乳幼児にご注意ください。

⚠注意

電源コードを持って抜かない

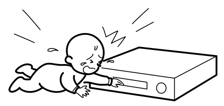
禁止



コード破損の原因となり、破損したまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 必ず、電源プラグを持ってください。

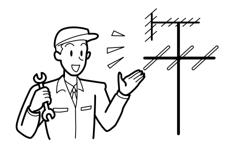
カセット入れ口（カセット収納部）に指をはさまれないように注意する

指に注意



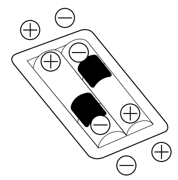
はさまれたり、内部の金具にふれると、けがをするおそれがあります。
- 乳幼児にご注意ください。

アンテナ工事には技術と経験が必要です



アンテナが倒れた場合、けがや感電をするおそれがあります。
- 送配電線から離れたところに設置してください。
- 販売店にご相談ください。

電池は、⊕・⊖（極性表示といいます）を確かめ、正しく入れる



間違えると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

新しい電池と古い電池、性能の異なる電池など、まぜて使わない

禁止

まぜると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

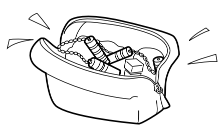
充電式電池や指定以外の電池を使わない

禁止

指定以外を使うと、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

電池の⊕・⊖部に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない

禁止



接触すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。
- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

電池を分解、加工（はんだ付けなど）、加圧、加熱、火中投入などをしない

禁止



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

液もれしたときは：

- 万一、液もれが発生し、液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

はじめに

使用上のお願い

**ビデオやカセットは、周囲（温度、湿度、ほこりなど）の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。
きれいな映像・音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。**

品質の良いテープを使用する

■ご使用前には、必ずテープの品質をお確かめください

品質の悪いテープ（下記、ご参照）を使用すると、きれいに録画・再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品をよごしたり傷付けたりして、故障の原因ともなります。

■品質の悪いテープの例

- ●ほこりやカビなどでよごれたテープ
- ●ジュースや水などの液体が付いたテープ
- ●波打ったりクシャクシャになったりしているテープ
- ●セロハンテープでつなぐなど、加工されたテープ
- ●たるんでいるテープ

■品質の悪いテープを使用すると

ビデオヘッドがよごれ、再生をしたときに、映像が乱れたりテレビ画面全体が青色（ブルーバック）になったりします。

- ●このようなときは、別売のビデオヘッドクリーナーVFK0923FMまたはVFK0923FS（P16）でビデオヘッドをクリーニングしてください。
  - •ビデオヘッドクリーナーは、説明書をよく読んでからご使用ください。
  - •それでも効果のない場合は、販売店にご相談ください。
- ●湿式のビデオヘッドクリーナーは使用しないでください。（故障の原因となります）

大切な録画のときは

■二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画・録音できることを確かめておいてください

本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

■あなたがビデオで録画・録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません

カセットの扱いかた

■落としたり、激しい振動を与えたりしないでください

■お茶やジュースなど、液体をかけたりこぼしたりしないでください

このようなテープを使用すると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりする場合があります。
また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、ビデオの故障の原因となります。

■使用後は、テープを始端まで巻き戻しておいてください

■ケースに入れ、立てて保管してください

■カセットを、次のようなところに置いたり保管したりしないでください

- ●ほこりの多いところ
- ●高温になるところ（推奨温度：15 ℃～25 ℃）
- ●温度差が激しいところ
- ●湿度の高いところ（推奨湿度：40 %～60 %）
- ●湯気や油煙の出るところ
- ●冷暖房機器に近いところ
- ●自動車のダッシュボードの中

急激な温度の変化や、湿度の高いところでの保管・使用は、「つゆつき」の原因となります。
（右のページの「『つゆつき』について」、ご参照）

■強い磁気を持ったもの（スピーカーなど）を近付けないでください

強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な記録が消えてしまったりすることがあります。

「5倍」モードについて

■テープに表示されている時間の「5倍」の録画ができます。

例えば、120分テープに約10時間の録画ができます。

- ●本機で「5倍」モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。
- ●他のビデオでの再生や保存を目的とする場合は、「標準」または「3倍」モードで録画してください。

「つゆつき」について

■「つゆつき」とは

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。
このような現象を「つゆつき」といいます。

■ビデオやカセットに「つゆつき」が起こった状態で使用すると

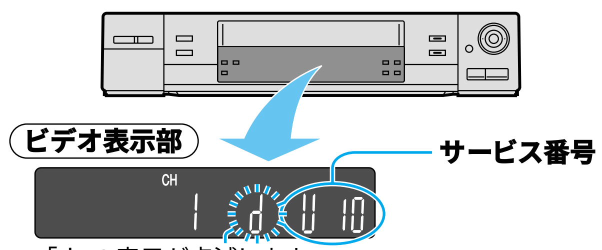
テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりする場合があります。
また、シリンダーやビデオヘッドなどに傷が付き、ビデオの故障の原因となります。

■「つゆつき」が起こりやすいときは

- ●梅雨の時期
- ●ビデオやカセットを、寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
- ●寒い部屋を、急に暖房で暖めたとき
- ●エアコンの冷風が、ビデオやカセットに直接当たっているとき
- ●湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき

■「つゆつき」が起こったら

自動的にビデオの電源が「入」になり、ビデオ表示部で「d」の表示が点滅し、サービス番号「U10」（P96）が表示されます。（d：dew/つゆの頭文字）



「d」の表示が点滅します

- ●カセットを取り出し、「d」や「U10」の表示が消えるまで（約2時間程度）そのままお待ちください。
  （テープやヘッドの保護のため、再生などビデオの動作につながる操作は受け付けなくなります）

■ビデオを設置した直後は

「つゆつき」が起こりやすい状態です。ビデオが部屋の温度になじむまで（約2時間程度）、ビデオの電源を「入」にしたまま使用するのをお待ちください。

ビデオの使用中は

**■強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの（携帯電話など）を近付けないでください
また、テレビの上に直接置かないでください**

映像・音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれたりするおそれがあります。

ビデオを使用しないときは

■ビデオを使用し終わったら

テープを始端まで巻き戻してからカセットを取り出し、ビデオの電源を「切」にしてください。

■長期間（約1カ月以上）使用しないときは

上記の操作のあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ●ビデオが電源コンセントに接続されていると、ビデオの電源を「切」にしても2.1ワット（時刻表示消灯時は0.4ワット）の電力を消費しています。
- ●ビデオの機能を保つため、1カ月に1度くらいは再生などをして、テープを走行させてください。

お手入れのしかた

■キャビネットがよごれているときは

電源プラグをコンセントから抜き、かわいたやわらかい布でキャビネットをふいてください。

■よごれがひどいときは

台所用洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってからよごれをふき取ってください。
そのあと、かわいた布で仕上げてください。

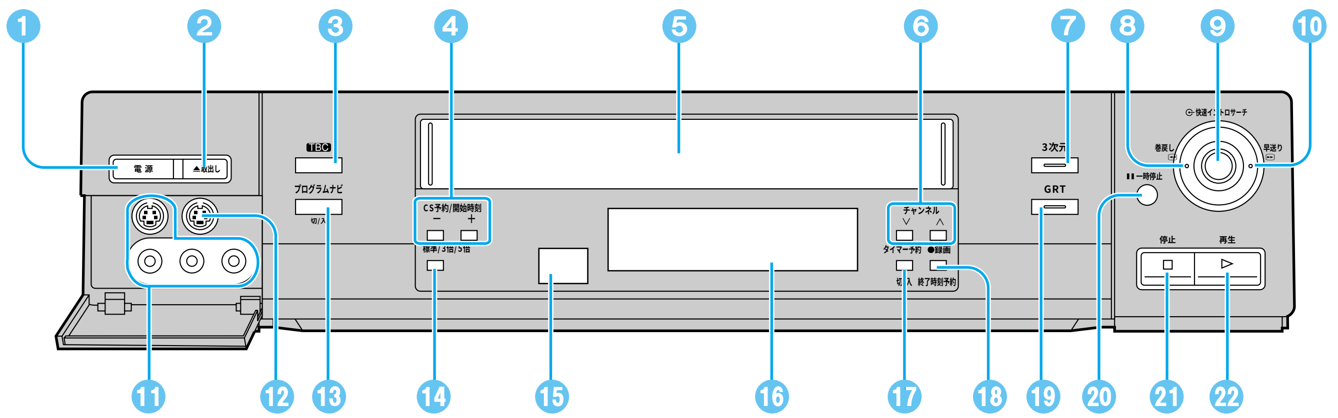
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ●キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

各部のなまえと働き（本体）

ここでは、主な機能や操作内容について説明しています。（イラストは、NV-SVB10 のものを使用しています。）
くわしくは、関係するページをお読みください。

●本書では、リモコンでの操作を中心に説明していますが、一部を除き、同じ名称のボタンであれば、本体のボタンでも同様の操作ができます。

本体（前面）



①**「電源」ボタン**

②**「取出し」ボタン**（P36）

③**「TBC」ボタン**（P91）
「デジタルTBC（タイム・ベース・コレクター）」機能を「切/入」するとき

④**「CS予約/開始時刻」ボタン**（P72）
デジタルCS放送の番組を、簡単に予約録画するとき

⑤**カセット入れ口**（P36）

⑥**「チャンネル」ボタン**（P44、94、95）
ビデオのチャンネルを選ぶとき
●トラッキングや垂直同期の調整にも、このボタンを使用します。

⑦**「3次元」ボタン**（P91）
「デジタル3次元NR（ノイズ・リダクション）」機能を「切/入」するとき
●「デジタル3次元NR」機能が「入」のときは、このボタンが点灯します。

⑧**「巻戻し」ボタン**（P38、41）

⑨**「快速イントロサーチ」ボタン**（P77）
テープの録画内容を確認するとき

⑩**「早送り」ボタン**（P38、41）

⑪**「外部入力2（L2）」端子**（P49）
他のビデオやビデオカメラなどの外部機器からの映像・音声信号を受けるところ

⑫**「プリンター出力（S映像）」端子**（P90）
ビデオプリンターに映像信号を送るところ

⑬**「プログラムナビ　切/入」ボタン**（P78）
「プログラムナビ」機能を働かせるときや、解除するとき
●「プログラムナビ」機能が「入」のときは、ビデオ表示部の 表示が点灯します。

⑭**「標準/3倍/5倍」ボタン**（P44）
録画時間（標準/3倍/5倍）を選ぶとき

⑮**リモコン受信部**（P18）

⑯**ビデオ表示部**

⑰**「タイマー予約　切/入」ボタン**（P59）
予約録画の待機状態にしたり、解除したりするとき

⑱**「録画/終了時刻予約」ボタン**（P44、48）
●録画の終わる時刻を予約するときにも、このボタンを使用します。

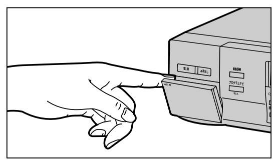
⑲**「GRT」ボタン**（P92）（NV-SVB10のみ）
「ゴースト・リダクション」機能を「切/入」するとき
●「ゴースト・リダクション」機能が「入」のときは、このボタンが点灯します。

⑳**「一時停止」ボタン**（P41、44）
静止画再生や録画の一時停止にするとき

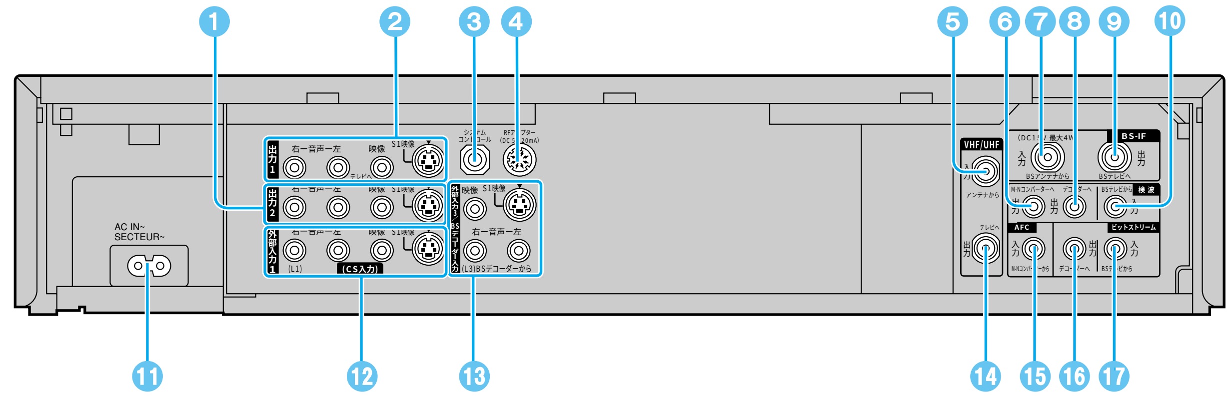
㉑**「停止」ボタン**（P40、44）

㉒**「再生」ボタン**（P40、42）

■正面左とびらの開けかた
とびら左上にある「引-開」を手前に引いてください。



本体（後面）



①**「出力2」端子**
他のビデオなどの外部機器に、映像・音声信号を送るところ

②**「出力1」端子**（P19）
テレビに、映像・音声信号を送るところ

③**「システムコントロール」端子**（P93）
「テレビコントロール（システムコントロール）」機能を働かせるために接続するところ
●当社製の「VTRシステム」端子付きテレビの場合にのみ接続できます。

④**「RFアダプター」端子**（P20）
テレビに「ビデオ入力」端子がないときに、別売のRFアダプターを接続するところ

⑤**「VHF/UHF入力（アンテナから）」端子**
（P19、20）
テレビから外したアンテナ線を接続するところ

⑥**「検波出力（M-Nコンバーターへ）」端子**
（P66、68）
ハイビジョン放送を受信するために、別売のM-Nコンバーターと接続するところ

⑦**「BS-IF入力（BSアンテナから）」端子**（P24）
BSアンテナ線を接続するところ

⑧**「検波出力（デコーダーへ）」端子**（P64、68）
WOWOWを受信するために、別売のBSデコーダーと接続するところ

⑨**「BS-IF出力（BSテレビへ）」端子**（P24）
BSチューナー内蔵テレビにBSアンテナからの信号を送るところ

⑩**「検波入力（BSテレビから）」端子**
（P64、66、68）
BSチューナー内蔵テレビでWOWOWを受信するために、テレビと接続するところ

⑪**「AC IN～」（電源入力）**（P19、20）
ご家庭の電源コンセントと接続するところ

⑫**「外部入力1（L1）/CS入力」端子**
（P49、70、74）
他のビデオやビデオカメラなどの外部機器からの映像・音声信号を受けるところ
●デジタルCS放送を受信する場合は、「デジタルCS予約」をするために、別売のデジタルCSチューナーからの映像・音声コードはここへ接続してください。

⑬**「外部入力3（L3）/BSデコーダー入力」端子**
（P49、64、66、68）
他のビデオやビデオカメラなどの外部機器からの映像・音声信号を受けるところ
●WOWOWを受信する場合は、別売のBSデコーダーからの映像・音声コードはここへ接続してください。

⑭**「VHF/UHF出力（テレビへ）」端子**（P19、20）
テレビにVHF/UHFアンテナからの信号を送るところ

⑮**「AFC入力（M-Nコンバーターから）」端子**
（P66、68）
ハイビジョン放送を受信するために、別売のM-Nコンバーターと接続するところ

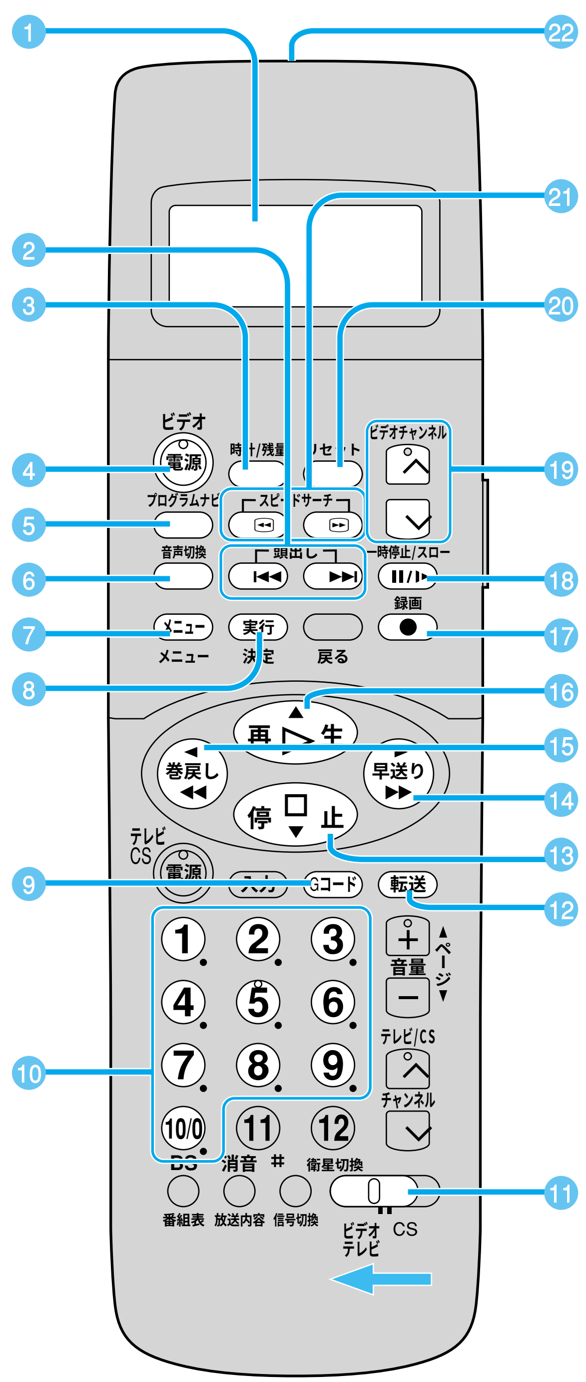
⑯**「ビットストリーム出力（デコーダーへ）」端子**
（P64、68）
WOWOWを受信するために、別売のBSデコーダーと接続するところ

⑰**「ビットストリーム入力（BSテレビから）」端子**
（P64、66、68）
BSチューナー内蔵テレビでWOWOWを受信するために、テレビと接続するところ

各部のなまえと働き（リモコン）

ビデオ操作部

■とびらを閉じた状態



① **リモコン表示部**

② **「頭出し」ボタン**（P76）
見たい番組をさがすとき

③ **「時計/残量」ボタン**（P89）
テレビ画面やビデオ表示部の表示を切り換えるとき

④ **「ビデオ電源」ボタン**（P37）

⑤ **「プログラムナビ」ボタン**（P78）
予約録画した番組の頭出しをするとき

⑥ **「音声切換」ボタン**（P39）
聞きたい音声を選ぶとき

⑦ **「メニュー」ボタン**（P25、30、83、84、86、87）
テレビに「メニュー画面」を出すときなど

⑧ **「実行」ボタン**（P25、30、83、84、86、87）
「メニュー画面」の操作で項目を選ぶときなど

⑨ **「Gコード」ボタン**（P52）
「Gコード予約」をするとき

⑩ **「数字」ボタン**（P27、52）
受信チャンネルの設定や「Gコード予約」をするときなど

⑪ **「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチ**
■「ビデオ・テレビ」側にしているとき
ビデオ、テレビの操作ができます。（通常はこの位置）
■「CS」側にしているとき
デジタルCSチューナーの操作ができます。（P15、82）

⑫ **「転送」ボタン**（P27、52）
予約内容などの信号をビデオに送信するとき

⑬ **「停止」ボタン**（P36、40、44）

⑭ **「早送り」ボタン**（P38、41）

⑮ **「巻戻し」ボタン**（P38、41）

⑯ **「再生」ボタン**（P40、42）

●これらのボタンは、「メニュー」画面の操作で項目を選ぶときなどにも使用します。

⑰ **「録画」ボタン**（P44）

⑱ **「一時停止/スロー」ボタン**（P41、44）
静止画/スロー再生や録画の一時停止にするときなど

⑲ **「ビデオチャンネル」ボタン**（P21、44）
ビデオのチャンネルを選ぶとき

⑳ **「リセット」ボタン**（P89）
テープカウンターを「0:00.00」にするとき

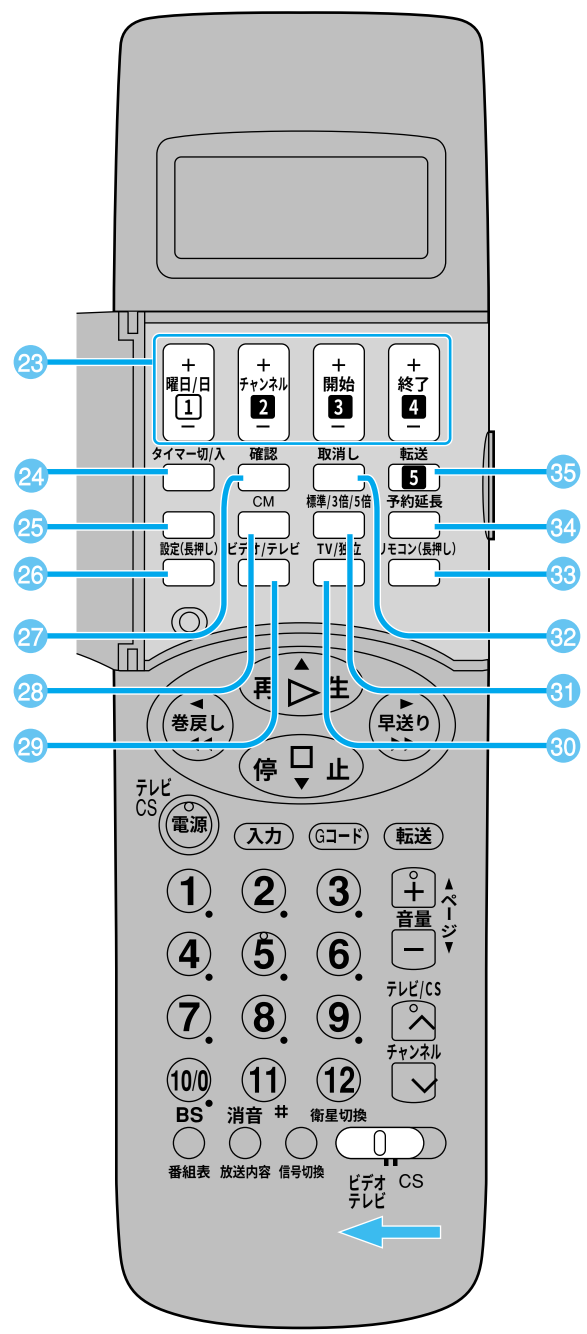
㉑ **「スピードサーチ」ボタン**（P80）
高速で、早送り再生や巻き戻し再生をするとき

㉒ **リモコン送信部**（P18）

ヒント

■「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチ
⑪を「CS」側にすると、ビデオやテレビが正しく操作できません。
●ビデオやテレビの操作をするときは、必ず「ビデオ・テレビ」側にしてください。

■とびらを開いた状態



㉓ **フリーセット予約設定部**（P53、54）
「フリーセット予約」をするときなど

㉔ **「タイマー切/入」ボタン**（P59）
予約録画の待機状態にしたり、解除したりするとき

㉕ このボタンは操作できません

㉖ **「設定（長押し）」ボタン**（P27、61、81、82）
リモコンの機能を変更したりするとき

㉗ **「確認」ボタン**（P58）
予約した内容を確認するときなど

㉘ **「CM」ボタン**（P43、47、56）
自動CM早送り再生/CMカット録画/CMカット予約をするとき

㉙ **「ビデオ/テレビ」ボタン**（P21、37）
テレビと映像・音声コードで接続していないときに、テレビにビデオの画面を出すとき

㉚ **「TV/独立」ボタン**（P63）
BS放送の音声（「テレビ音声」と「独立音声」）を切り換えるとき

㉛ **「標準/3倍/5倍」ボタン**（P44、57）
録画時間（標準/3倍/5倍）を選ぶとき

㉜ **「取消し」ボタン**（P33、58）
チャンネルをとばすときや、予約を取り消すときなど

㉝ **「リモコン（長押し）」ボタン**（P83）
リモコンモードを切り換えるとき

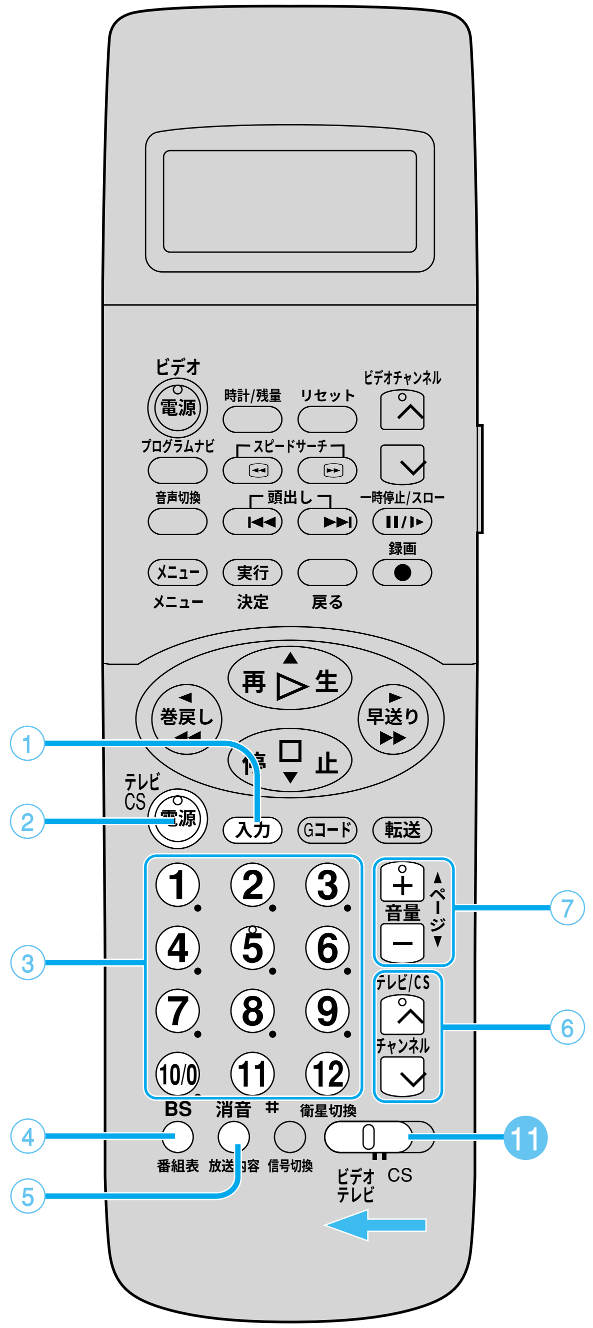
㉞ **「予約延長」ボタン**（P60）
予約録画の終了時間を延長するとき

㉟ **「転送」ボタン**（P52、54）
予約内容などの信号をビデオに送信するとき

各部のなまえと働き（リモコン）（つづき）

テレビ操作部

準備
●リモコンのテレビメーカー番号を、ご使用のテレビのメーカー番号に合わせておいてください。
（テレビメーカー設定、P81）
●「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチ ⑪を、必ず「ビデオ・テレビ」側にしておいてください。
●実際の操作内容については、テレビの説明書をお読みください。



①**「入力」ボタン**（P21、37）
テレビの入力を切り換えるとき

②**「テレビ電源」ボタン**（P37）

③**「数字」ボタン**（P21、37）
テレビのチャンネルを選ぶとき
（ビデオのチャンネルは選べません）

④**「BS」ボタン**（とびらを閉じた状態で操作してください）
テレビのBSチャンネルを選ぶとき
●このボタンを押すと、リモコン表示部に「BS」の表示が出ます。この表示が出ている間に、「数字」ボタンを押してチャンネルを選んでください。

BS 1ch: BS○→①	BS 9ch: BS○→⑨
BS 3ch: BS○→③	BS11ch: BS○→⑪
BS 5ch: BS○→⑤	BS13ch: BS○→⑩/0
BS 7ch: BS○→⑦	BS15ch: BS○→⑫

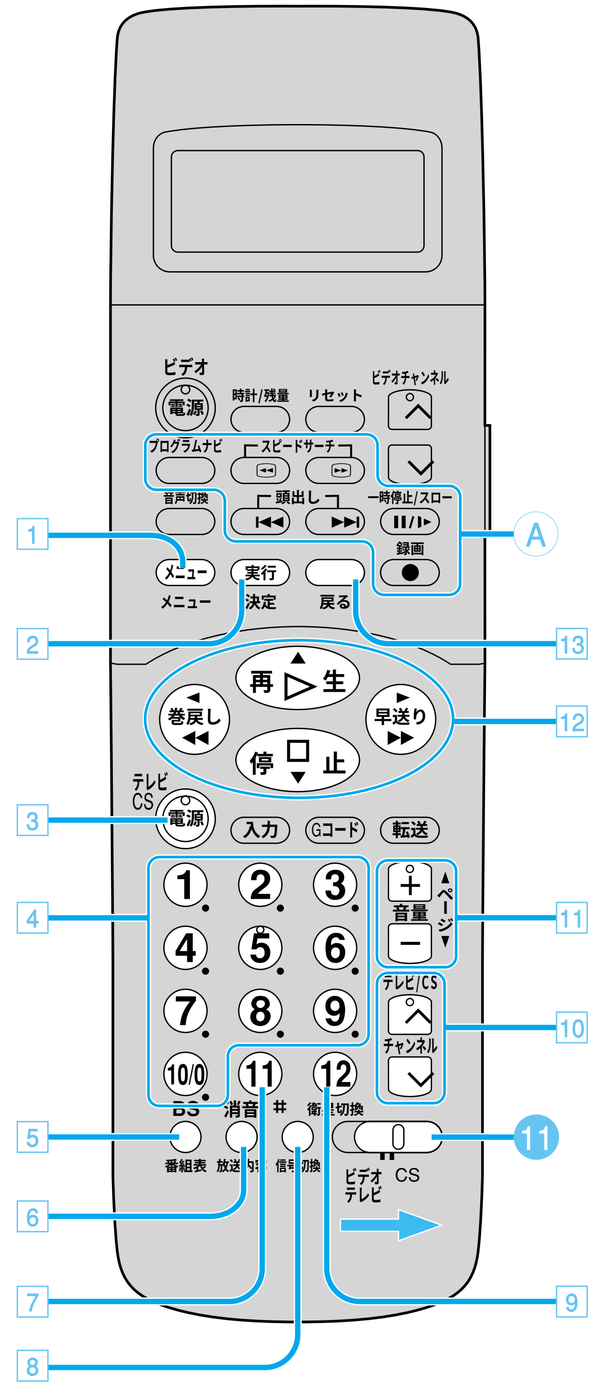
⑤**「消音」ボタン**
テレビの音声を消すとき

⑥**「テレビチャンネル」ボタン**（P21、37）
テレビのチャンネルを選ぶとき

⑦**「音量」ボタン**
テレビの音量を調節するとき

デジタルCSチューナー操作部

準備
●リモコンのデジタルCSチューナーメーカー番号を、ご使用のデジタルCSチューナーのメーカー番号に合わせておいてください。（デジタルCSチューナーメーカー設定、P82）
●「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチ ⑪を、必ず「CS」側にしておいてください。
●実際の操作内容については、デジタルCSチューナーの説明書をお読みください。



1 **「メニュー」ボタン**
テレビに「メニュー」画面を出すときなど

2 **「決定」ボタン**
「メニュー」画面の操作で項目を選ぶときなど

3 **「CS電源」ボタン**（P71）

4 **「数字」ボタン**（P71）
デジタルCSチューナーのチャンネルを選ぶときなど

5 **「番組表」ボタン**
テレビに「番組表」を出すとき

6 **「放送内容」ボタン**
テレビに「放送内容」を出すとき

7 **「＃」ボタン**
「お好み選局」の操作をするとき

8 **「信号切換」ボタン**
デジタルCSチューナーの信号を切り換えるとき

9 **「衛星切換」ボタン**
A（パーフェクTV！サービス）とB（スカイサービス）を切り換えるとき

10 **「CSチャンネル」ボタン**（P71）
デジタルCSチューナーのチャンネルを選ぶとき

11 **「ページ」ボタン**
「メニュー」画面の操作でページを移動するとき

12 （再生）（停止）（巻戻し）（早送り）**ボタン**
「メニュー」画面の操作で項目を選ぶときなど

13 **「戻る」ボタン**
「メニュー」画面の操作で前の画面に戻るときなど

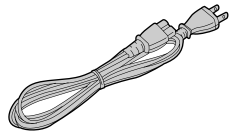
ヒント

■「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチ ⑪を「CS」側にすると
●Ⓐのボタンがまったく働かなくなり、それ以外のボタンもデジタルCSチューナーの操作が優先されます。
●テレビやビデオの操作をするときは、必ず「ビデオ・テレビ」側にしてください。

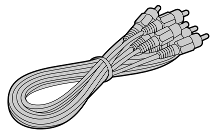
付属品/別売品

付属品

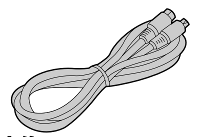
●下記の部品が入っていることをご確認ください。
●部品をなくされたなどの場合は、サービスルート扱いでご用意しておりますので、ご注文ください。
●品番／標準価格は、1999年7月現在のものです。また、消費税や工事代などは含まれておりません。



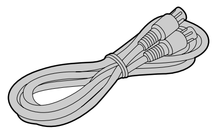
□**電源コード**
VJA0536／400円
（P19、20）



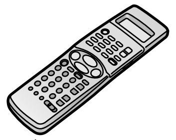
□**映像・音声コード**
VJA1062／500円
（P19）



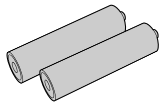
□**S映像コード**
VJA0658／700円
（P19）



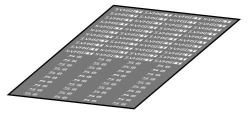
□**75Ω同軸ケーブル**
VJA1013／400円
（P19、20）



□**リモコン**
VEQ2318／5,000円
（P12）



□**単3形電池2本（リモコン用）**
R6P
（P18）



□**S-VHS ET/5倍録画ステッカー（カセット貼付用）**
VQL0A20／200円
（P44、45）

別売品

●本書で紹介させていただいている別売品の一例です。
●サービスルート扱いなどでご用意しておりますので、ご注文ください。
●品番／標準価格は、1999年7月現在のものです。また、消費税や工事代などは含まれておりません。

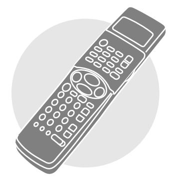
品名	品番	標準価格	記載ページ	特記事項
ビデオヘッドクリーナー	VFK0923FM	3,000円	8、94	乾式、使用回数180回タイプ
ビデオヘッドクリーナー	VFK0923FS	1,800円	8、94	乾式、使用回数30回タイプ
75Ωアンテナプラグ	VSQ1035	300円	22、23	VHF/UHF入力端子専用
映像・音声コード	RP-CVP2G10	1,200円	19、103	1.0 m（ステレオーモノラル タイプ）
RFアダプター	VW-RF10	5,000円	20	
混合器	VUA7053	600円	22	
分波器	VUA7052F	800円	22	
アンテナプラグ	VUA7050	300円	22	
BS・CS/UV分波器	TY-6S7BCS	2,400円	24	
BS同軸ケーブル	VW-KBS1	1.500円	24	2.0 m
カセットアダプター	VW-TCA7	3,000円	36、103	
映像・音声コード	VUA7040	600円	49、64、66、68、70、74	1.5 m（ステレオーステレオ タイプ）
映像・音声コード	RP-CVP1G10	1,100円	49	1.0 m（モノラルーモノラル タイプ）
ツイン映像コード	VUA7043	600円	64、66、68、	1.5 m、2本入り
S映像コード	VUA7041	700円	49、66、68、70、90	1.4 m
75Ω同軸ケーブル	VUA7051	400円	74	1.4 m
システム端子用コード	RP-CA10A	800円	93	3.0 m

設置の手順

次の順番で設置してください

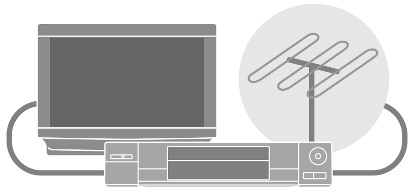
□に √ 印を付けるなどして、ひとつひとつの手順を確実に行ってください。

□ リモコンを準備する

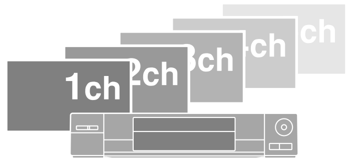


●ここでは、設置を行うために必要なことのみ（上記）を記載しています。
（リモコンについては、「**リモコンの機能を変更する（P81～83）**」の中で、よりくわしく説明しています）

□ アンテナやテレビと接続する



□ 受信チャンネルを設定する



●特に、Gコード予約をするための「ガイドチャンネル」は、必ず設定しておいてください。
（くわしくは、P26）

CATV放送を楽しめます

CATV（ケーブルテレビ）を受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
くわしくは、CATV会社にご相談ください。
●CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。（P74）

デジタルCS放送を楽しめます

デジタルCS放送を受信するときは、専用のCSアンテナやデジタルCSチューナーが必要です。さらに、使用する機器ごとに、デジタルCS放送会社との受信契約が必要となります。
くわしくは、デジタルCS放送会社にご相談ください。
●CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。（P70）

プリンターを接続して楽しめます

テレビ番組やレンタルビデオのお気に入りの場面を、手軽にプリントすることができます。（P90）
●専用の「プリンター出力（S映像）」端子に、別売のビデオプリンターを接続してください。
●あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

文字放送やiTビジョンを楽しめます

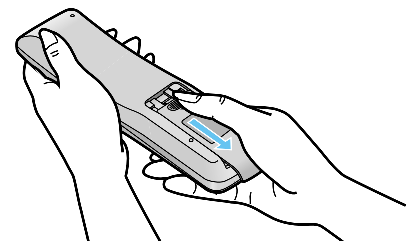
S-VHS方式で録画すると、モジネット（文字放送）やiTビジョンの信号も記録することができます。
●モジネット（文字放送）やiTビジョンを楽しむには、モジネットやiTビジョンに対応したテレビ、またはデコーダーが必要です。
●受信状態の悪いときや、使用するテープによっては、正しく記録できない（例えば、文字や色が欠けたりする）場合があります。

リモコンを準備する

リモコンに電池を入れる

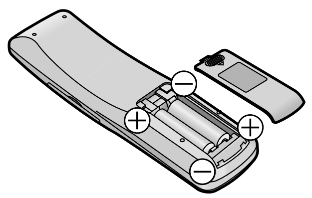
●リモコンの裏ふたをずらしてあけ、単３形電池２本（付属）を図のように正しく入れてください。

1



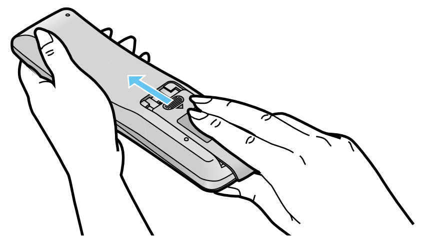
1 部分を押さえながら手前にずらし、裏ふたを開ける

2



2 付属の電池２本の⊕と⊖を確かめ、図のように正しく入れる

3

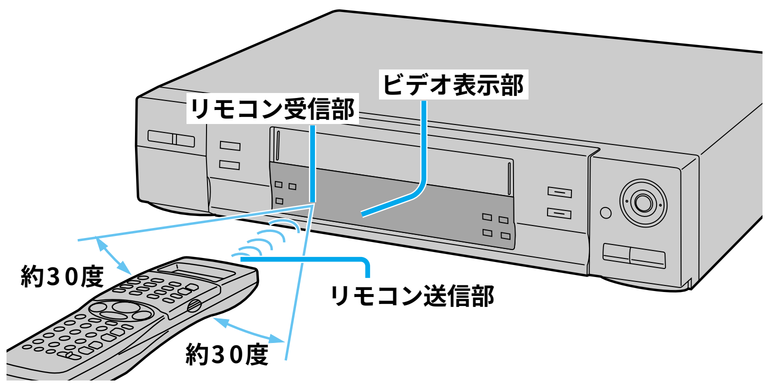


3 裏ふたを手前からすべらせながら閉じる

●リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。（使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約１年です）
●電池交換後、ビデオやテレビが操作できなくなっているときは、リモコンモード（P83）やテレビメーカー番号（P81）を合わせ直してください。
●ニッケルカドミウム（Ni-Cd）は充電式電池です。使用しないでください。
●不要となった電池は、不燃物ゴミとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
●１カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

リモコンの操作のしかた

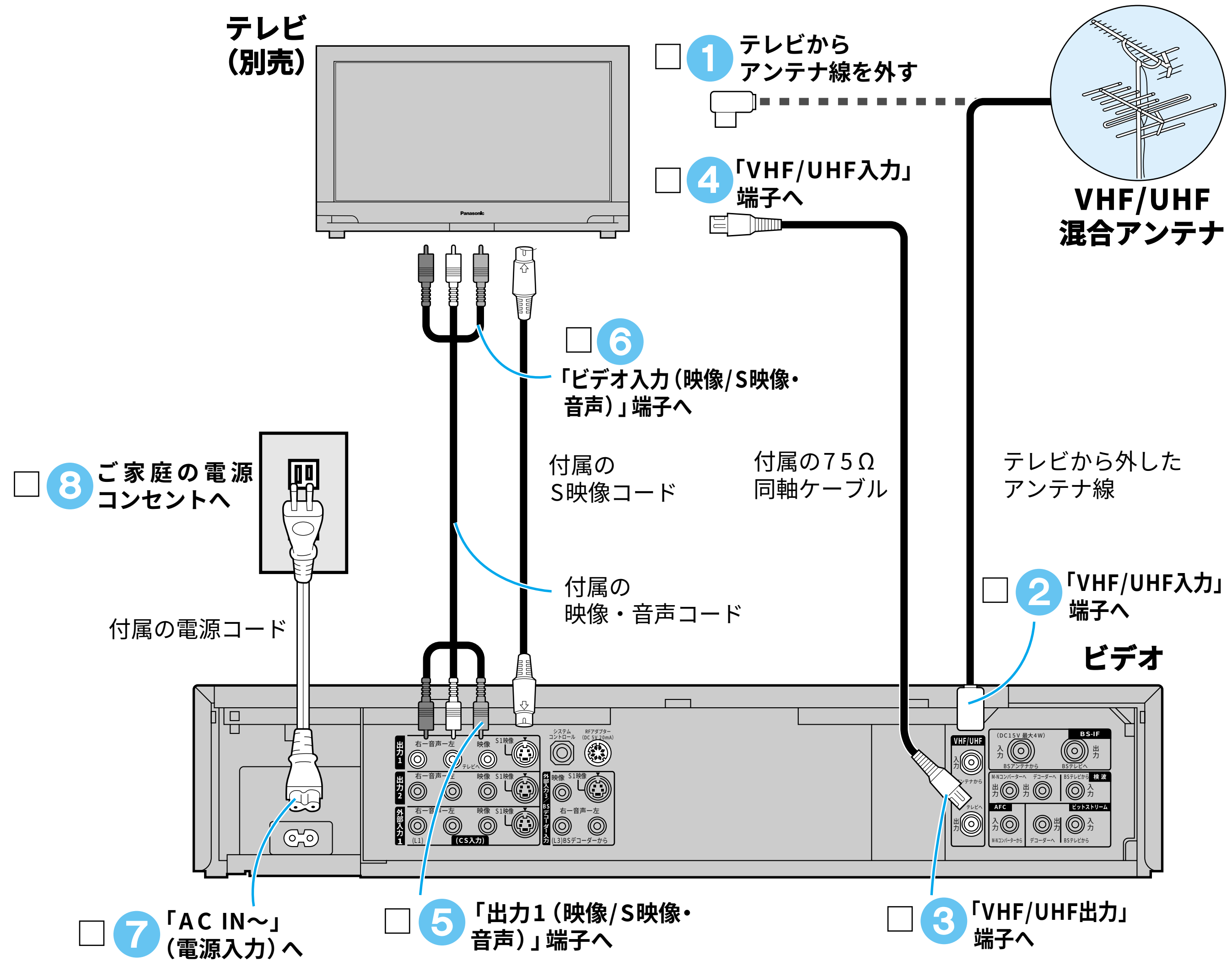
ビデオのリモコン受信部に向け、確実にボタンを押してください。
●**操作できる範囲は、正面で約７m以内、角度は約60度以内です。（右図）**（ただし、周囲の明るさで変わります）



接続

映像・音声入力端子のあるテレビと接続する

□に√印を付けるなどして確認しながら、下記の順番で確実に接続してください。
●接続後には、ビデオの時刻の表示もご確認ください。（P22）



ヒント

■手順 2 について
テレビから外したアンテナ線が、**プラグ付き同軸ケーブルのみのときはそのまま接続できますが、それ以外のとき**は、別売の部品や加工などが必要になります。
●**くわしくは、22ページをお読みください。**

■テレビに「ビデオ入力（映像・音声）」端子があるときは、必ず、付属の映像・音声コードで接続してください
●この接続をしないと、Hi-Fi音声（ステレオ音声）はお楽しみいただけません。
●モノラルテレビと接続するときは、ステレオ音声をモノラル音声に変換できる、別売の映像・音声コードRP-CVP2G10（P16）を使用してください。

■テレビにＳ映像入力端子があるときは、必ず付属のＳ映像コードで接続してください
●より鮮明な映像でお楽しみいただけます。

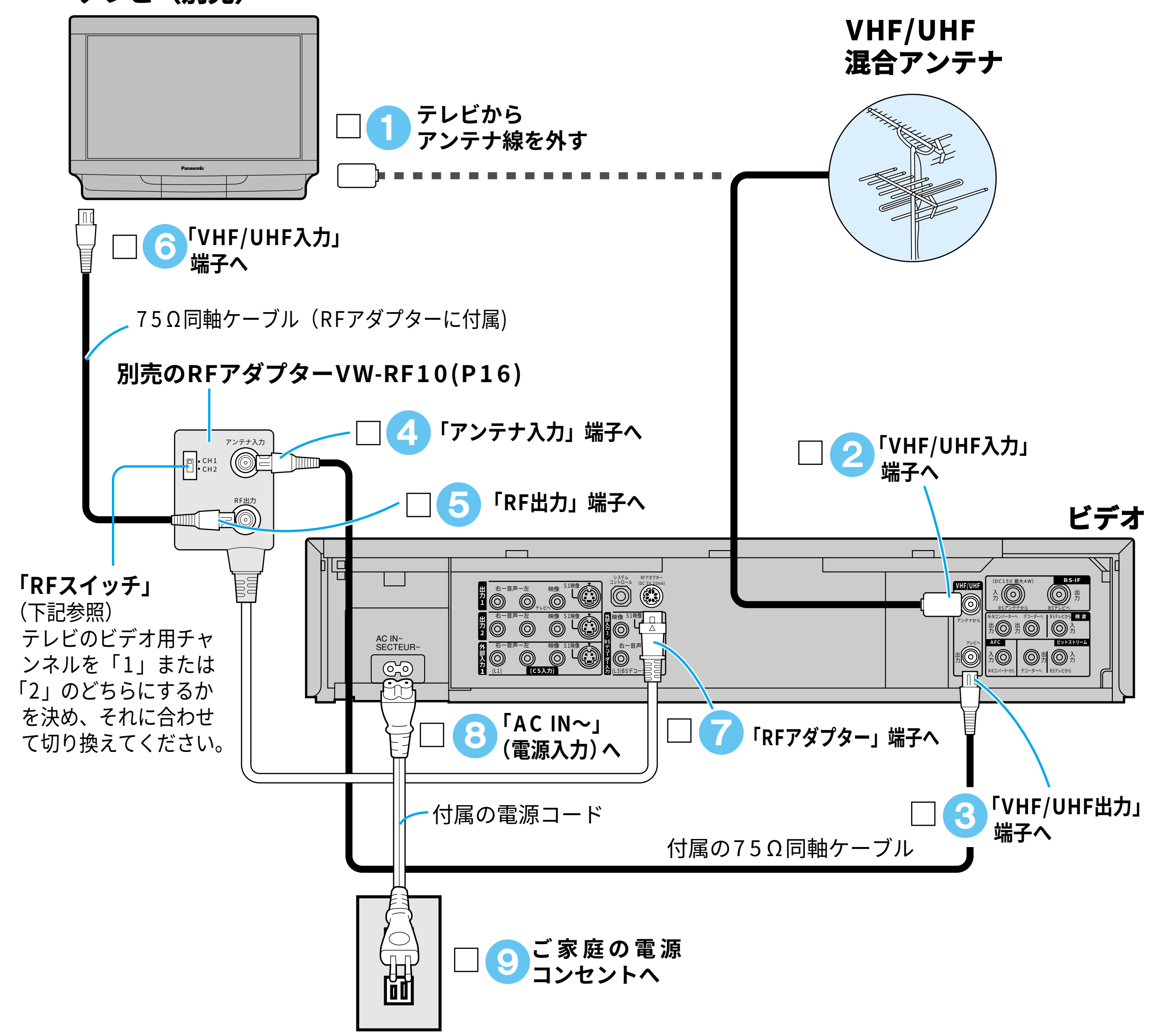
接続（つづき）

映像・音声入力端子のないテレビと接続する

□に√印を付けるなどして確認しながら、下記の順番で確実に接続してください。

●この接続を行うと「ビデオ専用チャンネル」の設定が必要になります。

●接続後には、ビデオの時刻の表示もご確認ください。（P22）



ヒント

■手順②について

テレビから外したアンテナ線が、**プラグ付き同軸ケーブルのみのときはそのまま接続できますが、それ以外のときは**、別売の部品や加工などが必要になります。

●くわしくは、22ページをお読みください。

■テレビに「ビデオ入力（映像・音声）」端子がないときは、「ビデオ専用チャンネル」を設定してください

「ビデオ専用チャンネル」とは、テレビにビデオの画面を出すためのチャンネルのことです。

●RFアダプターの「**RFスイッチ**」を「CH1」または「CH2」に切り換えると、ビデオの映像・音声信号をVHF/UHF放送の**チャンネル「1」または「2」**に変換してテレビに送るようになります。
テレビでそのチャンネルを受信すれば、テレビにビデオの画面が出ます。（音声はモノラルです）

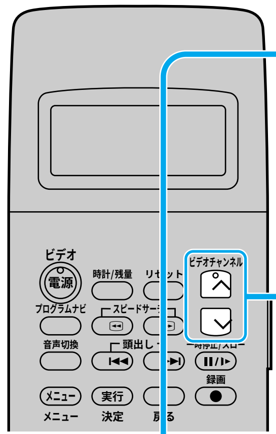
正しく接続できたことを確認する

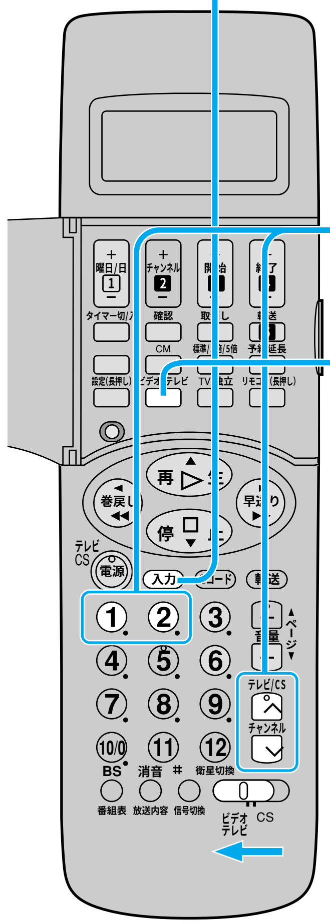
準備

●リモコンに電池を入れ、テレビメーカー番号を合わせる。（P18、81）

●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。

●ビデオとテレビの電源を「入」にする。





映像・音声コードで接続しているとき

19ページの接続をした場合は、以下の手順を行ってください。

1 テレビの入力を、ビデオを接続した入力に切り換える

●例えば、テレビの「ビデオ入力1」端子に接続しているときは、テレビの入力を「ビデオ1」にします。

●ビデオの画面になります。



テレビの入力を「ビデオ」にしたときの表示（例）

2 ビデオのチャンネルを変えてみる、または録画されたテープを再生してみるなどして、ビデオの画面が映っていることを確認する

映像・音声コードで接続していないとき

20ページの接続をした場合は、以下の手順を行ってください。

① RFアダプターの「RFスイッチ」を「CH1」または「CH2」に合わせる

●放送されていない方のチャンネルを選んでください。

② テレビで、「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を選ぶ

●上記で選んだチャンネルを選んでください。

③「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す

●ビデオの画面になります。



「ビデオ」表示

④ ビデオのチャンネルを変えてみる、または録画されたテープを再生してみるなどして、ビデオの画面が映っていることを確認する

こんなとき

■画面の映りが悪いとき

電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなる場合があります。
市販のブースターなどをご使用ください。

■ビデオの画面がきれいに映らないときは

（映像・音声コードで接続していないとき）

テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を調整してください。
（テレビの説明書もよくお読みください）

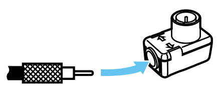
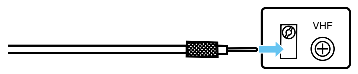
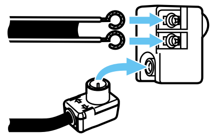
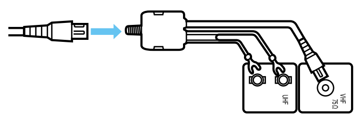
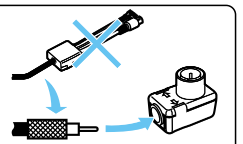
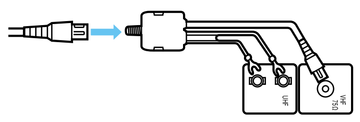
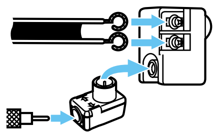
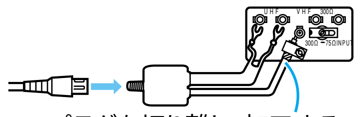
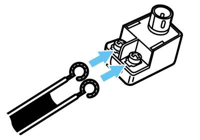
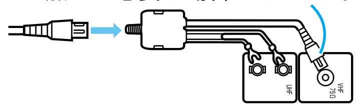
接続（つづき）

アンテナ線の加工が必要なとき

19または20ページの接続の際に、テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルのみのときはそのまま接続できますが、それ以外の場合は、下記のような加工が必要です。

●アンテナ線の加工のしかたは　…P23

テレビから外したアンテナ線の形状をお確かめください

■テレビから外したアンテナ線の、ビデオへの接続（19、20ページの手順2）	■ビデオからの75Ω同軸ケーブルの、テレビへの接続（19ページの手順4、20ページの手順6）
プラグなし同軸ケーブルのとき →別売の75Ωアンテナプラグを付けてください。 	プラグを切り離し、加工してください。 テレビの「VHF/UHFアンテナ入力」端子へ 
プラグ付き同軸ケーブル ＋ 平行フィーダー線のとき →別売の混合器を付けてください。 	別売の分波器を付けてください。 
分波器が付いているとき →分波器を外し、別売の75Ωアンテナプラグを付けてください。 	別売の分波器を付けてください。 
プラグなし同軸ケーブル ＋ 平行フィーダー線のとき →別売の75Ωアンテナプラグと別売の混合器を付けてください。 	別売の分波器を付けてください。  プラグを切り離し、加工する。
平行フィーダー線のみのとき →別売のアンテナプラグを付けてください。 	別売の分波器を付けてください。 加工が必要な場合があります。 

■別売品について（P16）

75Ωアンテナプラグ：VSQ1035、混合器：VUA7053、分波器：VUA7052F、アンテナプラグ：VUA7050

時刻の表示を確認する

本機の時計は工場出荷時に合わせてあり、約5年間は「自動バックアップ機能」（停電にも対応）が働きます。

●受信チャンネルの設定や、予約内容も記憶しています。

また、2分以内の誤差を自動修正する「自動時刻合わせ」機能がありますので、通常のご使用では「時刻設定」の操作は不要です。

ビデオを電源コンセントに接続すると、ビデオ表示部に現在時刻が表示されます。

●時計が合っていることを確認してください。

次のようなときは、86ページの操作で時計を合わせ直してください。

●時刻表示が「0:00」で点滅しているとき。（右図）

●時計の誤差が2分以上あるとき。

ビデオ表示部



時刻表示が点滅している状態

アンテナ線の加工のしかた

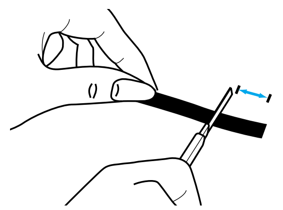
■同軸ケーブルの芯線の出しかた

別売の75Ωアンテナプラグに接続できる同軸ケーブルは、直径約6mmの「3Cケーブル」または直径約8mmの「5Cケーブル」です。

●加工の際の寸法が多少異なります。

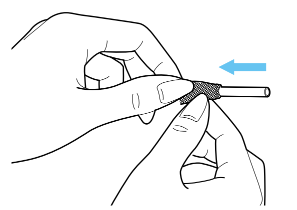
●付属の75Ω同軸ケーブルは「3Cケーブル」です。

1 外側のビニールに切り込みを入れ、切り取る



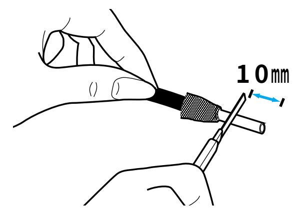
3Cの場合：13mm
5Cの場合：26mm

2 アミ線を、13mm折り返す



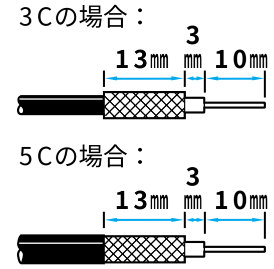
3Cの場合：すべて
5Cの場合：半分

3 白いビニールに切り込みを入れ、切り取る



芯線を傷付けないようにしてください。

<仕上がり図>

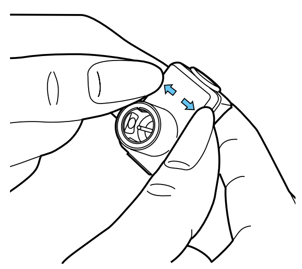


■同軸ケーブルと別売の75Ωアンテナプラグの接続のしかた

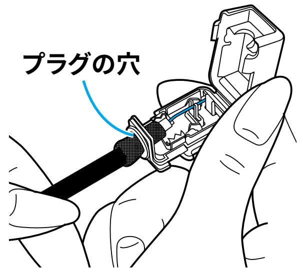
同軸ケーブルの先端を、上記のように加工しておいてください。

●寸法は、必ずお守りください。

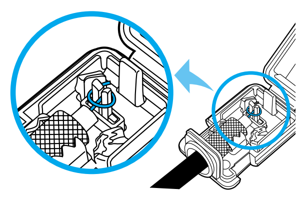
1 矢印の方向につめを広げ、カバーを開く



2 加工した同軸ケーブルの先端を、プラグの穴に通す

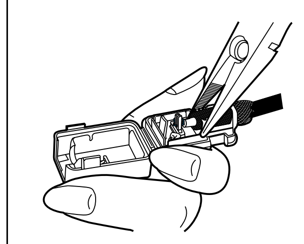


3 同軸ケーブルの芯線を、金具に巻き付ける

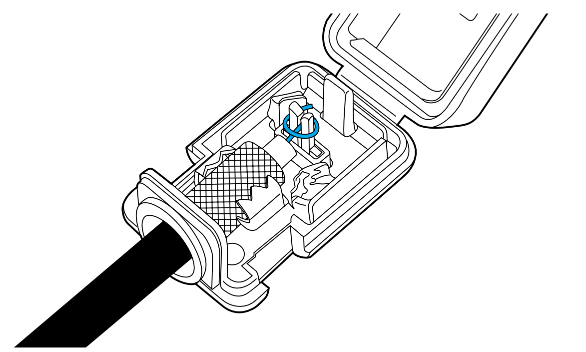


他の金属部にふれさせないでください。

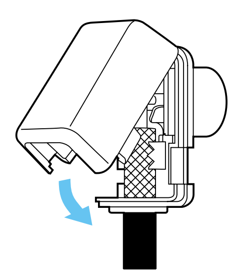
4 ペンチなどで締め付け、同軸ケーブルを固定させる



<固定が完了した状態の図>



5 カチッと音がするまで、カバーをしっかり閉じる

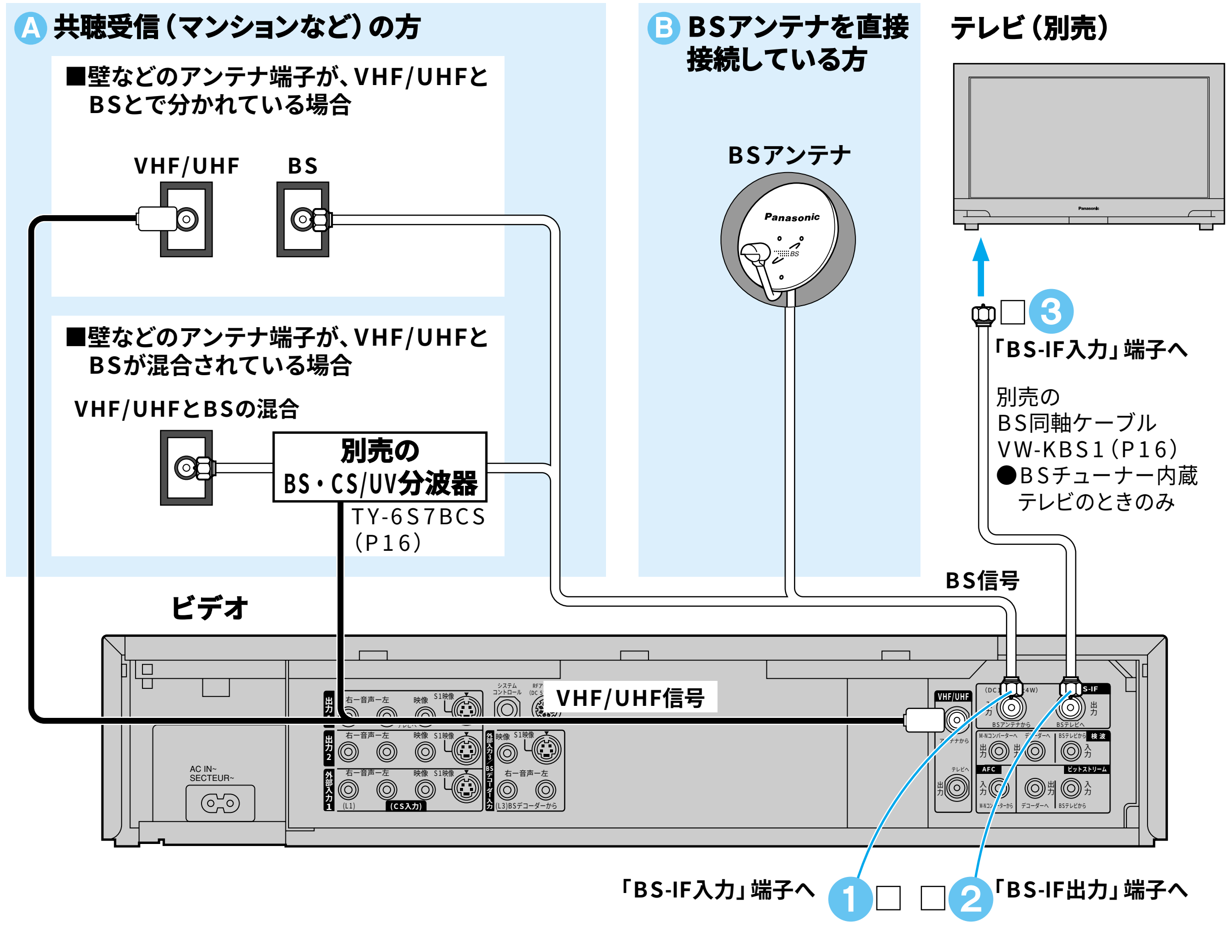


接続（つづき）

BSアンテナを接続する

BS放送を受信するには、下記の準備が必要です
1 BSアンテナ線を正しく接続する。
2 BSアンテナ電源の供給のしかたを正しく設定する。

●共聴受信の方は、右のページの手順③の、「BSアンテナ電源」が「切」になっていることをご確認のうえ、接続してください。（工場出荷時には「連動」になっています）

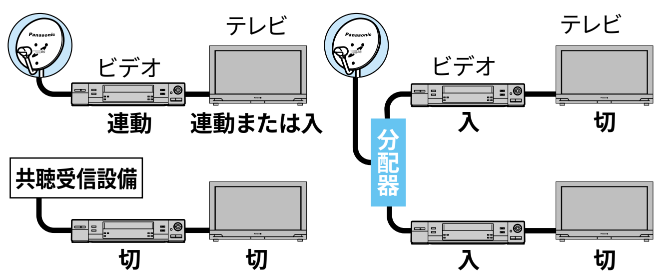


■BSアンテナをつないだら、ビデオ表示部に右のような表示が出たとき
BSアンテナの芯線とアミ線がショートしています。
ビデオ後面のBSアンテナ入力「BS-IF入力」端子につなぐBSアンテナ線がショートしていないことを確認し、正しくつなぎ直してください。
●接栓付きBSアンテナ線でつないでください。
●BSアンテナ線以外のものはつながないでください。



接続が終わったら（必ず行ってください）

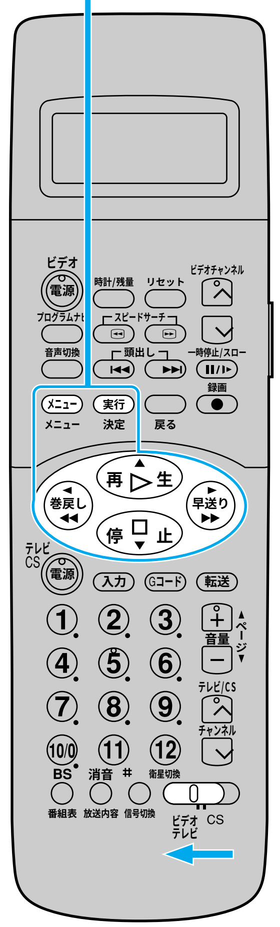
BSチューナー内蔵テレビをご使用の場合は、ビデオの電源が「切」のときにもテレビでBS放送を受信できることをご確認ください。
受信できないときは、右図を参考に、**ビデオとテレビの両方の「BSアンテナ電源」**を正しく設定してください。
（右のページ）
●テレビの説明書もお読みください。



BSアンテナに電源を送る

BSアンテナが必要とする電源を、ビデオから供給するのかしないのか、BSアンテナ線の接続の状態に合わせて設定する必要があります。

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（21ページの手順をご参照ください）



① 「メニュー」画面を出す
「メニュー」ボタンを押す。

② (巻戻し)(早送り)ボタンで「BSアンテナ設定」を選び、「実行」ボタンを押す

③ 「BSアンテナ電源」を設定する
(巻戻し)(早送り)ボタンで「BS電源」を選び、(再生)(停止)ボタンで設定する。

Ⓐ 共聴受信（マンションなど）の方は、「切」
ビデオからは、電源を供給しません。
Ⓑ BSアンテナを直接接続している方は、通常は「連動」
ビデオでBSチャンネルを選んだときや、テレビからBSアンテナ用電源が出力されているときに、ビデオから電源を供給します。

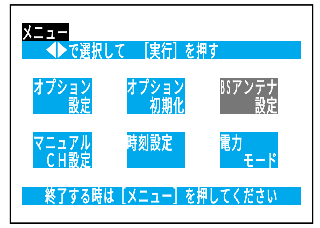
●「入」にすると、ビデオから常に電源を供給します。
●テレビの説明書もよくお読みください。

④ 「アンテナレベル」を確認する
目安として「40」以上あれば、きれいに受信できます。
■レベルが「0」のときは
接続の状態をお確かめください。
■映りが悪いときは
BSアンテナの向きを変えてください。
●正しい方向から少しでもずれると、BS放送は受信できなくなります。

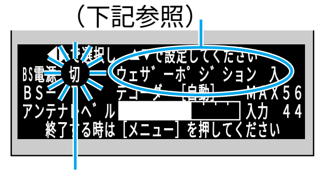
●BSアンテナの説明書もよくお読みください。

⑤ 「メニュー」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す。

テレビ画面

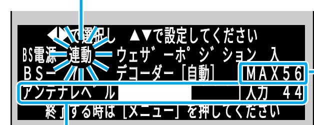


「ウェザーポジション」（下記参照）



「切」を選んだ状態

「連動」を選んだ状態



●「アンテナレベル」表示
BSアンテナの口径や設置状態、地域、気象などの条件によっても異なります。

●「MAX」表示
BSアンテナの向きを調整する中で、受信状態の一番良かったときの数値です。

ヒント
■ウェザーポジション機能
「入」にしておくと、BS放送の受信状態に合わせて「自動ノイズ・リダクション」機能が働き、画面上の細かいノイズをおさえます。（工場出荷時は「入」）

受信チャンネルの設定

受信チャンネル設定の手順

本機で受信チャンネルを設定するには、下記の２つの方法があります。

① **「市外局番入力チャンネル設定」（P27）**
ご使用になる地域の市外局番を利用して受信チャンネルを設定する方法です。

② **「マニュアルチャンネル設定」（P30）**
ひとつひとつのチャンネルを確実に設定していく方法です。

- **まずお確かめください**：「市外局番入力チャンネル設定一覧表」の設定内容（受信チャンネル）を確認する P28
  - **そのままでよい**：受信チャンネルが変換されていない場合 → 「市外局番入力チャンネル設定」を行う（P27）
    - すべてのチャンネルがきれいに受信できている場合 → 「受信チャンネルの設定」は終了です
    - すべてのチャンネルがきれいに受信できていない場合 → 「マニュアルチャンネル設定」を行う（P30） → 「受信チャンネルの設定」は終了です
  - **そのままでは使用できない**：受信チャンネルが変換されている場合
    ●共聴受信（マンションなど）の方、CATV会社と受信契約されている方なども。
    → 「マニュアルチャンネル設定」を行う（P30） → 「受信チャンネルの設定」は終了です

●受信チャンネルの設定は、VHF/UHFアンテナやBSアンテナを正しく接続してから行ってください。

「市外局番入力チャンネル設定」を行うと

ビデオが、下記のような動作を自動的に行います。

① **「市外局番入力チャンネル設定一覧表」（P28）のとおりに受信チャンネルを設定する。**

② **オートサーチを行って、それらの放送局が実際に受信できるかどうかを調べる。**

●**VHF/UHF**放送（1～62チャンネル）→**BS**放送（BS1～BS15チャンネル）→**CATV**放送（C13～C63チャンネル）の順番に、約１分間のオートサーチを行います。
●**実際には受信できなかったチャンネルは、**とばされます。（削除）
●**新たに受信できたチャンネルは、**チャンネルポジション13～20（愛媛県では14～20）に追加登録されます。
・Gコード予約を行うため、「マニュアルチャンネル設定」を行って、**必ず**ガイドチャンネルを設定してください。
・同じ放送局が、複数のチャンネルポジションに設定されているときは、**必ず**映りの悪い方のチャンネルをとばしておいてください。

例：東京都（03）で「市外局番入力チャンネル設定」を行い、「東京メトロポリタン」と「千葉テレビ」がとばされ、「48」チャンネルと「50」チャンネルが新たに受信できた場合。

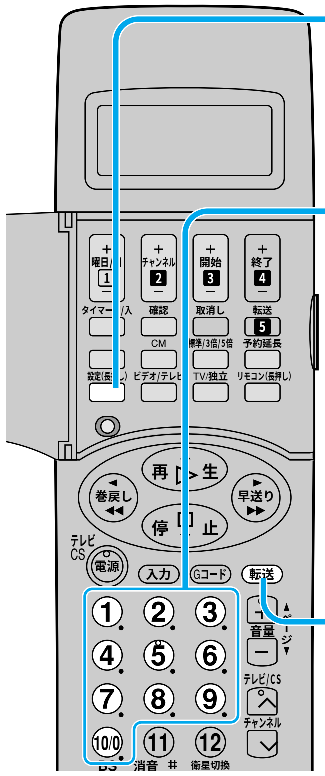
	「一覧表」にある VHF/UHFチャンネル												追加される VHF/UHFチャンネル					BSチャンネル								CATVチャンネル		
チャンネルポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	～	20	BS1	BS3	BS5	BS7	BS9	BS11	BS13	BS15	C13	～	C63
放送局名	NHK総合	東京メトロポリタン	NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ	TVKテレビ	フジテレビ	千葉テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ	NHK総合						WOWOW（JSB）	NHK衛星第一	ハイビジョン放送	NHK衛星第二					
受信チャンネル	1	−	3	4	16	6	42	8	−	10	38	12	48	50	−	～	−	−	−	BS5	BS7	BS9	BS11	−	−	−	～	−
表示チャンネル	1	−	3	4	16	6	42	8	−	10	38	12	48	50	−	～	−	−	−	BS5	BS7	BS9	BS11	−	−	−	～	−
ガイドチャンネル	80	−	90	4	16	6	42	8	−	10	38	12	−	−	−	～	−	−	−	73	74	75	76	−	−	−	～	−

電波が弱かったなどで、とばされたチャンネル（ポジション2、9）

「一覧表」の放送局以外で受信できたチャンネル（ポジション13、14）

市外局番入力チャンネル設定

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（21ページの手順をご参照ください）



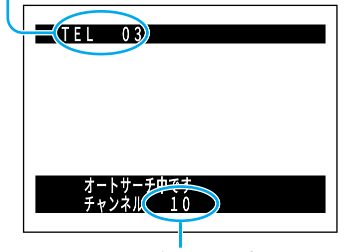
1 リモコン表示部に「☎」マークを出す
「設定（長押し）」ボタンを、約２秒以上押し続ける



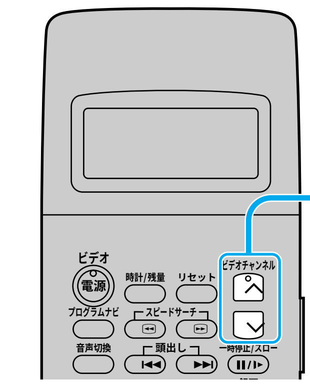
2 市外局番を入力する
「数字」ボタンで入力する
●**市外局番に変更があった場合でも、28ページの「一覧表」の番号で設定してください。**
●市外局番を間違えたときは、リモコンのとびらを閉じ、もう一度開いて手順 1 からやり直してください。
●市外局番が入力されると、リモコン表示部に「転送△」の表示が出て点滅します。



3 ビデオに転送する
「転送」ボタンを押す
●テレビ画面に市外局番が表示され、ビデオがオートサーチを始めます。
（左のページの『「市外局番入力チャンネル設定」を行うと』、ご参照）



オートサーチが終わったら



リモコンのとびらを閉じ、
「ビデオチャンネル」ボタンを押してチャンネルを切り換えながら、
すべてのチャンネルがきれいに受信できていることを確認する

●**受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるときは、「マニュアルチャンネル設定」（P30）で必要な設定を行ってください。**

ヒント

■チャンネルポジションとは
受信するチャンネルを登録するところです。

■受信チャンネルとは
電波を受信するために合わせるチャンネルです。

■表示チャンネルとは
ビデオ表示部やテレビ画面に表示するチャンネルです。
（予約録画や選局は、この表示チャンネルで行います）

■ガイドチャンネルとは
Gコード予約をするために合わせる数字（チャンネル）です。

受信チャンネルの設定（つづき）

市外局番入力チャンネル設定一覧表（VHF/UHF）

■市外局番に変更があった場合でも、この表の番号で設定してください。

BSアンテナを接続した状態で「市外局番入力チャンネル設定、P27」を行うと、BSチャンネルも自動的に設定されます。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル（1〜5）

都道府県	都市名	市外局番	1				2				3				4				5			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80	テレビ北海道	17	17	17	札幌テレビ	5	5	5
	旭川	0166					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	33	33	17				
	北見	0157					NHK教育	2	2	90												
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34	35									NHK総合	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	90					テレビ北海道	29	29	17				
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35	NHK総合	4	4	80				
青森	青森	0177	青森放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日	31	31	34				
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこい	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合	4	4	80	岩手朝日	31	31	20
宮城	仙台	022	東北放送	1	1	1					NHK総合	3	3	80					NHK教育	5	5	90
秋田	秋田	018					NHK教育	2	2	90									秋田朝日	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									NHK総合	4	4	80	秋田朝日	59	59	31
山形	山形	023													NHK教育	4	4	90	山形さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					NHK総合	3	3	80					山形さくらんぼ	24	24	30
福島	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90					テレビュー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	テレビュー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビュー福島	32	32	31					NHK総合	4	4	80				
茨城	水戸	029	NHK総合	44	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK総合	29	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
群馬	前橋	027	NHK総合	52	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	浦和	048	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	NHK総合	1	1	80	東京メトロポリタン	14	14	14	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	北陸放送	6	6	6	NHK総合	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	NHK総合	4	4	80				
福井	福井	0776									NHK教育	3	3	90								
山梨	甲府	0552	NHK総合	1	1	80					NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
長野	長野	026					NHK総合	2	2	80					長野朝日	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	20					NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80				
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	39	3	80					中部日本放送	5	5	5
静岡	静岡	054					NHK教育	2	2	90					静岡第一	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一	30	30	31					NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80					中部日本放送	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合	31	3	80	毎日放送	4	4	4	中部日本放送	5	5	5
滋賀	大津	077					NHK総合	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					NHK総合	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					NHK総合	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					NHK総合	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK奈良	51	51	―
和歌山	和歌山	0734					NHK総合	32	2	80					毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
岡山	岡山	086	岡山放送	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	0849	テレビ新広島	54	54	31					NHK教育	3	3	90					NHK総合	5	5	80
山口	山口	0839	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	テレビQ	23	23	19	山口朝日	28	28	28	大分放送	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					NHK教育	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK総合	37	37	80
愛媛（※、下記）	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
高知	高知	0888													NHK総合	4	4	80				
福岡	福岡	092	九州朝日	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	テレビQ	19	19	19
	北九州	093					九州朝日	2	2	1	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	九州朝日	57	57	1	NHK教育	40	40	90	福岡放送	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	テレビQ	14	14	19
長崎	長崎	095	NHK教育	1	1	90	九州朝日	57	57	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5
熊本	熊本	096	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	熊本朝日	16	16	16	熊本県民	22	22	22	長崎放送	5	5	5
大分	大分	097	九州朝日	1	1	1					NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	90					NHK総合	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	琉球朝日	28	28	28	NHK総合	2	2	80												

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル（6〜12）

都道府県	都市名	市外局番	6				7				8				9				10				11				12			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011									北海道文化	27	27	27					北海道テレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90
	旭川	0166					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	37	37	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
	北見	0157					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	59	59	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	61	61	35	北海道放送	53	53	1				
	帯広	0155	北海道放送	6	6	1					北海道文化	32	32	27					札幌テレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90
	釧路/室蘭	0154/0143					札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	41	41	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
	函館	0138	北海道放送	6	6	1													NHK教育	10	10	90					札幌テレビ	12	12	5
青森	青森	0177									北海道文化	27	27	27					青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
	八戸	0178					NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
岩手	盛岡	019	岩手放送	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
宮城	仙台	022					東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
秋田	秋田	018													NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
	大館	0186	秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
山形	山形	023	テレビュー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
	鶴岡	0235	NHK教育	6	6	90					テレビュー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島	福島	024	福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
	会津若松	0242	福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
	いわき	0246	福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
茨城	水戸	029	TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
栃木	宇都宮	028	TBSテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12
群馬	前橋	027	TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
埼玉	浦和	048	TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
千葉	千葉	043	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
東京	東京	03	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
神奈川	横浜	045	TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
新潟	新潟	025									NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90
富山	富山	0764	チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
石川	金沢	076	北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
福井	福井	0776	北陸放送	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
山梨	甲府	0552	テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
長野	長野	026	テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
	飯田	0265	信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
岐阜	岐阜	058	テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
静岡	静岡	054	静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
	浜松	053	静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
愛知	名古屋	052	岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
三重	津	059	朝日放送	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
滋賀	大津	077	朝日放送	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90
京都	京都	075	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
大阪	大阪	06	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
兵庫	神戸	078	朝日放送	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					NHK教育	26	12	90
奈良	奈良	0742	朝日放送	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90
和歌山	和歌山	0734	朝日放送	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	26	12	90
鳥取	鳥取	0857																	山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34
島根	松江	0852	NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	浜田	0855									山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90												
岡山	岡山	086					瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
広島	広島	082					NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
	福山	0849					中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
山口	山口	0839					テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	福岡放送	35	35	37
徳島	徳島	088	朝日放送	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90
香川	高松	087	朝日放送	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
愛媛（※、下記）	松山	089	NHK総合	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37
	新居浜	0897	南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37
高知	高知	0888	NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
福岡	福岡	092	NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					熊本放送	11	11	11	福岡放送	37	37	37
	北九州	093	NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
佐賀	佐賀	0952	テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
長崎	長崎	095	テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	熊本県民	22	22	22
熊本	熊本	096	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	テレビQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB毎日	4	4	4
大分	大分	097	南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37	大分朝日	24	24	24	テレビQ	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90
宮崎	宮崎	0985					鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
	延岡	0982	宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
鹿児島	鹿児島	099	宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	熊本県民	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
	阿久根	0996	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
沖縄	那覇	098									沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90

（※）**愛媛県では、「愛媛朝日」もチャンネルポジション「13」に設定されます。**

●**松山**：受信CH…25　表示CH…25　ガイドCH…25、●**新居浜**：受信CH…14　表示CH…14　ガイドCH…25

受信チャンネルの設定（つづき）

マニュアルチャンネル設定

ひとつひとつのチャンネルポジションごとに、受信・表示・ガイドチャンネルを設定することができます。
また、「市外局番入力チャンネル設定」を行ったあとの設定状態の確認も、この方法で行ってください。

■チャンネルポジションとは
受信するチャンネルを登録するところです。

■受信チャンネルとは
電波を受信するために合わせるチャンネルです。

■表示チャンネルとは
ビデオ表示部やテレビ画面に表示するチャンネルです。
（予約録画や選局は、この表示チャンネルで行います）

■ガイドチャンネルとは
Ｇコード予約をするために合わせるチャンネルです。

●きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき
→受信・表示・ガイドチャンネルを設定する（登録）

●ノイズ画面のチャンネルが設定されているとき
→チャンネルをとばす（削除）

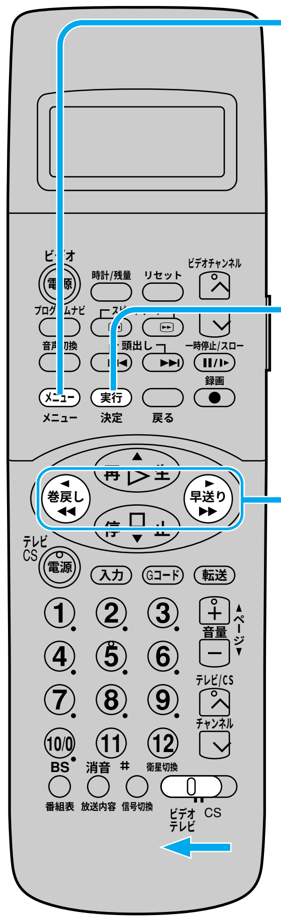
●選局の順番を入れ替えたいとき
→設定したいチャンネルポジションに受信・表示・ガイドチャンネルを設定し、不要になったチャンネルをとばす（登録・削除）

●ガイドチャンネルが設定されていないとき
→ガイドチャンネルを設定する

●ノイズがあるときや、色が付いていないとき
→微調整をすると、きれいに受信できる場合があります

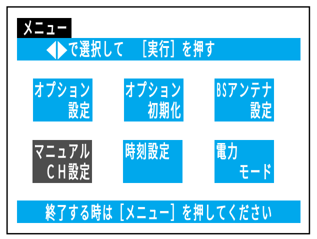
「マニュアルチャンネル設定」画面を出す

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（21ページの手順をご参照ください）

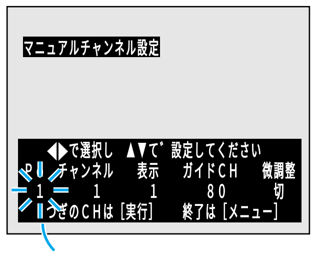


1 「メニュー」画面を出す
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面



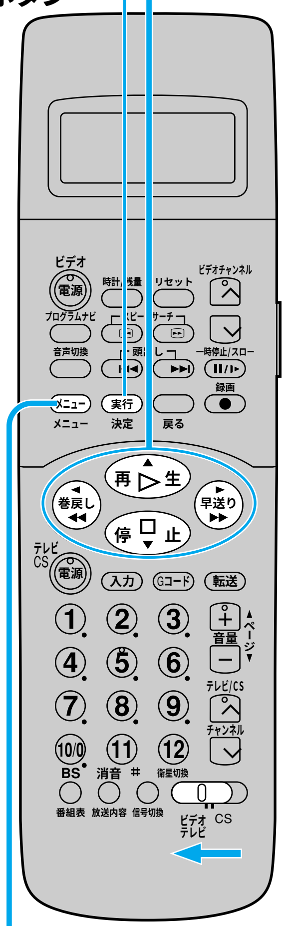
2 「マニュアルチャンネル設定」画面を出す
(巻戻し)(早送り)ボタンで「マニュアルCH設定」を選び、「実行」ボタンを押す
●このあと、それぞれの設定を行ってください。
●VHF/UHFチャンネルの登録 …P31
●BSチャンネルの登録 ……………P32
●CATVチャンネルの登録 ………P32
●不要なチャンネルの削除…………P33
●映りの悪いチャンネルの微調整…P33



選ばれた項目が点滅します

VHF/UHFチャンネルの登録

30ページの手順12の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから、下記の操作を行ってください。



3 チャンネルポジションを選ぶ
(巻戻し)(早送り)ボタンで「Po」を選び、
(再生)(停止)ボタンで登録したいチャンネルポジションを選ぶ
●「1」～「20」の中から選んでください。
●「Po」は「Position」の略です。

4 受信チャンネルを合わせる
(巻戻し)(早送り)ボタンで「チャンネル」を選び、
(再生)(停止)ボタンで合わせる
●登録したい放送が映るように、ここの数字を変えていってください。

5 表示チャンネルを合わせる
(巻戻し)(早送り)ボタンで「表示」を選び、
(再生)(停止)ボタンで合わせる
●ビデオ表示部などに表示させたい数字に合わせてください。

6 ガイドチャンネルを合わせる
(巻戻し)(早送り)ボタンで「ガイドCH」を選び、
(再生)(停止)ボタンで合わせる
●34ページの「ガイドチャンネル一覧表」を見ながら合わせてください。
●ガイドチャンネルを合わせておかないと、Ｇコード予約が正しくできません。

7 「マニュアルチャンネル設定」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面



チャンネルポジション「7」を選んだ場合



受信チャンネルを「42」に合わせた場合



表示チャンネルを「42」に合わせた場合



ガイドチャンネルを「42」に合わせた場合

ヒント

■チャンネルポジションの変わりかた
(再生)ボタンを押すごとに、下記のように変わります。
●(停止)ボタンを押すと、逆の方向に戻ります。

VHF/UHFチャンネル（1 → 2 ····→ 20）
BSチャンネル（BS1 → BS3 ····→ BS15）
CATVチャンネル（C13 → C14 ····→ C63）
外部入力チャンネル（CS→L1→ L2→L3）
拡張チャンネル（o1 → o2 ····→ o7）

●「オプション設定」（P84）の「L3設定」を「BSデコーダー/M-N」にしているときは、外部入力チャンネル「L3」は自動的にとばされます。

■受信・表示・ガイドチャンネルの変わりかた
(再生)または(停止)ボタンを押し続けると、10ずつ変わります。

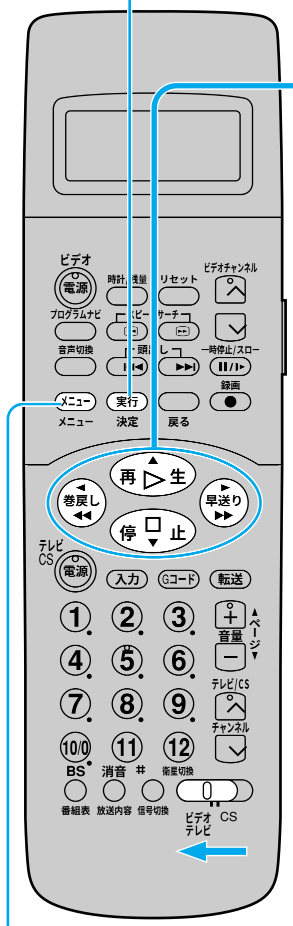
■2つ以上のチャンネルを登録するときは
「メニュー」ボタンを押す前に「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

■拡張チャンネルとは
将来のシステムに対応するもので、現在は使用できません。
（「市外局番入力チャンネル設定」を行うと、自動的に設定されます）

受信チャンネルの設定（つづき）

マニュアルチャンネル設定（つづき）

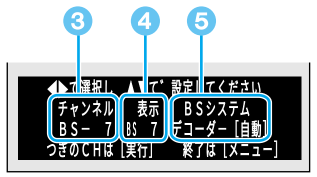
「実行」ボタン



「メニュー」ボタン

BSチャンネルの登録

テレビ画面



30ページの手順①②の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから、下記の操作を行ってください。

3 チャンネルポジションを選ぶ

(巻戻し)(早送り)ボタンで「チャンネル」を選び、(再生)(停止)ボタンで登録したいBSのチャンネルポジションを選ぶ

4 表示チャンネルを出す

(巻戻し)(早送り)ボタンで「表示」を選び、(再生)(停止)ボタンで数字を出す

●ここが「BS——」のときは、そのチャンネルはとばされています。

5 BSシステムを合わせる

(巻戻し)(早送り)ボタンで「デコーダー」を選び、(再生)(停止)ボタンで合わせる

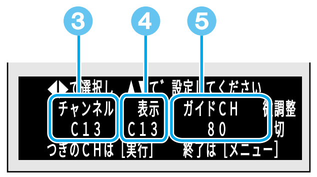
自動：スクランブル放送の受信時のみ、BSデコーダーおよびM-Nコンバーターからの入力に切り換えるとき
入　：St. GIGA（セント・ギガ）とも受信契約しているとき（P65）
切　：BSデコーダーおよびM-Nコンバーターを接続していないとき
M-Nコンバーター：デコーダー[自動]では、M-Nコンバーターを接続していてもハイビジョン放送が受信できないとき

6 「マニュアルチャンネル設定」画面を消す

「メニュー」ボタンを押す

CATVチャンネルの登録

テレビ画面



30ページの手順①②の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから、下記の操作を行ってください。

3 チャンネルポジションを選ぶ

(巻戻し)(早送り)ボタンで「チャンネル」を選び、(再生)(停止)ボタンで登録したいCATVのチャンネルポジションを選ぶ

4 表示チャンネルを出す

(巻戻し)(早送り)ボタンで「表示」を選び、(再生)(停止)ボタンで数字を出す

●ここが「C——」のときは、そのチャンネルはとばされています。

5 ガイドチャンネルを合わせる

(巻戻し)(早送り)ボタンで「ガイドCH」を選び、(再生)(停止)ボタンで合わせる

●34ページの「ガイドチャンネル一覧表」を見ながら合わせてください。
●ガイドチャンネルを合わせておかないと、Gコード予約が正しくできません。

6 「マニュアルチャンネル設定」画面を消す

「メニュー」ボタンを押す

ヒント

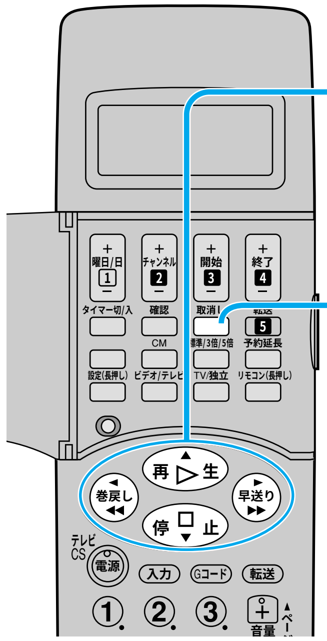
■2つ以上のチャンネルを登録するときは

「メニュー」ボタンを押す前に「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

チャンネルポジションの表示の切り換わりかた

VHF/UHFチャンネル……Po
BSチャンネル……チャンネル
CATVチャンネル…チャンネル
外部入力チャンネル…入力
拡張チャンネル…………Po

不要なチャンネルの削除



30ページの手順①②の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから、下記の操作を行ってください。

3 チャンネルポジションを選ぶ

(巻戻し)(早送り)ボタンで「Po」を選び、(再生)(停止)ボタンで削除したいチャンネルポジションを選ぶ

テレビ画面



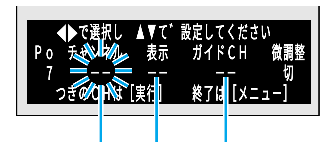
チャンネルポジション「7」を選んだ場合

4 「取消し」ボタンを押す

●受信・表示・ガイドチャンネルのすべてが「——」の表示になります。

5 「マニュアルチャンネル設定」画面を消す

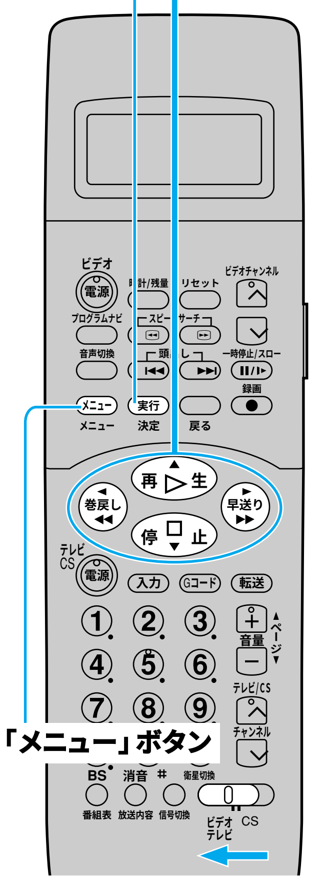
「メニュー」ボタンを押す



「——」の表示

映りの悪いチャンネルの微調整

「実行」ボタン



「メニュー」ボタン

30ページの手順①②の操作で、テレビに「マニュアルチャンネル設定」画面を出してから、下記の操作を行ってください。

3 チャンネルポジションを選ぶ

(巻戻し)(早送り)ボタンで「Po」を選び、(再生)(停止)ボタンで微調整したいチャンネルポジションを選ぶ

テレビ画面

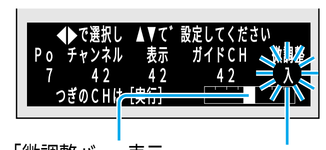


チャンネルポジション「7」を選んだ場合

4 微調整を「入」にする

(巻戻し)(早送り)ボタンで「微調整」を選び、(再生)(停止)ボタンで「入」を選ぶ

●「微調整バー」表示が出ます。



「微調整バー」表示　「入」表示を選ぶ

5 微調整を行う

(巻戻し)(早送り)ボタンで「微調整バー」表示を点滅させ、(再生)(停止)ボタンで微調整する

色が付いていないとき	：(再生)ボタン
しま模様が出るとき	：(停止)ボタン

●BSチャンネルは、微調整できません。
●電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。

6 「マニュアルチャンネル設定」画面を消す

「メニュー」ボタンを押す

ヒント

■2つ以上のチャンネルを削除、または微調整するときは

「メニュー」ボタンを押す前に「実行」ボタンを押すと、次のチャンネルポジションに進みます。

チャンネルポジションの表示の切り換わりかた

VHF/UHFチャンネル……Po
BSチャンネル……チャンネル
CATVチャンネル…チャンネル
外部入力チャンネル…入力
拡張チャンネル…………Po

受信チャンネルの設定（つづき）

マニュアルチャンネル設定（つづき）

ガイドチャンネル一覧表

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

地域	放送局	ガイドCH
全国	NHK総合	80
	NHK教育	90
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
山形	山形放送（YBC）	10
	山形さくらんぼ（SAY）	30
	テレビュー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビュー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MX）	14
	放送大学	16
	とちぎテレビ（TTV）	23
	テレビ埼玉（TVS）	38
	TVKテレビ（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップ（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34

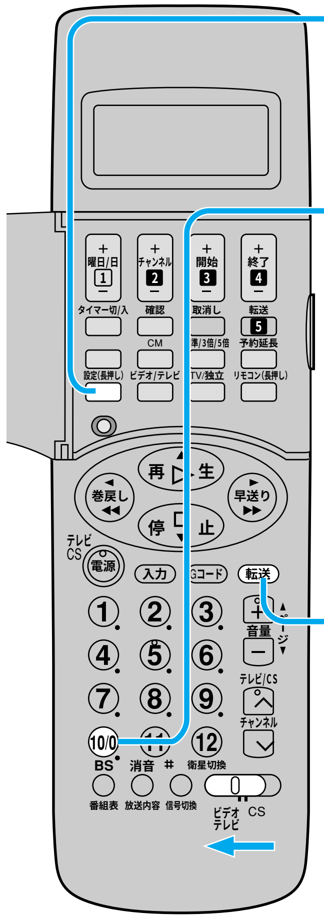
地域	放送局	ガイドCH
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日（SAT）	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
鳥取 島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
岡山 香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35

地域	放送局	ガイドCH
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38
徳島	四国放送（JRT）	1
愛媛	南海放送（RNB）	10
	愛媛朝日（EAT）	25
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	高知さんさん（KSS）	40
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	テレビQ（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売（KYT）	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28
BS放送	BS1	71
	BS3	72
	BS5 WOWOW（JSB）	73
	BS7 NHK衛星第一	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第二	76
	BS13	77
	BS15	78

工場出荷時の状態に戻す

最初から受信チャンネルを設定し直したいときは、下記の操作で簡単に工場出荷時の状態に戻すことができます。

準備
- リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ビデオとテレビの電源を「入」にする。
- テレビにビデオの画面を出す。（21ページの手順をご参照ください）



1 リモコン表示部に「☎」マークを出す

「設定（長押し）」ボタンを、約２秒以上押し続ける

リモコン表示部



「☎」マーク

2 「000000」を入力する

⑩ボタンを６回押す
- 間違えたときは、リモコンのとびらを閉じ、もう一度開いて手順 1 からやり直してください。
- 「000000」が入力されると、リモコン表示部に「転送△」の表示が出ます。

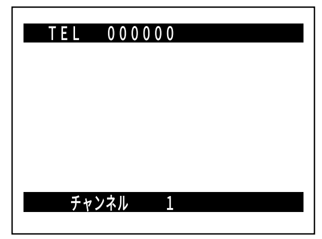


点滅します

3 ビデオに転送する

「転送」ボタンを押す
- テレビ画面に「000000」が表示され、ビデオのチューナーが工場出荷時の設定に戻ります。

テレビ画面



ヒント

■工場出荷時の状態では
- **VHF/UHFチャンネル**……VHFの１～12チャンネルが受信できる状態
- **BSチャンネル**……すべてのチャンネルが受信できる状態
- **CATVチャンネル**……すべてのチャンネルがとばされた状態
- **外部入力チャンネル**……「CS」「L1」「L2」が使用できる状態
  - 「L3」は、「オプション設定」（P84）の「L3設定」を「L3」にしたときのみ、使用できます。

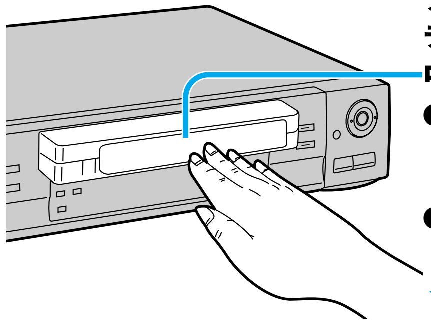
（ガイドチャンネルは、すべてのチャンネルで設定されていません）

準備

受信チャンネルの設定（マニュアルチャンネル設定）（工場出荷時の状態に戻す）

カセットについて

カセットの入れかた



テープが見える面を上に、
テープラベルが手前になるようにして、
中央部をゆっくりと押し込む

●カセットを入れると、
- ●自動的に電源が「入」になります。
- ●ビデオ表示部に「[カセット表示]」表示が出ます。

●誤消去防止用のつめが折れているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。

ビデオ表示部



カセットが入っているときの表示

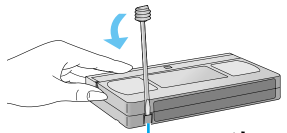
■ビデオ表示部のプログラムナビ表示 [プログラムナビ表示] が点灯しているとき（P78）
カセットを入れたときに、カセットを識別するための信号を自動的に読み込みます。
●読み込み中は、テレビ画面に「プログラムナビデーター確認中」と表示します。

ヒント

■VHSまたはS-VHSのビデオカセットが使用できます。
（VHSカセットを入れると、ビデオ表示部のS VHS表示が消えます）

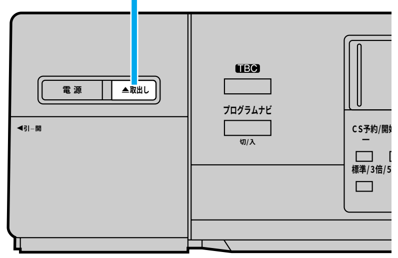
■コンパクトカセット（VHS-C/S-VHS-C）も使用できます。
別売のカセットアダプターVW-TCA7（P16）を使用すると、コンパクトカセットも本機で使用できます。
●くわしくは、カセットアダプターの説明書をお読みください。
●8ミリビデオカセットやデジタルビデオカセットには使用できません。

■残しておきたい録画を、誤って消さないために
誤消去防止用のつめ（右図）を折り取ってください。
●つめを折ったカセットを使って録画をしたいときは、その部分にセロハンテープを二重に貼ってください。
（つめの代わりになります）



つめ

カセットの出しかた



「取出し」ボタンを押す
●カセットが途中まで出てきますので、まっすぐに引き抜いてください。

ヒント

■リモコンでも取り出せます
「停止」ボタンを約3秒以上押し続けると、カセットを取り出せます。

■電源が「切」のときも、カセットは取り出せます。

■次のようなときは、カセットは取り出せません。
●録画中（リモコンで取り出そうとすると、録画をやめてしまいます）
●予約録画中、または予約録画の待機中

こんなとき

■カセットが出てこないとき
各種の安全装置が働いている場合があります。下記の操作を行ってみてください。
1. 「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「切」にする
2. 電源プラグを抜く
3. 約1分後に、電源プラグを差し込み、ビデオの電源を「入」にする
4. 「取出し」ボタンを押す

●2～3回上記の操作をくり返してみてください。それでも取り出せないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

テレビにビデオの画面を出す

ビデオを見るときは、下記の操作でテレビにビデオの画面を出してください。

映像・音声コードで接続している場合

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●リモコンの「テレビメーカー設定」を行っておく。（P81）



1. **「ビデオ電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする**
2. **「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする**
3. **「入力」ボタンを押し、テレビの入力を「ビデオ」にする**
   ●例えば、テレビの「ビデオ入力1」端子に接続しているときは、テレビの入力を「ビデオ1」にします。
   ●ビデオの画面になります。

ビデオ表示部



電源を「入」にしたときの表示

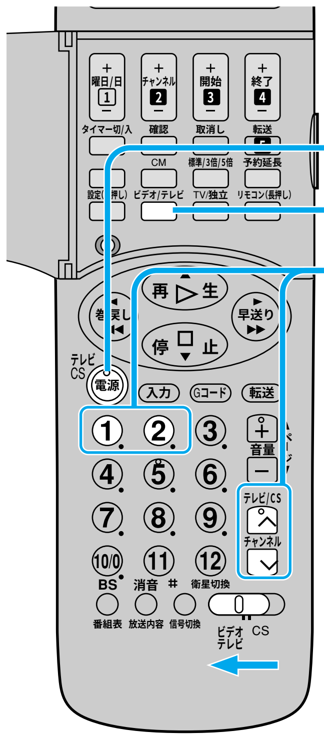
テレビ画面



テレビの入力を「ビデオ」にしたときの表示（例）

映像・音声コードで接続していない場合

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●リモコンの「テレビメーカー設定」を行っておく。（P81）



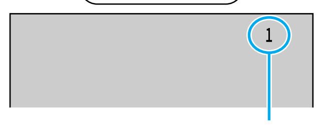
1. **「ビデオ電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「入」にする**
2. **「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源を「入」にする**
3. **テレビのチャンネルをビデオ専用チャンネルの「1」または「2」にする**
   ●RFアダプターの「RFスイッチ」で選んだチャンネルに合わせてください。（P20、21）
4. **「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す**
   ●ビデオの画面になります。

ビデオ表示部



電源を「入」にしたときの表示

テレビ画面



ビデオ専用チャンネルを「1」にしている場合

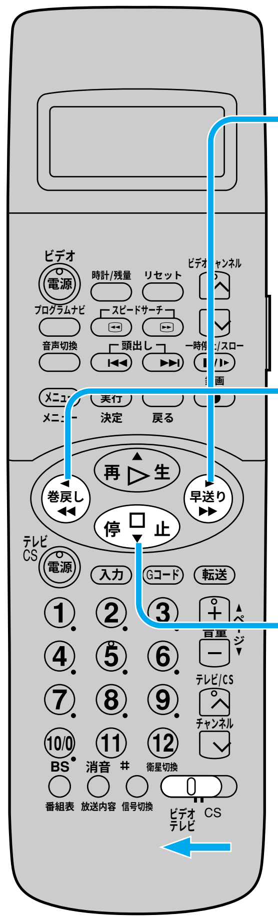


「ビデオ」表示

早送り/巻き戻しする

早送り/巻き戻しのしかた

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



早送りをするとき

停止した状態のときに、
「早送り」ボタンを押す

●テープの終わりまで早送りすると、自動的にテープの始端まで巻き戻します。

ビデオ表示部



早送り中の表示

巻き戻しをするとき

停止した状態のときに、
「巻戻し」ボタンを押す

●テープの始端まで巻き戻すと、停止します。



巻き戻し中の表示

早送り/巻き戻しをやめるとき

「停止」ボタンを押す

ヒント

早送り中に「早送り」ボタン、または巻き戻し中に「巻戻し」ボタンを押すと、スピードサーチをすることができます（P80）

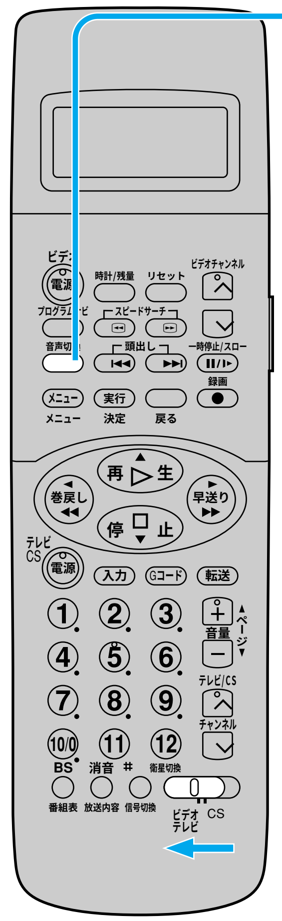
音声について（2カ国語オート再生）

音声の切り換えかた

本機には「2カ国語オート再生」機能があり、ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。

また、本機で受信、または再生中の音声は、下記の操作で切り換えることができます。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



「音声切換」ボタンを押し、
聞きたい音声を選ぶ

●押すごとに、表のように切り換わります。
●電源を「切」にするまで、選ばれた音声のままになります。

テレビ画面



「音声切換」ボタンを押すと出ます

「音声」表示 ビデオ表示部



●表中の　　の欄が、「2カ国語オート再生」機能で自動的に選ばれる音声です。
●「音声MIX」を選んだときは、ビデオ表示部の「左」「右」表示が点滅します。

	受信/再生中の音声	テレビ画面の表示	選ばれた音声
受信中の場合	ステレオ放送	ステレオ　左 右	ステレオ音声
		ステレオ　左	左の音声
		ステレオ　　右	右の音声
	二重放送（2カ国語放送など）	二　重　左 右	主音声　＋　副音声
		二　重　左	主音声
		二　重　　右	副音声
	モノラル放送（外部入力チャンネルも含む）	音　声　左 右	左の音声　＋　右の音声
		音　声　左	左の音声
		音　声　　右	右の音声
再生中の場合	ステレオ放送	音　声　左 右	**ハイファイ**音声（ステレオ）
		音　声　左	左の音声
		音　声　　右	右の音声
		音　声	**ノーマル**音声（左＋右）
		音　声　MIX	**ハイファイ**音声＋**ノーマル**音声
	二重放送（2カ国語放送など）	音　声　左 右	**ハイファイ**音声（主＋副）
		音　声　左	主音声
		音　声　　右	副音声
		音　声	**ノーマル**音声（主）
		音　声　MIX	**ハイファイ**音声＋**ノーマル**音声
	モノラル放送	音　声　左 右	**ハイファイ**音声（モノラル）
		音　声　左	モノラル音声
		音　声　　右	モノラル音声
		音　声	**ノーマル**音声（モノラル）
		音　声　MIX	**ハイファイ**音声＋**ノーマル**音声

お願い

■選んだ音声だけを録音することはできません。
また、録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。

■ノーマル音声のみのテープの再生中は、音声を選べません。
音声表示も出ません。

■テレビと映像・音声コードで接続していないときは、聞こえる音声は常にモノラルになります。

こんなとき

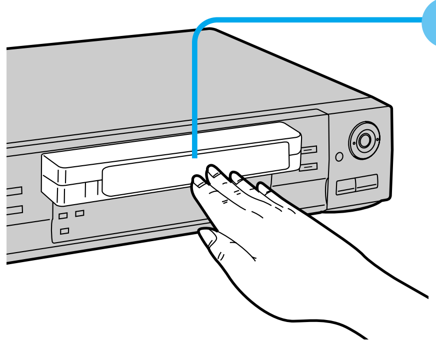
■次のようなときは、「2カ国語オート再生」機能は働きません。

●本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないテープを再生するとき。
●外部入力録画（「CS」チャンネルを含む）をしたテープを再生するとき。
●「音声切換」ボタンを押して、音声を選んだあと。
選んだ音声をビデオが記憶しているためです。
→一度電源を「切」にすると、この機能は働くようになります。
●番組の途中から再生を始めたとき。
この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。
→「音声切換」ボタンで音声を選んでください。

再生・録画

録画済みのカセットを見る

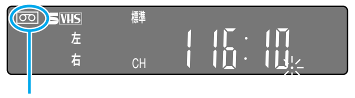
準備
- ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
- ●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



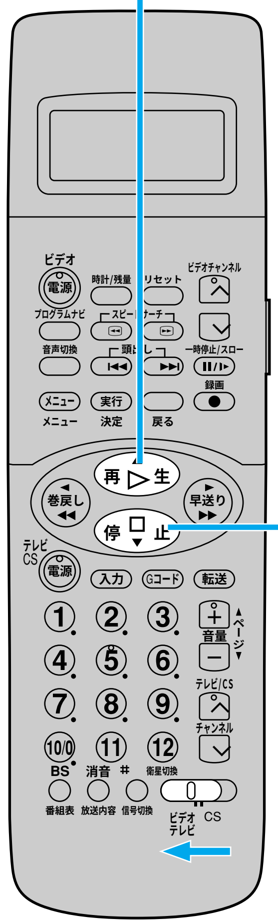
1 録画済みのカセットを入れる

●ビデオ表示部に「[カセットマーク]」表示が出ます。

ビデオ表示部



カセットが入っているときの表示



2 「再生」ボタンを押す

●再生が始まります。

再生が始まったときの表示



チャンネル表示が消え、時刻表示の部分がテープカウンターの表示になります。

再生をやめるとき

「停止」ボタンを押す

ヒント

- ●誤消去防止用のつめの折れたカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
- ●すでにカセットが入っているときは、電源が「切」の状態でも、「再生」ボタンを押すだけですぐに再生を始めます。

■テレビの入力を簡単に切り換えることもできます。（「今すぐ再生」機能、P81）

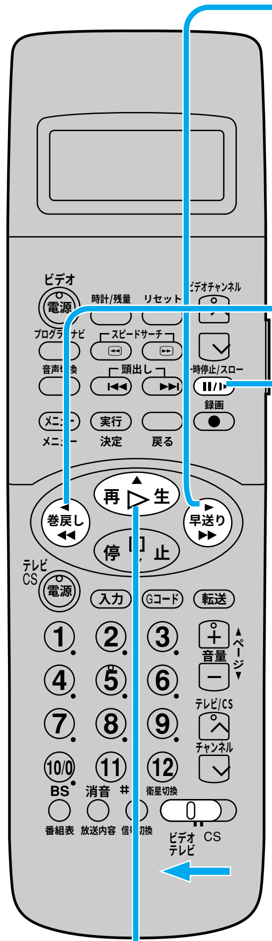
「今すぐ再生」の設定をしておくと、リモコンの「再生」ボタンを押すだけで、再生を始めるとともに、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができます。

こんなとき

●「5倍」で録画されたカセットの再生時には、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかる場合があります。また、カセットによっては自動調整できない場合もあります。このときは、手動でトラッキングを調整してください。（P94）

早送り/巻き戻し/静止画/スロー再生

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



早送り再生をするとき

再生中に、
「早送り」ボタンをポンと短く押す

- ●早送り再生を始めます。
- ●押し続けると、押している間だけ早送り再生を行い、指を離すと元の再生に戻ります。
- ●カセットによっては明るさが変わる場合があります。

ビデオ表示部



早送りの表示

巻き戻し再生をするとき

再生中に、
「巻戻し」ボタンをポンと短く押す

- ●巻き戻し再生を始めます。
- ●押し続けると、押している間だけ巻き戻し再生を行い、指を離すと元の再生に戻ります。
- ●カセットによっては明るさが変わる場合があります。



巻き戻しの表示

静止画再生をするとき

再生中に、
「一時停止/スロー」ボタンをポンと短く押す

●静止画再生になります。



一時停止の表示

スロー再生をするとき

再生中に、
「一時停止/スロー」ボタンを約2秒以上押し続ける

●スロー再生を始めます。



スロー再生の表示

ふつうの再生に戻すとき

「再生」ボタンを押す

●静止画再生のときは、「一時停止/スロー」ボタンをもう一度押しても、ふつうの再生に戻すことができます。



ふつうの再生の表示

こんなとき

●「5倍」で録画されたカセットの場合は、ふつうの再生時以外は画面にノイズや色縞が出ます。

ヒント

■ふつうの再生以外のときは、音声は出ません。

■下記のときは、テープとヘッドの保護のため、それぞれの再生が解除されます。
- ●早送り/巻き戻し再生を約10分以上続けると、ふつうの再生に戻ります。
- ●静止画再生を約5分以上、またはスロー再生を約10分以上続けると、停止します。

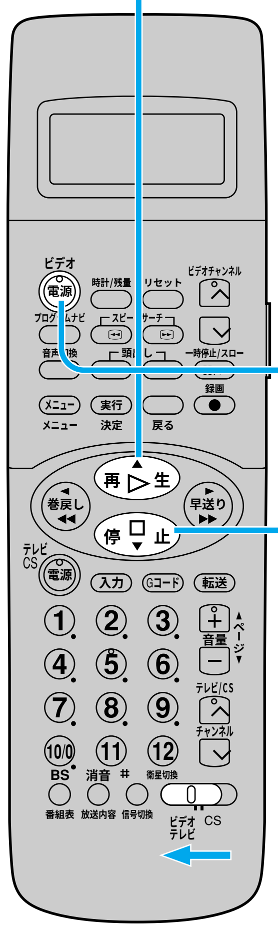
同じ番組をくり返し見る（自動巻戻し再生）

同じ番組をくり返して再生することができます。

再生中に、何も記録されていない部分（未録画部分）になると、そこからテープの始端まで巻き戻しを行い、テープの最初から再び再生を始めます。

●番組の終わりに、約５秒以上の未録画部分があるときにのみ働きます。
●テープによっては、正しく働かない場合があります。（下記、「ヒント」ご参照）

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



再生中に、
「再生」ボタンを約５秒以上押し続ける

●画面に「自動巻戻し再生▶」表示が出ます。
●この機能は、下記の操作で解除するまで働き続けます。

テレビ画面



「自動巻戻し再生▶」表示

解除するとき

1 「停止」ボタンを押す

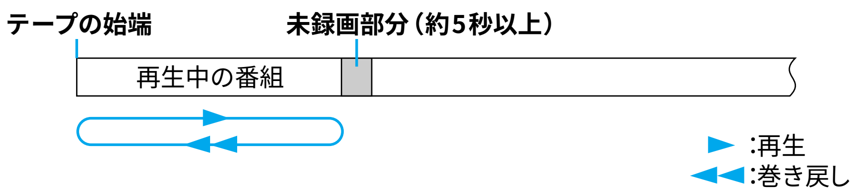
●再生が停止します。

2 「ビデオ電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「切」にする

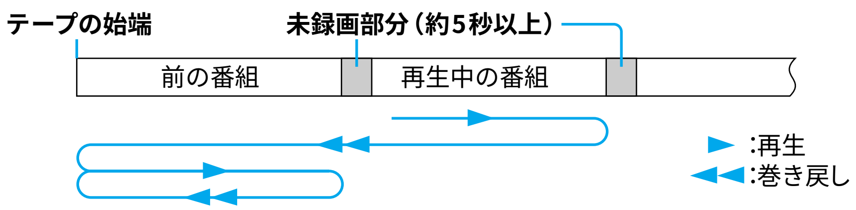
●電源を「切」にしないと、この機能は解除されません。

ヒント

■番組の終わりに未録画部分が約５秒以上あるときに、正しく働きます。
（未録画部分が短かったり、なかったりすると、次の番組まで再生されます）



■再生中の番組よりも前の部分に、約５秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までをくり返して再生します。



■テープの始端に未録画部分が約５秒以上あるときは、正しく働かない場合があります。

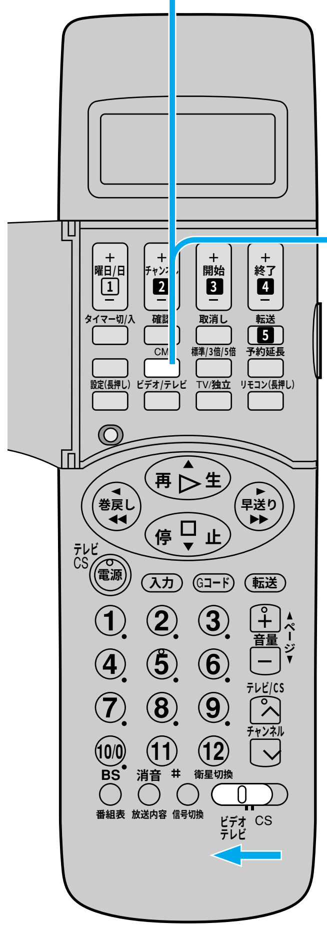
CMをとばして見る（自動CM早送り再生）

CM（コマーシャル）部分を自動的にとばして再生することができます。

再生される音声が「モノラル放送」や「二重放送（２カ国語放送など）」から「ステレオ放送」に切り換わると、元の音声に戻るまで自動的に早送り再生をします。

●番組の音声が「モノラル放送」または「二重放送」で、CMが「ステレオ放送」のときに働きます。
●録画されている番組によっては、正しく働かない場合があります。（下記、「ヒント」ご参照）

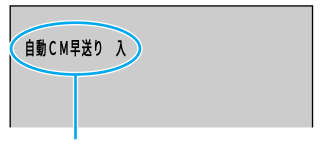
準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



再生を始める前、または再生中に、
「CM」ボタンを押し、テレビ画面に「自動CM早送り　入」表示を出す

●CM中に「CM」ボタンを押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

テレビ画面



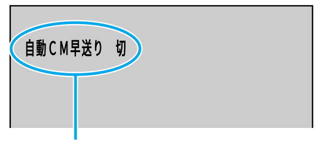
「自動CM早送り　入」表示

解除するとき

「CM」ボタンを押す

●画面に「自動CM早送り　切」表示が出ます。
●ビデオの電源を「切」にしても解除されます。

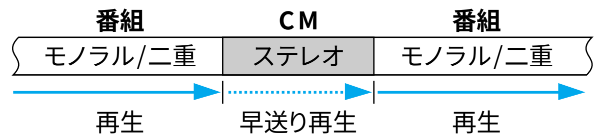
テレビ画面



「自動CM早送り　切」表示

ヒント

■番組が「モノラル放送」または「二重放送（２カ国語放送など）」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。
（CMの前後が、少し切れた状態で再生されます）

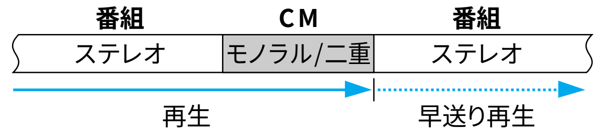


■次のようなときは、正しく働きません。

●番組が「ステレオ放送」のとき。



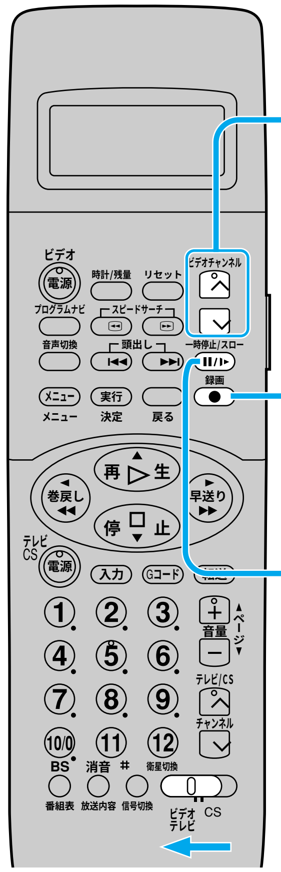
●CMが「モノラル放送」または「二重放送」のとき。



●CM以外でも、音声が「モノラル放送」や「二重放送」から「ステレオ放送」に切り換わったとき。
●本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないテープを再生するとき。
●外部入力録画（「CS」チャンネルを含む）をしたテープを再生するとき。

テレビ番組を録画する

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



1 つめの折れていないカセットを入れる
●ビデオ表示部に「📼」表示が出ます。

ビデオ表示部



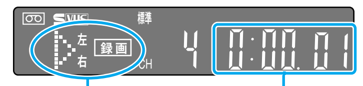
カセットの表示（📼）

2 「ビデオチャンネル」ボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ



4チャンネルを選んだ場合

3 「録画」ボタンを押す
●録画が始まります。



録画中の表示

時刻表示の部分が、テープカウンターの表示に切り換わります。

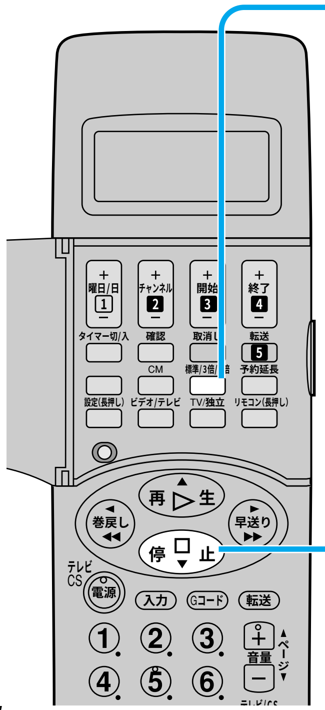
録画を一時停止するとき

録画中に不要な場面が来たら、「一時停止/スロー」ボタンを押す
●録画の一時停止になります。
●もう一度「一時停止/スロー」ボタンを押す、または「録画」ボタンを押すと、録画が再開されます。

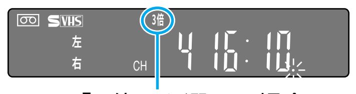


一時停止の表示

録画時間（標準/3倍/5倍）を選びたいとき



「録画」ボタンを押す前に、「標準/3倍/5倍」ボタンを押して選ぶ
●録画時間を選ぶ目安は、
「標準」：カセットに表示されている時間の録画ができます。
「3倍」：標準に対して3倍の録画ができます。
「5倍」：標準に対して5倍の録画ができます。



「3倍」を選んだ場合

録画をやめるとき

「停止」ボタンを押す

ヒント

●録画中は、チャンネルの変更はできません。（録画の一時停止中は変更できます）
●録画の一時停止が約5分以上続くと、テープとヘッドの保護のため、停止します。

■録画時間を「5倍」にして録画したとき
録画を始めたあとの約8秒間、ビデオ表示部の 5倍 表示が点滅します。
●本機で「5倍」モードで録画したカセットは、本機以外では再生できません。
（付属のS-VHS ET/5倍録画ステッカーをカセットの背ラベルに貼るなどし、区別されることをおすすめします）
●長期間保存されるときは、「標準」で録画されることをおすすめします。

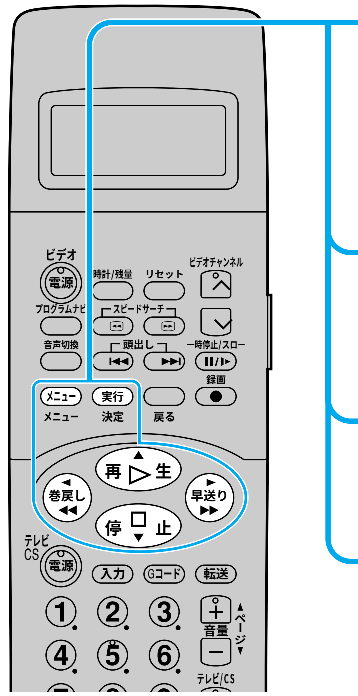
VHSテープに高画質で録画する（S-VHS ET録画）

「S-VHS ET録画」は、VHSカセットにS-VHSの画質で録画する機能です。
下記の操作で「オプション設定」の「S-VHS ET録画」を「入」にしてから録画してください。
●「S-VHS ET録画」を「入」にしているときにVHSのテープを入れると、ビデオ表示部の「S-VHS ET」が点灯します。また、S-VHS ET録画されたテープの再生中にも点灯します。

ビデオ表示部



「S-VHS ET」表示



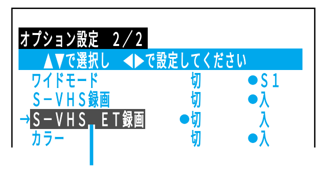
1 「オプション設定」画面を出す
「メニュー」ボタンを押し、続けて「実行」ボタンを押す

テレビ画面



「オプション設定」を選ぶ

2 「S-VHS ET録画」を選ぶ
（再生）（停止）ボタンで選ぶ



「S-VHS ET 録画」を選ぶ

3 「入」を選ぶ
（巻戻し）（早送り）ボタンで設定する



「入」を選ぶ

4 「オプション設定」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

ヒント

S-VHS ET（Super VHS Expansion Technology）は、VHSカセットにS-VHSの画質で録画する機能です。

■より高画質で録画・再生・長期保存をするときは、S-VHSカセットを使用して、S-VHS方式で録画してください。

■「S-VHS ET 録画」をしたカセットは、下記のビデオでも再生できます。
●S-VHSビデオ
●SQPB（S-VHS簡易再生）機能付きVHSビデオ
（機種により再生できない場合があります）

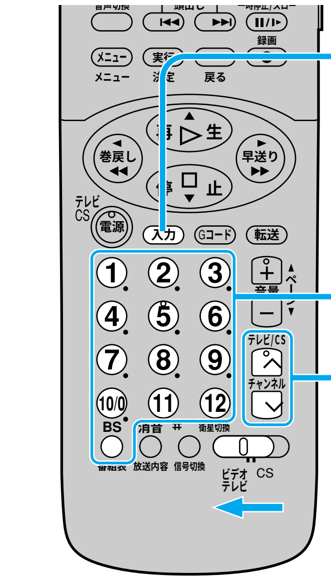
■録画時間を「5倍」にしているとき
「オプション設定」（P84）の「S-VHS ET録画」を「入」にしても、S-VHS ET録画することはできません。

●カセットの種類によっては、十分な画質が得られない場合があります。あらかじめ試し録画をして、画質を確認されることをおすすめします。
●高画質で録画できるカセットの目安として、当社製の「HG（ハイグレード）」VHSカセットをおすすめします。
●付属の「S-VHS ET/5倍録画ステッカー」を「S-VHS ET録画」したカセットの背ラベルに貼るなどし、ふつうのVHS録画のテープと区別されることをおすすめします。
●次のようなときは、画面が一瞬乱れる場合があります。
●「S-VHS ET録画」が「入」の状態で、VHS録画したテープを再生したとき
●「S-VHS ET録画」が「切」の状態で、「S-VHS ET録画」したテープの再生を始めたとき

録画中に別の番組を見る（裏番組録画）

映像・音声コードで接続している場合

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●リモコンの「テレビメーカー設定」を行っておく。（P81）



1 「入力」ボタンを押し、テレビの入力を、「ビデオ」から「テレビ」に切り換える
●ビデオの画面が消えます。

テレビ画面



テレビの入力を「ビデオ」にしているときの表示

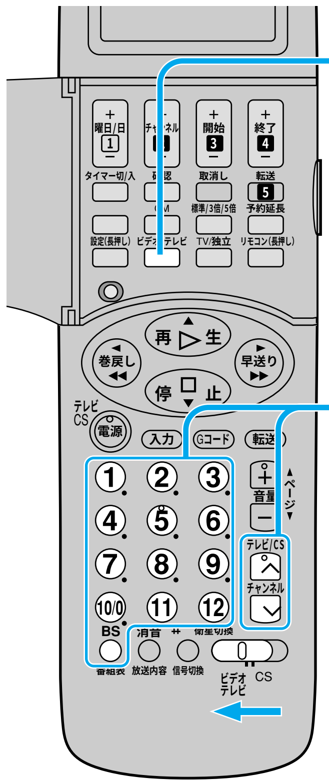
2 「テレビチャンネル」ボタンを押し、テレビで見たいチャンネルを選ぶ
●ビデオでは、元のチャンネルの録画が続けられます。



テレビで「6」チャンネルを選んだ場合

映像・音声コードで接続していない場合

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●リモコンの「テレビメーカー設定」を行っておく。（P81）



1 「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部の「ビデオ」表示を消す
●ビデオの画面が消えます。

ビデオ表示部



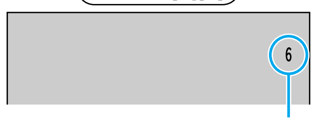
「ビデオ」表示が出ているとき



「ビデオ」表示を消す

2 「テレビチャンネル」ボタンを押し、テレビで見たいチャンネルを選ぶ
●ビデオでは、元のチャンネルの録画が続けられます。

テレビ画面



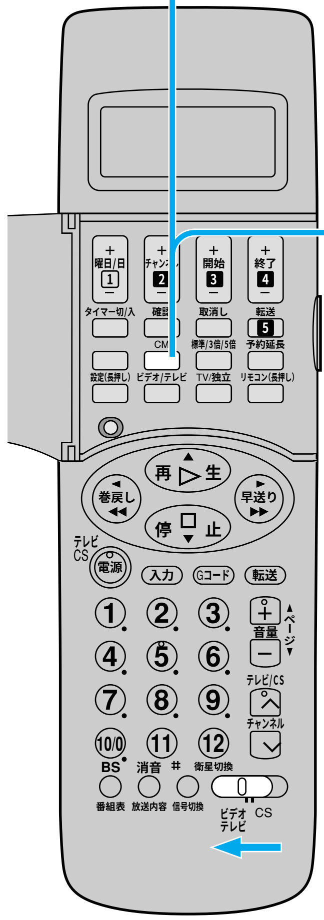
テレビで「6」チャンネルを選んだ場合

ヒント
●予約録画中も、上記の操作で別のテレビ番組を見ることができます。

CMをとばしてとる（CMカット録画）

CM（コマーシャル）部分を自動的にとばして録画することができます。
放送される音声が「モノラル放送」や「二重放送（2カ国語放送など）」から「ステレオ放送」に切り換わると、元の音声に戻るまで自動的に録画を一時停止します。
●番組の音声が「モノラル放送」または「二重放送」で、CMが「ステレオ放送」のときに働きます。
●録画する番組によっては、正しく働かない場合があります。（下記、「ヒント」ご参照）

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



録画中に、「CM」ボタンを押す
●ビデオ表示部に「〆」表示が出ます。
●CM中に「CM」ボタンを押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

ビデオ表示部



「〆」表示

解除するとき

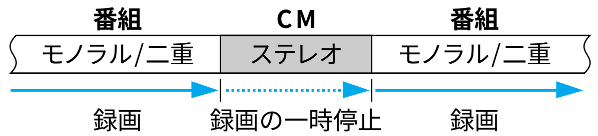
「CM」ボタンを押す
●ビデオ表示部の「〆」表示が消えます。
●ビデオの電源を「切」にしたときや、録画の一時停止にしたときにも、自動的に解除されます。



「〆」表示が消えます

ヒント

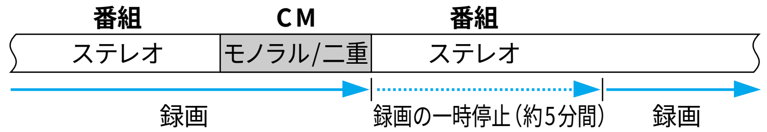
■番組が「モノラル放送」または「二重放送（2カ国語放送など）」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。
（CMの前後が、少し切れた状態で録画されます）



■次のようなときは、正しく働きません。
●番組が「ステレオ放送」のとき。



●CMが「モノラル放送」または「二重放送」のとき。



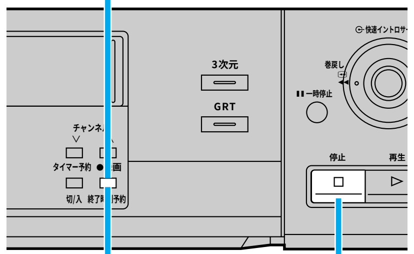
●録画の一時停止が約5分以上続くと、自動的に録画を再開します。
●CM以外でも、音声が「モノラル放送」や「二重放送」から「ステレオ放送」に切り換わったとき。
●外部入力録画（「CS」チャンネルを含む）をするとき。

録画の終了時刻を予約する（終了時刻予約録画）

録画の終わる時刻を、簡単に予約することができます。

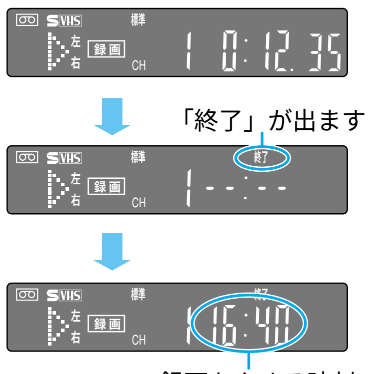
予約した時刻になると、ビデオが自動的に録画をやめ、電源を「切」にします。

●急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、一番簡単な予約録画としてご使用いただけます。



録画中に、ビデオ本体の「録画/終了時刻予約」ボタンを押す

●1回押すと、ビデオ表示部に「−−：−−」が表示され、続けて押すごとに、30分単位で、最大2時間先まで予約できます。



録画をやめるとき

「停止」ボタンを押す

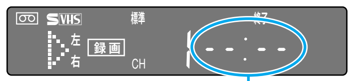
●「終了時刻予約」も解除されます。



録画は続けたまま「終了時刻予約」を解除するとき

ビデオ本体の「録画/終了時刻予約」ボタンを何度か押し、ビデオ表示部に「−−：−−」を表示させる

●「終了時刻予約」が解除されますが、録画は続けられます。



ヒント

●リモコンの「録画」ボタンでは、「終了時刻予約」はできません。

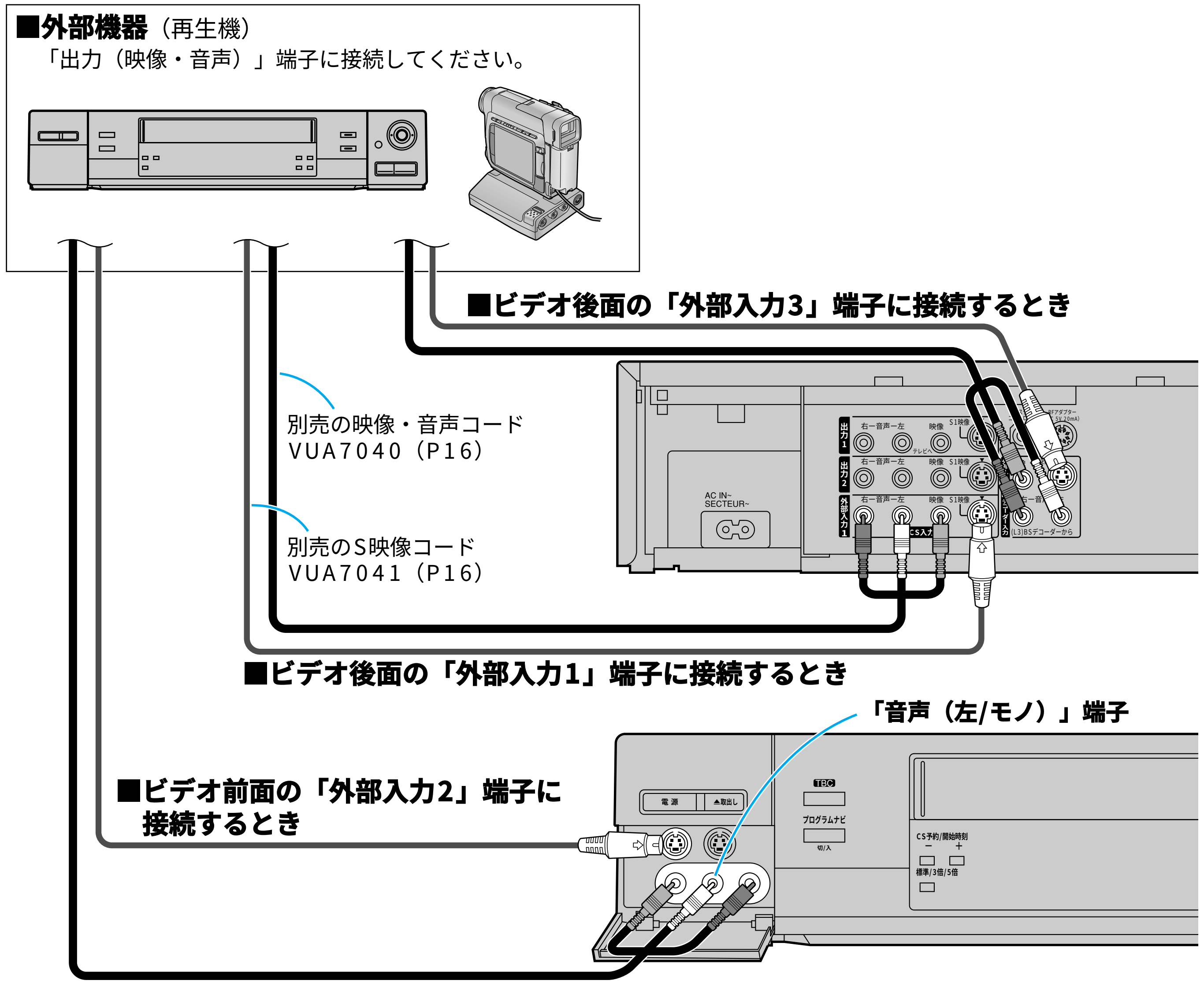
●予約録画中は、働きません。

外部機器から録画する（外部入力録画）

外部機器との接続のしかた

下記のように、外部機器と接続してください。

●外部機器の説明書もお読みください。



こんなとき

■外部機器の音声出力端子がモノラルのとき

別売の映像・音声コードRP-CVP1G10（P16）を使って、ビデオ前面の「外部入力2」端子に接続してください。

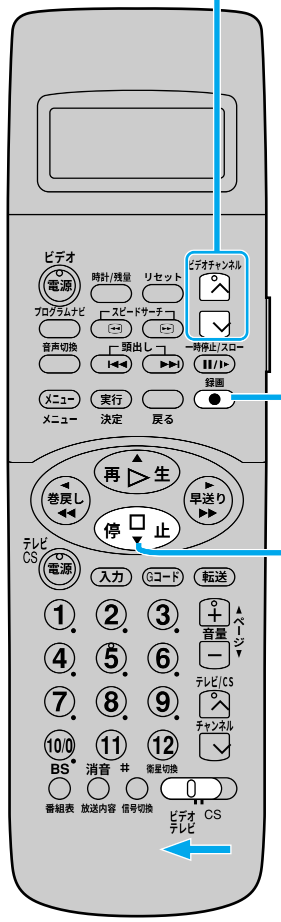
●その際、音声コードは「音声（左/モノ）」端子に接続してください。

●「外部入力3」端子に接続しているときは、「オプション設定」（P84）の「L3設定」を「L3」にしてください。

外部機器から録画する（外部入力録画）（つづき）

外部入力録画のしかた

準備
- ●外部機器と、49ページのように接続する。
- ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
- ●テレビにビデオの画面を出す。（P37）
- ●つめの折れていないカセットを入れておく。



1 「ビデオチャンネル」ボタンを押し、外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

外部入力端子	外部入力チャンネル
「外部入力1」端子（後面）	L1
「外部入力2」端子（前面）	L2
「外部入力3」端子（後面）	L3

ビデオ表示部



外部入力「L2」チャンネルを選んだ場合

2 「録画」ボタンを押す

●録画が始まります。



録画中の表示

録画をやめるとき

「停止」ボタンを押す

こんなとき

■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき

コピーガードがかかっていませんか？

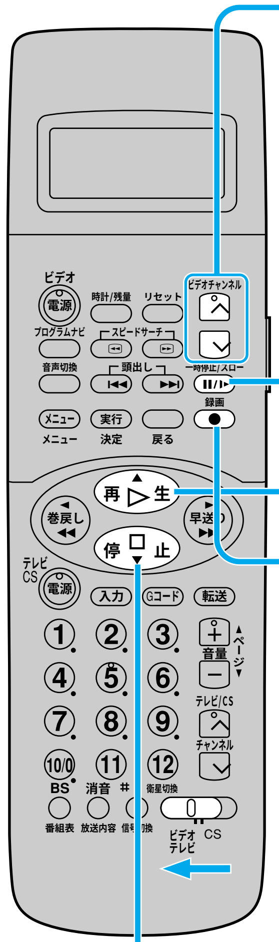
市販されているビデオソフト（レンタルビデオも含む）やデジタルCS放送などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。
コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。

つなぎ録画（ダビング編集）

以前に録画した内容を別のカセットに録画し直したり、必要な場面のみをつないで録画したりするときは、下記の操作方法が便利です。

ここでは、本機を録画側のビデオ（**録画機**）として、もう一台を再生側のビデオ（**再生機**）として説明しています。

準備
- ●再生機と、49ページのように接続する。
- ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ●2台のビデオとテレビの電源を「入」にする。
- ●テレビにビデオの画面を出す。（P37）
- ●**再生機**には録画済みのカセットを、**録画機（本機）**にはつめの折れていないカセットを入れておく。
- ●**録画機（本機）**で録画時間（標準/3倍/5倍）を選んでおく。



1 「ビデオチャンネル」ボタンを押し、外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ

外部入力端子	外部入力チャンネル
「外部入力1」端子（後面）	L1
「外部入力2」端子（前面）	L2
「外部入力3」端子（後面）	L3

ビデオ表示部



外部入力「L2」チャンネルを選んだ場合

2 再生を行い、録画の開始点をさがす



再生を始めたときの表示

3 録画の開始点で、「一時停止/スロー」ボタンをポンと短く押し、静止画再生にする



静止画再生にしたときの表示

4 「録画」ボタンを押す

●録画の一時停止になります。



録画の一時停止になったときの表示

5 再生機で、再生を始める

●テレビに再生画面が出ます。

6 録画を始めたい場面で、「一時停止/スロー」ボタンを押す

●録画が始まります。



録画が始まったときの表示

録画をやめるとき

「停止」ボタンを押す

●再生機も停止させてください。

ヒント

■本機を再生機として使用するときは

本体の「3次元」ボタン（P91）を「切」にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

■テレビの近くで操作するときは

再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが記録される場合があります。

こんなとき

■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき

コピーガードがかかっていませんか？

市販されているビデオソフト（レンタルビデオも含む）などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。
コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。

予約録画

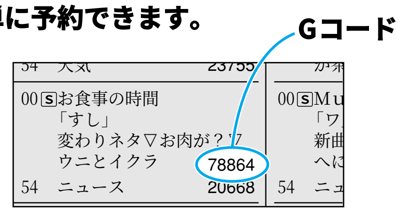
Ｇコードで簡単に予約する（Ｇコード予約）

●Ｇコードシステムとは、ジェムスター社が開発した簡単予約録画システムです。

予約したい番組のＧコードをリモコンに入力し、ビデオに転送するだけで、簡単に予約できます。

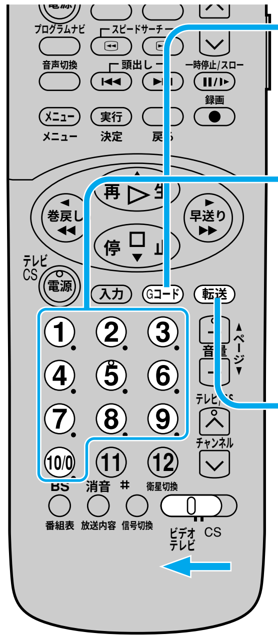
■Ｇコードとは、
新聞などのテレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。（最大８ケタ）

■Ｇコード予約をするには、
ガイドチャンネルを正しく設定しておく必要があります。（P26）

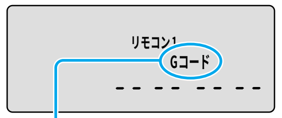


Ｇコード予約のしかた

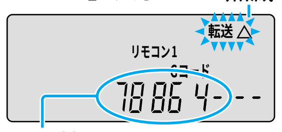
準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）
●ビデオの時計が正しいことを確認する。
●つめの折れていないカセットを入れる。
●再生や録画などの動作中は、停止させる。



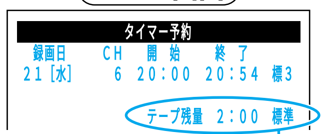
1 リモコン表示部に、「Ｇコード」表示を出す
「Ｇコード」ボタンを押す

リモコン表示部

「Ｇコード」表示　点滅します

2 Ｇコードを入力する
「数字」ボタンで入力する
●間違えたときは、「Ｇコード」ボタンを２回押し、正しいＧコードを入力し直してください。


Ｇコード

3 「転送」ボタンを押す
●テレビ画面にＧコードが表示され、約４秒後に実際の予約内容が表示されます。さらに、その約１４秒後に、予約録画の待機状態になります。
●録画時間を「５倍」にして予約した場合は、ビデオ表示部の 5倍 表示が点滅します。

テレビ画面


転送後の画面　テープ残量

ビデオ表示部

「予約」表示

ヒント

■「CMカット予約」（P56）
CMをとばして録画します。

■「ぴったり録画」（P57）
録画中に、録画時間を「標準」から「３倍」に自動的に切り換え、番組の最後まで録画します。

■「予約延長機能」（P60）
録画の終了時刻を延長します。

●転送後は、テープ残量も画面に表示されます。（P89）
●そのときの録画時間（標準/３倍/５倍）で計算されます。
●カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。

●Ｇコード予約した番組は、実際の放送よりも多少長めに録画される場合があります。

こんなとき

●急に、放送開始が遅れたり番組が延長されたとき
Ｇコード予約では、放送開始・終了の予定時刻に合わせて予約しますので、このようなときは、その番組の最初から最後までを録画することはできません。
ただし、「予約延長機能」（P60）を使うと、終了時刻の延長ができます。

●複数のチャンネルポジションに同じチャンネルが設定されているとき
正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。（P33）

●転送後、テレビ画面に「予約内容にミスがあります」と表示されたとき
もう一度最初から予約し直してください。

●転送後、ビデオ表示部に「FULL」と表示されたとき
すでに８番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。（P58）

●WOWOWの番組を予約するとき
BSデコーダーの電源を「入」にしておいてください。

●録画時間（標準/３倍/５倍）を選びたいとき
「転送」ボタンを押す前に「標準/３倍/５倍」ボタンを押すと選べます。
（「ぴったり録画」については、P57）

●２つ以上の予約をするとき
手順1～3をくり返してください。（予約録画の待機状態でも予約できます）

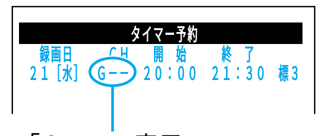


予約チャンネルが選ばれない

転送後の画面で、「CH」の項目が「Ｇ－－」となっているときは、そのチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されていません。
●このとき、下記の操作で予約を完了すると、そのチャンネルのガイドチャンネルも自動的に設定されます。

1 「フリーセット予約設定部」（P54）の「チャンネル」ボタンで、予約チャンネルを合わせる

2 リモコンのふたを閉じ、「実行」ボタンを押す
●予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

テレビ画面


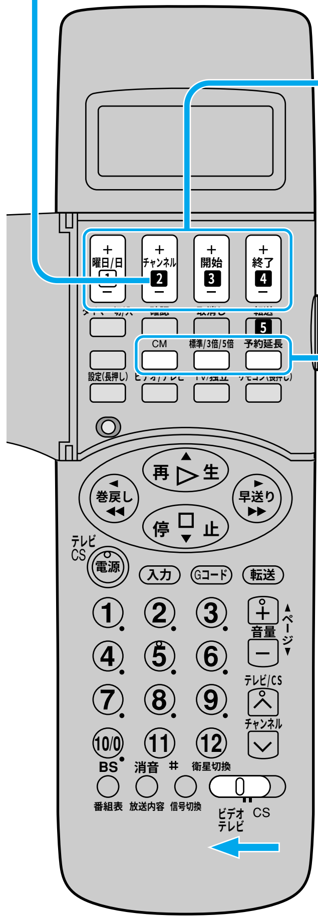
「Ｇ－－」表示



予約チャンネルを合わせる

予約内容を変更する（録画時間の延長や毎日・毎週予約など）

テレビ画面に予約内容が表示されている間なら、予約内容を修正できます。
例えば、番組の延長が予想されるときや、その番組を毎日・毎週予約したいときなどは、下記のように修正してください。（下欄、「予約内容の修正のしかた」ご参照）



画面に予約内容が出ている間に、「フリーセット予約設定部」（P54）、または「CM」、「標準/３倍/５倍」および「予約延長」ボタンで予約内容を修正する
●修正の操作をした約１４秒後に、予約録画の待機状態になります。

テレビ画面


終了時刻を延長した場合

ヒント

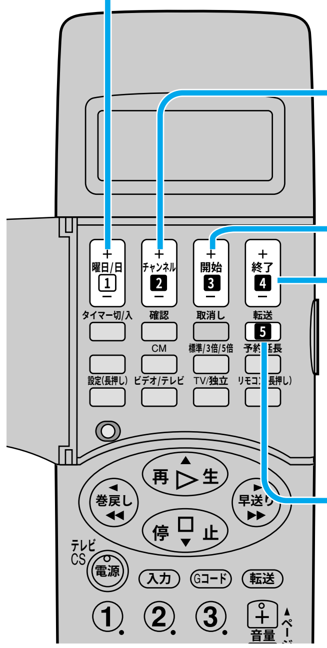
■予約内容の修正のしかた
●「曜日/日」ボタン
毎日・毎週予約ができます。（P55）
●「チャンネル」ボタン
チャンネルの変更ができます。（P55）
●「開始」ボタン
開始時刻の修正ができます。
●「終了」ボタン
終了時刻の修正ができます。
●「CM」ボタン
「CMカット予約」ができます。（P56）
●「標準/３倍/５倍」ボタン
「標準」、「３倍」、「５倍」および「標準/３倍」（ぴったり録画、P57）を選べます。
●「予約延長」ボタン
終了時刻の延長ができます。（予約延長機能、P60）

番組を指定して予約する（フリーセット予約）

予約したい番組の「❶予約日」、「❷予約チャンネル」、「❸開始時刻」、「❹終了時刻」などをリモコンで設定し、ビデオに転送する予約方法です。

フリーセット予約のしかた

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）
●ビデオの時計が正しいことを確認する。
●つめの折れていないカセットを入れる。
●再生や録画などの動作中は、停止させる。



1 「曜日/日」ボタンを押し、予約日を合わせる
（くわしくは、右のページ）

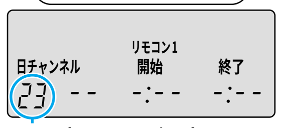
2 「チャンネル」ボタンを押し、予約チャンネルを合わせる
（くわしくは、右のページ）

3 「開始」ボタンを押し、開始時刻を合わせる
●押し続けると、30分単位で変わります。

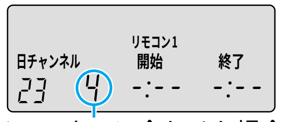
4 「終了」ボタンを押し、終了時刻を合わせる
●押し続けると、30分単位で変わります。

5 「転送」ボタンを押す
●テレビ画面に予約内容が表示されます。
さらに、その約14秒後に、予約録画の待機状態になります。
●録画時間を「5倍」にして予約した場合は、ビデオ表示部の 5倍 表示が点滅します。

リモコン表示部



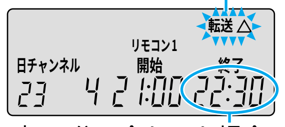
23日に合わせた場合



4チャンネルに合わせた場合



21時に合わせた場合



点滅します
22時30分に合わせた場合

テレビ画面



ヒント

■「CMカット予約」（P56）
CMをとばして録画します。

■「ぴったり録画」（P57）
録画中に、録画時間を「標準」から「3倍」に自動的に切り換え、番組の最後まで録画します。

●転送後は、テープ残量も画面に表示されます。（P89）
●そのときの録画時間（標準/3倍/5倍）で計算されます。
●カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。

●時刻は24時間表示です。

こんなとき

●すぐに予約録画を始めたいとき
❷予約チャンネルと❹終了時刻のみを合わせて❺転送してください。
（終了時刻までの予約録画を始めます）

●予約内容を修正したいとき
転送前ならどの項目でも修正できますが、転送後は修正できません。
（不要な予約を取り消してから、予約し直してください）（P58）

●転送後、ビデオ表示部に「FULL」と表示されたとき
すでに8番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。（P58）

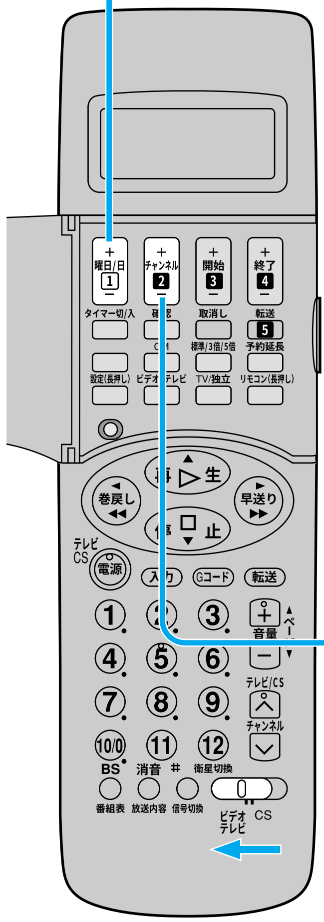
●WOWOWの番組を予約するとき
BSデコーダーの電源を「入」にしておいてください。

●録画時間（標準/3倍/5倍）を選びたいとき
「転送」ボタンを押す前に「標準/3倍/5倍」ボタンを押すと選べます。
（「ぴったり録画」については、P57）

●2つ以上の予約をするとき
手順❶～❺をくり返してください。（予約録画の待機状態でも予約できます）

予約日の合わせかた（毎日/毎週予約）

左のページの手順❶で、
「曜日/日」ボタンの「＋」側を押すごとに、下記のように変わります
●「－」側を押すと、逆の方向に戻ります。



「今日」の予約	今から**24時間以内に始まる**番組を予約します ●現在時刻が16時10分ならば、翌日の16時09分までに始まる番組の予約ができます。
1週間以内の予約	**曜日**を指定して予約します ●日 → 月 → 火 → 水 → 木 → 金 → 土
1カ月以内の予約	**日付**を指定して予約します ●1 → 2 → 3 … → 31
毎日予約	**毎日、同じ番組**を録画する予約をします ●毎週日～土（1週間、毎日） → 毎週月～土（月～土の毎日） → 毎週月～金（月～金の毎日）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を録画する予約をします ●毎週日→ 毎週月… → 毎週土

●CSチャンネルは、毎日/毎週予約できません。*

予約チャンネルの合わせかた

左のページの手順❷で、
「チャンネル」ボタンの「＋」側を押すごとに、下記のように変わります
●「－」側を押すと、逆の方向に戻ります。
●押し続けると、10ずつ変わります。

VHF/UHFチャンネル	1 → 2 → 3 … → 62 ●予約は、**表示チャンネル**で行います。
BSチャンネル	BS1 → BS3 → BS5 … → BS15
CATVチャンネル	C13 → C14 → C15 … → C63 ●工場出荷時は、とばされています。
CSチャンネル	CS（デジタルCSチューナー側の設定も必要です）*
外部入力チャンネル	L1 → L2→ L3

こんなとき

＊ CSチャンネルの予約について
CSチャンネルは、毎日/毎週予約できません。
●CSチャンネルを毎日/毎週予約するときは、外部入力チャンネル「L1」を選んで予約してください。
（P70の接続ご参照）

ヒント

■予約チャンネルについて
●必ず、**表示チャンネル**で合わせてください。
●ビデオ本体で表示されていないチャンネルは、予約できません。
●CATVチャンネルの予約チャンネルは、工場出荷時にはすべてとばされています。
→CATV放送を受信される方は、「予約チャンネル表示設定」（P61）を行い、予約チャンネルを表示させてください。

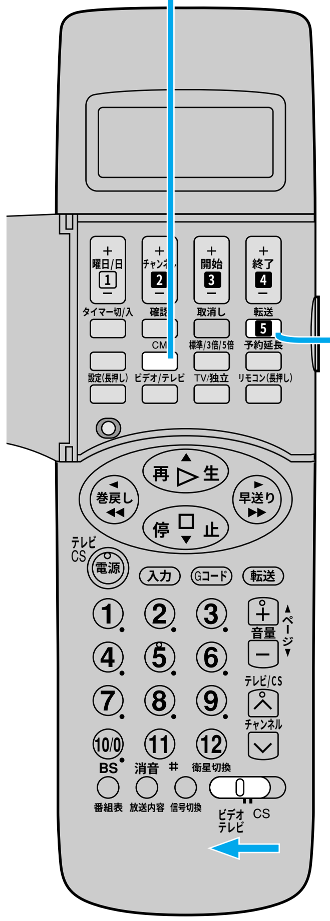
■素早くチャンネルを合わせたいとき
「予約チャンネル表示設定」で、ビデオに合わせて予約チャンネルをとばしておくと、より素早くチャンネルを合わせることができます。（くわしくは、P61）

CMをとばして予約録画する（CMカット予約）

CM（コマーシャル）部分を自動的にとばして予約録画することができます。

放送される音声が「モノラル放送」や「二重放送（2カ国語放送など）」から「ステレオ放送」に切り換わると、元の音声に戻るまで自動的に録画を一時停止します。

●番組の音声が「モノラル放送」または「二重放送」で、CMが「ステレオ放送」のときに働きます。
●予約録画する番組によっては、正しく働かない場合があります。（下記、「ヒント」ご参照）

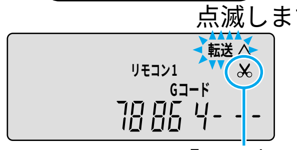


1 Gコード予約（P52）またはフリーセット予約（P54）の際に、
「転送」ボタンを押す前に、
「CM」ボタンを押す
●リモコン表示部に「✂」表示が出ます。
●もう一度押すと、「✂」表示は消えます。

2 **「転送」ボタンを押す**
●テレビ画面に予約内容が表示されるときに、「✂」表示も出ます。

リモコン表示部

■Gコード予約



■フリーセット予約



テレビ画面



ヒント

■番組が「モノラル放送」または「二重放送（2カ国語放送など）」で、CMが「ステレオ放送」のときに、正しく働きます。
（CMの前後が、少し切れた状態で予約録画されます）

番組	CM	番組
モノラル/二重	ステレオ	モノラル/二重
録画	録画の一時停止	録画

■次のようなときは、正しく働きません。
●番組が「ステレオ放送」のとき。

番組	CM	番組
ステレオ	ステレオ	ステレオ
録画		

●CMが「モノラル放送」または「二重放送」のとき。

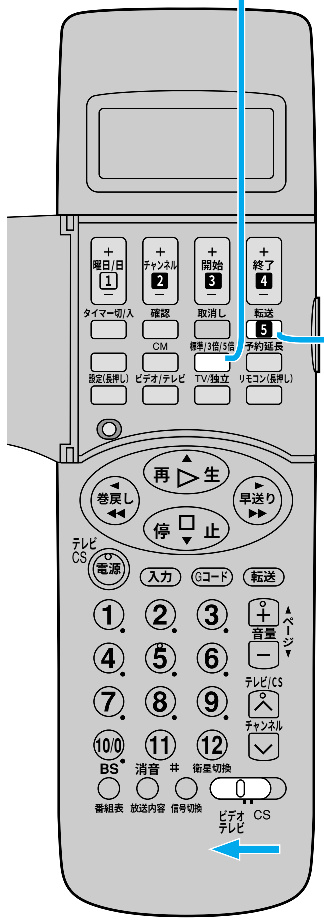
番組	CM	番組	
ステレオ	モノラル/二重	ステレオ	
録画		録画の一時停止（約5分間）	録画

●録画の一時停止が約5分以上続くと、自動的に録画を再開します。
●CM以外でも、音声が「モノラル放送」や「二重放送」から「ステレオ放送」に切り換わったとき。
●外部入力チャンネル（「CS」チャンネルを含む）を予約録画するとき。

番組の最後まで予約録画する（ぴったり録画）

「標準」で予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に「3倍」に切り換えて番組の最後まで録画します。

●「オプション設定」（P84）の「テープ長さ」を正しく合わせていないと、ぴったり録画は正しく働きません。

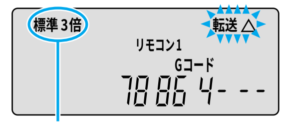


1 Gコード予約（P52）またはフリーセット予約（P54）の際に、
「転送」ボタンを押す前に、
「標準/3倍/5倍」ボタンを4回押し、「標準3倍」を選ぶ

2 **「転送」ボタンを押す**

リモコン表示部

■Gコード予約



■フリーセット予約

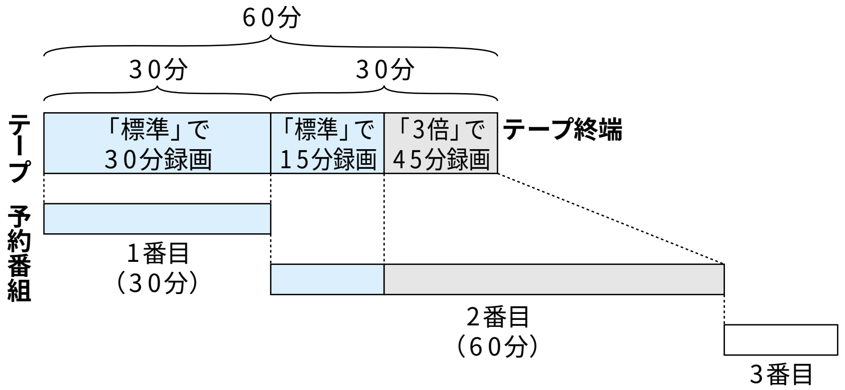


テレビ画面



ヒント

■ぴったり録画について
ぴったり録画は、テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1番組ごとに働きます。
●下図の場合、2番目の途中から「3倍」で録画し、3番目の番組は録画できません。

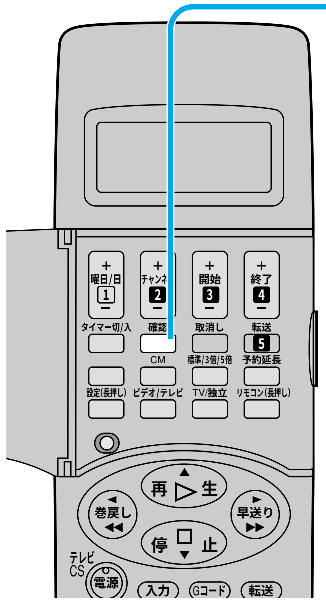


●CSチャンネルを予約録画するときは働きません。
●カセットによっては、正しく働かない場合があります。
●番組の最初から「3倍」で録画してもテープが足りないときは、番組の最後までを録画することはできません。
●CMカット予約（P56）も働かせているときは、CMをとばした分だけ録画される時間が短くなるため、テープが余る場合があります。
●予約録画中に予約延長（P60）をしたときは、その時点で番組の残り時間とテープ残量を計算し直します。
●「ぴったり録画」機能では、「5倍」で録画することができません。

予約内容を確認する

ビデオの電源が「入」のとき、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



「確認」ボタンを押す

●テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

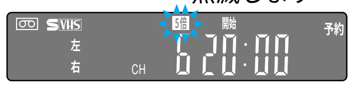
テレビ画面

録画日	CH	開始	終了	
21 [水]	6	20:00	20:54	標3
23 [金]	4	21:00	22:30	標3
-- [-]	--	--:--	--:--	--

ヒント

●録画時間を「5倍」にして予約した場合は、ビデオ表示部の 5倍 表示が点滅します。

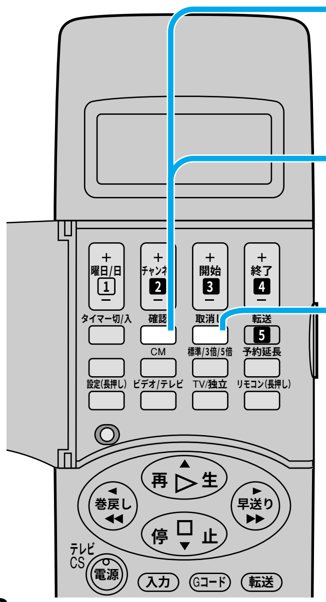
ビデオ表示部



予約内容を取り消す

ビデオの電源が「入」で再生や録画などの動作状態でないとき、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



1 「確認」ボタンを押す

●テレビ画面に予約内容の一覧が表示され、約1分後に元の状態に戻ります。

テレビ画面

録画日	CH	開始	終了	
21 [水]	6	20:00	20:54	標3
23 [金]	4	21:00	22:30	標3
-- [-]	--	--:--	--:--	--

2 「確認」ボタンをさらに何度か押し、取り消したい予約内容を選ぶ

録画日	CH	開始	終了	
21 [水]	6	20:00	20:54	標3
23 [金]	4	21:00	22:30	標3
-- [-]	--	--:--	--:--	--

ブルーの予約内容が選ばれています

3 「取消し」ボタンを押す

●予約内容が取り消されます。

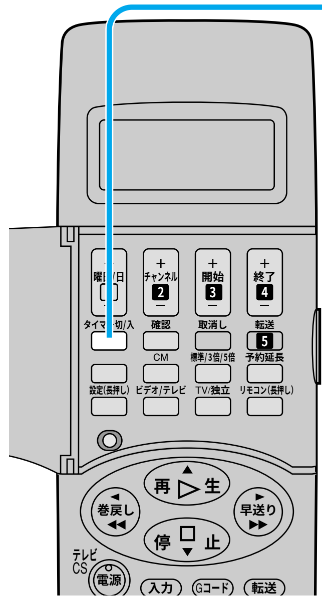
録画日	CH	開始	終了	
21 [水]	6	20:00	20:54	標3
-- [-]	--	--:--	--:--	標3
-- [-]	--	--:--	--:--	--

予約内容が取り消されます

予約録画の待機を一時解除する

予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除してから操作してください。

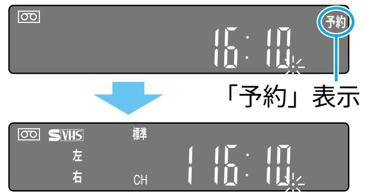
準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



「タイマー切/入」ボタンを押す

●ビデオ表示部の「予約」表示が消え、電源「入」の状態になります。
●「電力モード」設定（P87）の「時刻表示」を「切」にしているときは、予約録画の待機状態のときにビデオ表示部の表示がすべて消えています。

ビデオ表示部



元の状態に戻すとき

「タイマー切/入」ボタンを押す

●ビデオ表示部に「予約」表示が出て、予約録画の待機状態に戻ります。



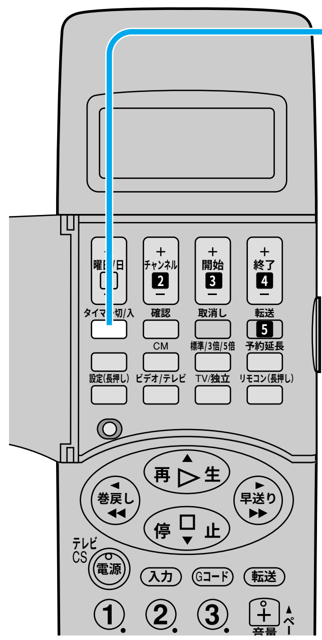
ヒント

●予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
●本体の「タイマー予約 切/入」ボタンでも、同じ操作ができます。

予約録画を途中でやめる

始まった予約録画を途中でやめたいときは、下記の操作をしてください。

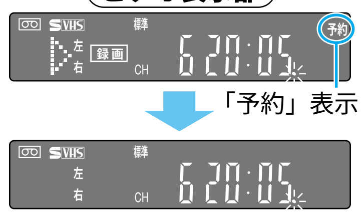
準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



予約録画の実行中に、「タイマー切/入」ボタンを押す

●ビデオが録画をやめ、電源「入」の状態になります。

ビデオ表示部



ヒント

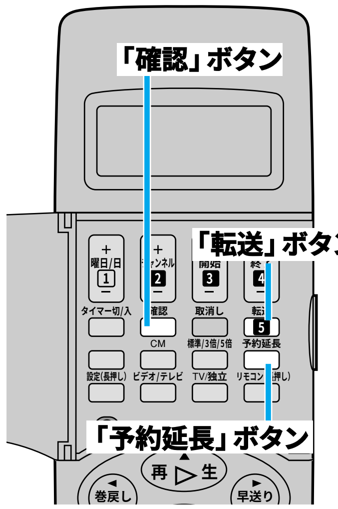
●予約録画をしていた番組の放送中に、もう一度「タイマー切/入」ボタンを押すと、予約録画が再開されます。
●本体の「タイマー予約 切/入」ボタンでも、同じ操作ができます。

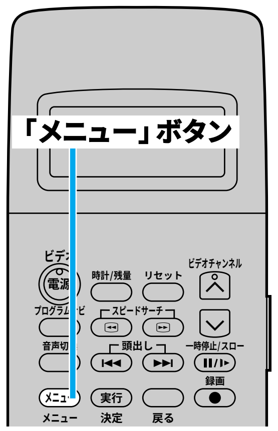
予約録画の終わる時刻を延長する（予約延長機能）

予約した番組の終了時刻が、下記の操作で簡単に延長できます。（最大２時間）

●転送前はもちろん、転送後でも、予約録画が始まっていない番組や、予約録画が始まった番組も延長できます。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。





転送前に、Gコード予約する番組の終了時刻を延長する

Gコード予約（P52）の、「転送」ボタンを押す前に、

1 「予約延長」ボタンを押す

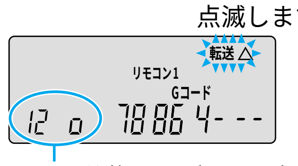
●リモコン表示部に、15分延長される表示が出ます。

●続けて押すごとに、下記のように延長される時間が切り換わります。

延長される時間の切り換わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 90分 → 120分 → 延長しない

リモコン表示部

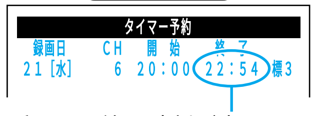


120分後まで延長する場合

2 「転送」ボタンを押す

●テレビ画面にGコードが表示され、約4秒後に実際の予約内容が表示されます。さらにその約14秒後に、予約録画の待機状態になります。

テレビ画面



延長した終了時刻が表示されます

予約録画が始まっていない番組の終了時刻を延長する

ビデオの電源が「入」、または予約録画の待機状態のときに操作してください。

1 「確認」ボタンを押す

●テレビ画面に予約内容の一覧が表示されます。

2 「確認」ボタンをさらに何度か押し、延長する番組を選ぶ

テレビ画面



延長する番組を選ぶ

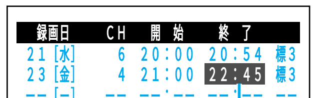
3 「予約延長」ボタンを押す

●「終了」の項目が選ばれます。

●続けて押すごとに、下記のように延長される時間が切り換わります。

延長される時間の切り換わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 90分 → 120分 → 延長しない



押すごとに時刻が変わります

4 「メニュー」ボタンを押す

●予約内容の一覧の表示が消えます。

●もう一度手順1からの操作を行うと、終了時刻がさらに延長できます。

予約録画が始まっている番組の終了時刻を延長する

予約録画中に、
「予約延長」ボタンを押す

●ビデオ表示部に終了時刻が表示されます。

●続けて押すごとに、下記のように延長される時間が切り換わります。

延長される時間の切り換わりかた

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 90分 → 120分 → 延長しない

ビデオ表示部



現在時刻表示



「終了時刻」表示

ヒント

●**CSチャンネルの番組は、「予約延長」できません。**

●**終了時刻を延長した結果、予約が重なったとき**
先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。

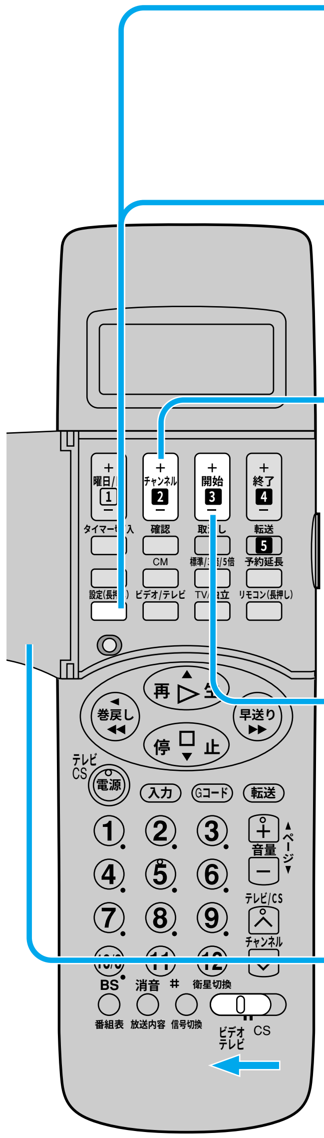
●**予約録画中のとき**
予約延長の操作中に、現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

予約チャンネルをとばす（予約チャンネル表示設定）

リモコンの不要な予約チャンネルをとばし（削除）、ビデオ本体の「表示チャンネル」に合わせておくと、「フリーセット予約」（P54）の際に、より素早く「予約チャンネル」を合わせることができます。

●工場出荷時には、CATVチャンネルを除くすべてのチャンネルを表示するようになっています。
→**CATV放送を受信される方**は、必ず下記の操作を行って、予約チャンネルを表示させてください。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。



1 リモコン表示部に、「☎」マークを出す

「設定（長押し）」ボタンを、約2秒以上押し続ける

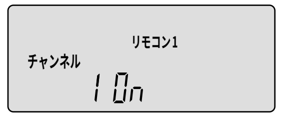
リモコン表示部



「☎」マーク

2 右のような表示を出す

「設定（長押し）」ボタンを、もう一度押す

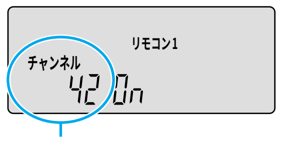


3 とばしたい「予約チャンネル」を選ぶ

「チャンネル」ボタンで選ぶ

●押し続けると、10ずつ変わります。

●**CATV放送を受信される方は**、表示させたい「予約チャンネル」を選んでください。



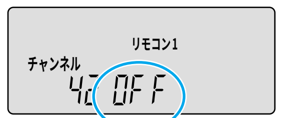
とばしたい「予約チャンネル」

4 「ON」の表示を「OFF」にする

「開始」ボタンを押す

●押すごとに、「ON」と「OFF」が切り換わります。

●**表示させたい場合**は、「ON」の表示にしてください。



「OFF」表示

5 リモコンのふたを閉じる

●リモコン表示部の表示が消えます。

お願い

●**必ず「表示チャンネル（ビデオ本体で表示させているチャンネル）」で設定してください。**

ヒント

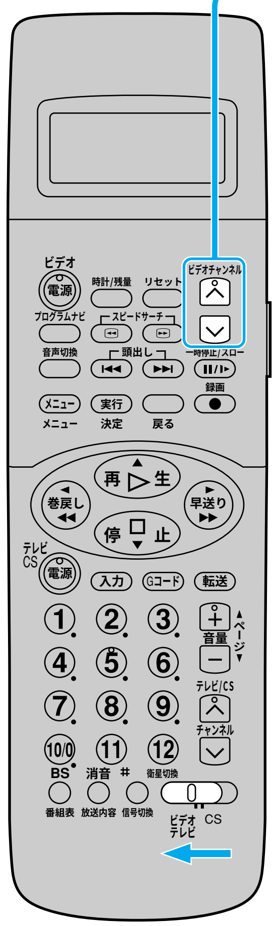
●2つ以上のチャンネルをとばしたいときは、手順3と4をくり返してください。

●とばされたチャンネルは、「フリーセット予約」できません。

BS放送を見る

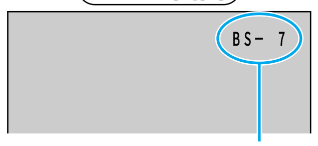
テレビにBSチューナーが内蔵されていない場合でも、下記の操作でBS放送を見ることができます。

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、***必ず***「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。(P37)



「ビデオチャンネル」ボタンを押し、見たいBSチャンネルを選ぶ
●テレビにBS放送の画面が映ります。

テレビ画面



BS-7チャンネルを選んだ場合

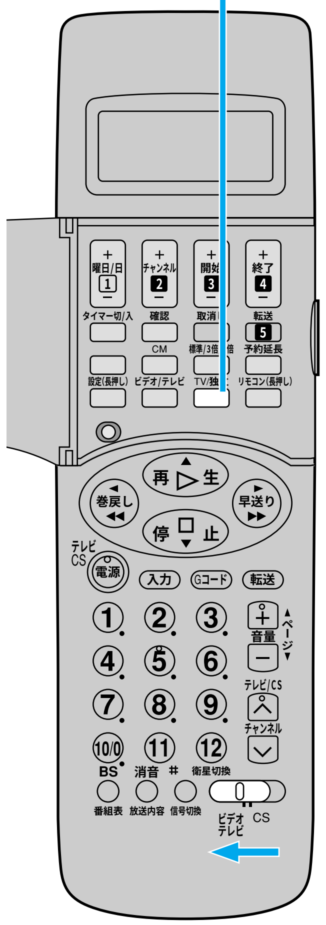
ヒント

●**本機は高感度BSチューナー(はっきりチューナー)を内蔵しており、多少の悪天候でもきれいな映像をお楽しみいただけます。**
•雷雨や豪雨のときや、アンテナに雪が付いたときなどは、一時的に映像や音声にノイズが出たり、ひどいときにはまったく受信できなくなる場合があります。これは、気象条件によるもので、BSアンテナやビデオの故障ではありません。
●BS放送は、放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が中断される場合があります。
●**BS放送がきれいに受信できないときは、101ページをお読みください。**

BS放送の音声を切り換える

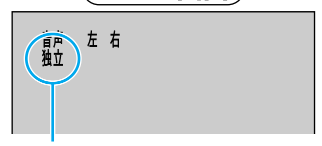
BS放送の音声には、「テレビ音声」と「独立音声」があります。
テレビ音声 ……映像と合った音声です。
独立音声 ………映像と関係のない音声です。

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、***必ず***「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。(P37)



BS放送の受信中に、「TV/独立」ボタンを押し、聞きたい音声を選ぶ
●「独立音声」を選ぶと、テレビ画面に「独立」表示が出ます。

テレビ画面



「独立」表示

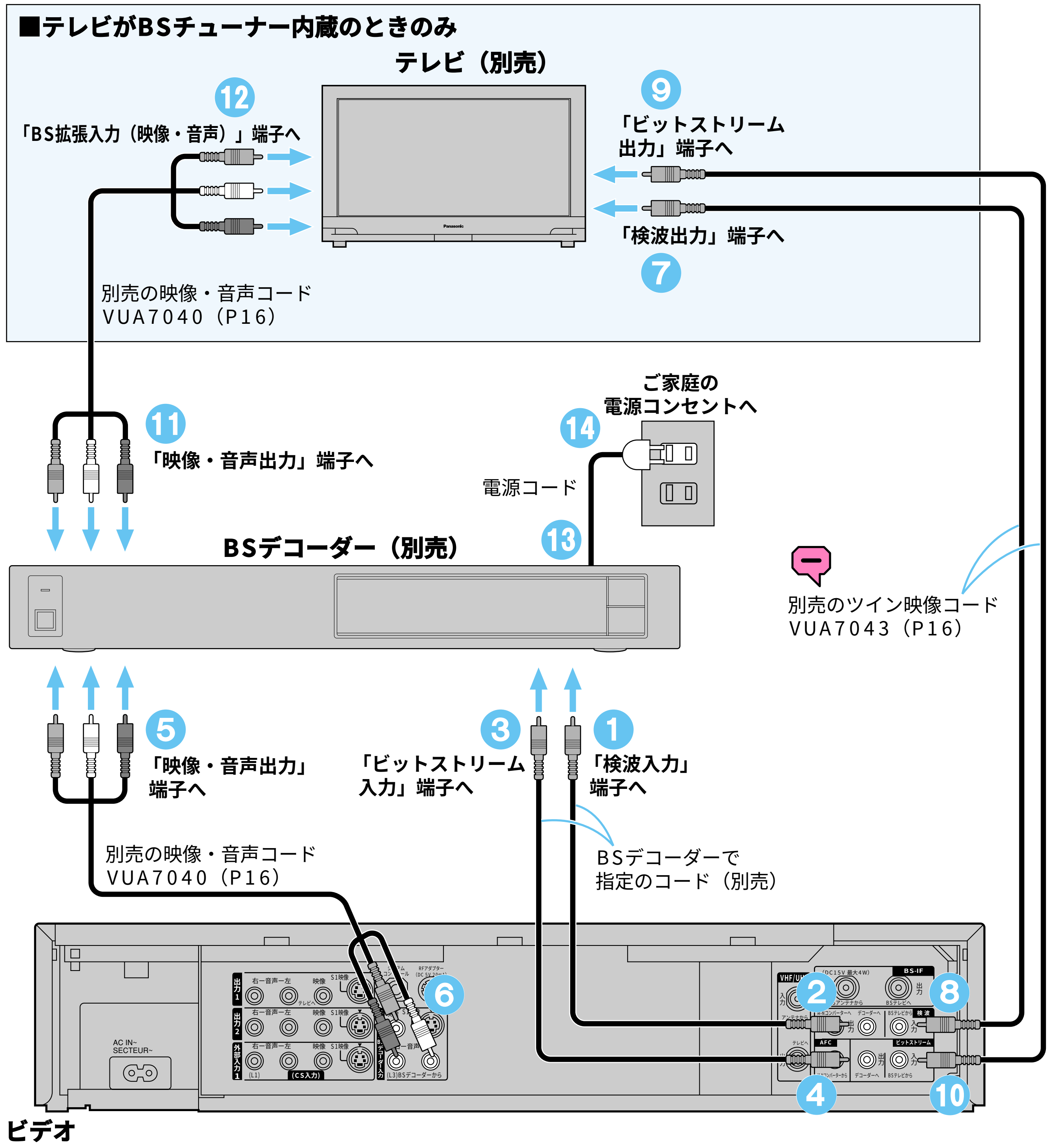
ヒント

「Aモード音声」と「Bモード音声」
BS放送の音声には、「Aモード音声」と「Bモード音声」があります。
■「Aモード音声」
通常の番組の音声で、「テレビ音声」と「独立音声」の両方を送ってきます。
■「Bモード音声」
音楽番組などを、より高音質の「テレビ音声」のみで送ってきます。
(「Bモード音声」の番組を受信すると、テレビ画面に「B」と表示します)
●WOWOWを見ているときは、BSデコーダー側で「テレビ音声」または「独立音声」を選んでください。

WOWOWを見るために

WOWOWを見るには、JSBとの受信契約と、スクランブルを解除するための別売のBSデコーダーが必要です。

●WOWOWとは、JSB（日本衛星放送株式会社）の有料放送の愛称です。
●19～25ページの接続のあと、下記のように、BSデコーダーを接続してください。
　●接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。
　●テレビ、BSデコーダーの説明書もお読みください。
●St. GIGA（セント・ギガ）とも受信契約をされている方は、右のページもご覧ください。
●WOWOWを見るときは、ビデオでBS5チャンネルを選ぶとともに、BSデコーダーの電源を「入」にしてください。



ヒント

■「オプション設定」（P84）の「L3設定」は「BSデコーダー／M-N」に設定しておいてください
（工場出荷時は「BSデコーダー／M-N」）
●このときは、本機の外部入力チャンネル「L3」は自動的にとばされます。

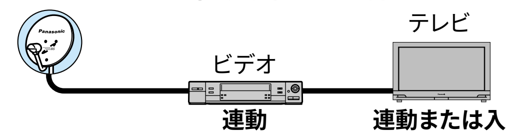
テレビでWOWOWが見られないとき

下記の❶または❷のようなときに、BSチューナー内蔵テレビでBS放送をきれいに受信できないとき

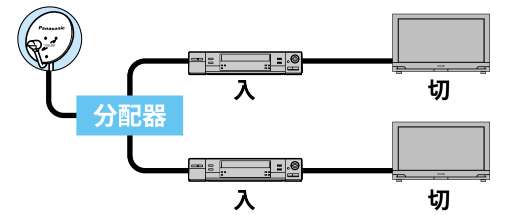
❶ **本機の電源が「切」のとき**
❷ **本機でBSチャンネル以外のチャンネルを選んでいるとき**

ビデオやテレビの「BSアンテナ電源」の設定が正しくないことが考えられます。
→下図を参考に、**ビデオとテレビの両方の「BSアンテナ電源」**を、必ず正しく設定してください。（P25）

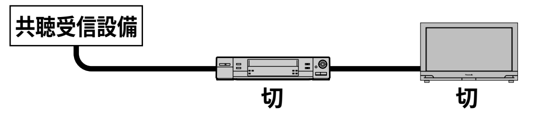
■BSアンテナを、単独で直接接続した場合



■BSアンテナを、複数のビデオ・テレビに接続した場合



■共聴受信（マンションなど）の場合



St. GIGAと受信契約された方

■St. GIGA（セント・ギガ）は、BS5チャンネル（WOWOW）の「独立音声」で行われている、音声のみの有料放送です。

お楽しみいただくには、St. GIGAとの受信契約と、別売のBSデコーダーが必要です。
●BSデコーダーは、WOWOWを見るときに必要なものと同じです。
　（BSデコーダーの説明書もお読みください）
●「マニュアルチャンネル設定」（P30）でBS5チャンネルの**「BSシステム」**を**「デコーダー入」**に設定してください。
●テレビの画面はWOWOWを映していますが、音声がSt. GIGAになります。

■テレビのチューナーを使って、St. GIGAを楽しむとき
テレビ ………………電源を「入」にし、BS5チャンネルを選ぶ。
BSデコーダー ……電源を「入」にし、「独立音声」を選ぶ。

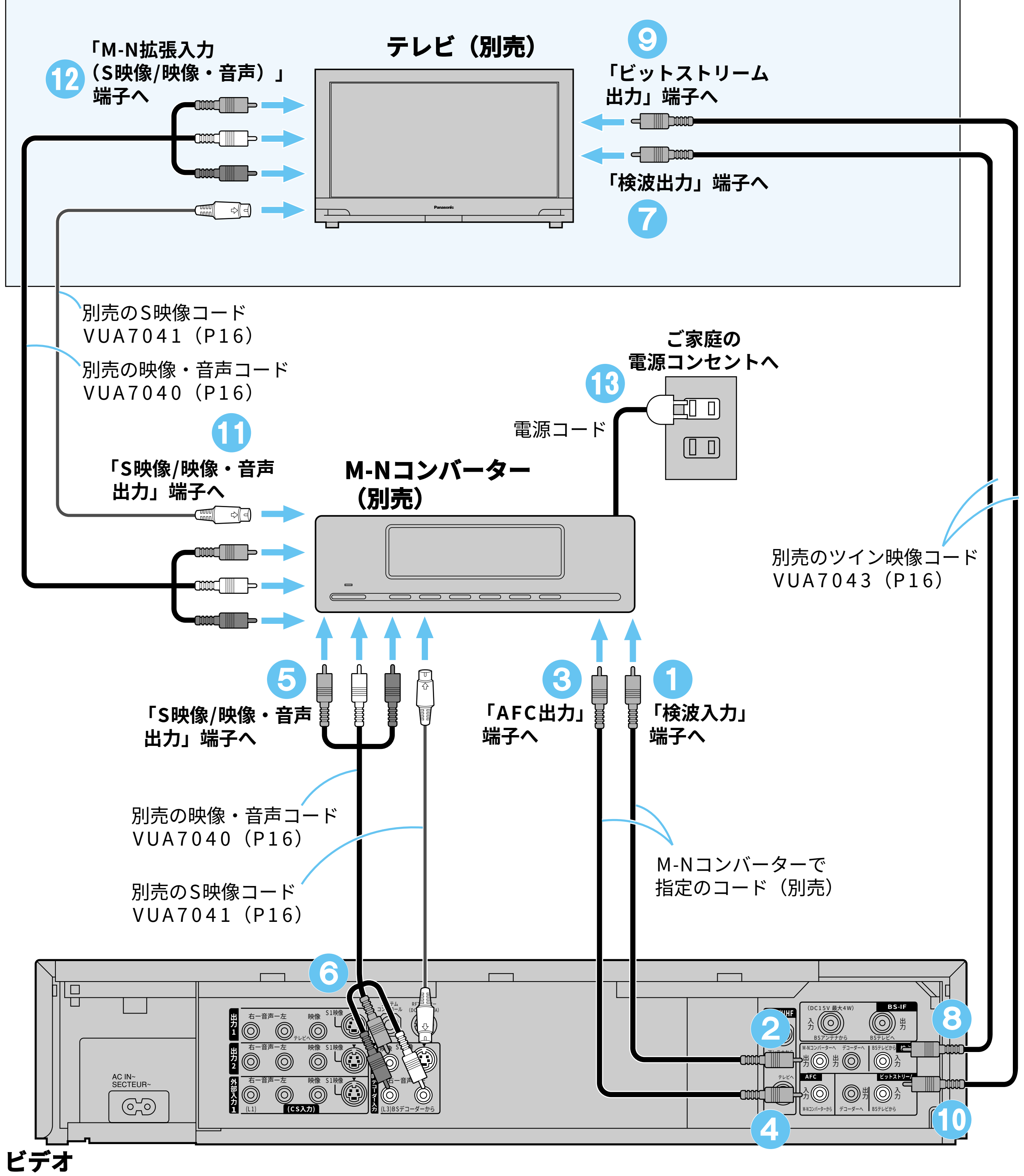
■ビデオのチューナーを使って、St. GIGAを楽しむとき
テレビ ………………電源を「入」にし、入力切換を「ビデオ」にする。
ビデオ ………………電源を「入」にし、BS5チャンネルを選ぶ。
BSデコーダー ……電源を「入」にし、「独立音声」を選ぶ。

ハイビジョン放送を見るために

ハイビジョン放送を見るには、MUSE信号をNTSC信号に変換するための、別売のM-Nコンバーターが必要です。

●画質はNTSC方式と同じになります。
●19～25ページの接続のあと、下記のように、テレビとM-Nコンバーターを接続してください。
　●接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。
　●テレビ、M-Nコンバーターの説明書もお読みください。
●ハイビジョン放送を見るときは、ビデオでBS9チャンネルを選ぶとともに、M-Nコンバーターの電源を「入」にしてください。

■テレビがBSチューナー内蔵のときのみ



ヒント

ハイビジョン放送について

ハイビジョンとは、現在行われているNTSC方式の放送の約5倍の情報量を持った、「横：縦」比が「16：9」の次世代放送方式のことです。

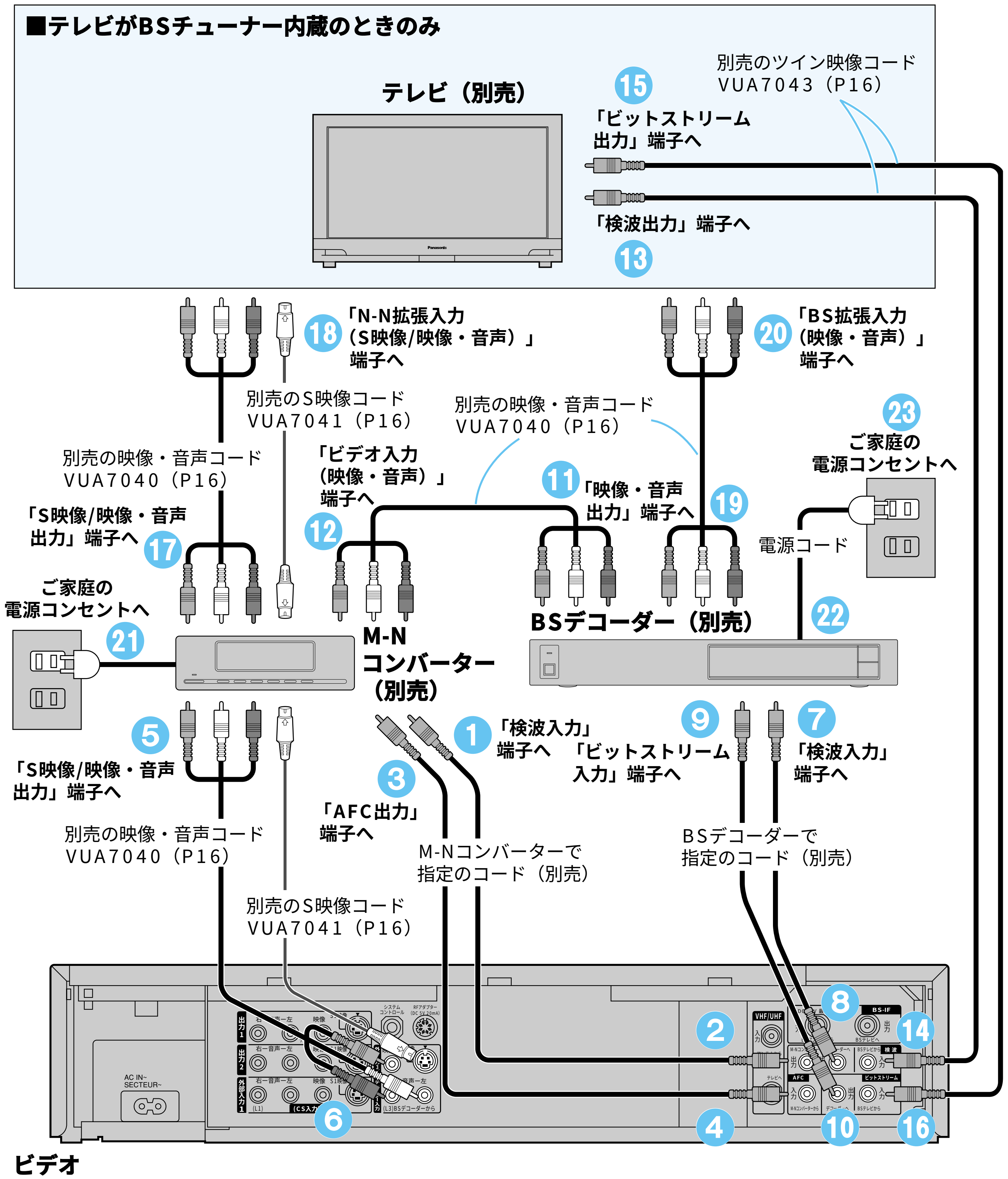
ハイビジョンの信号は圧縮してから送られてきますが、その信号（MUSE信号）を現在ご使用のテレビでご覧いただけるように、NTSC方式の信号に変換するための機器がM-Nコンバーターです。

●左ページの接続後、BSチューナー内蔵テレビでハイビジョン放送を見るときは、テレビ側でハイビジョン放送のチャンネルを選んだあと、テレビの入力切換をM-Nコンバーターと接続した外部入力に切り換えてください。
　この方法で見ることができないときは、テレビ側のハイビジョン放送の「拡張入力（BSデコーダー入力）設定」を「強制」にしてください。
　（テレビによっては見ることができない場合があります）

■「オプション設定」（P84）の「L3設定」は「BSデコーダー／M-N」に設定しておいてください
（工場出荷時は「BSデコーダー／M-N」）
●このときは、本機の外部入力チャンネル「L3」は自動的にとばされます。

WOWOWとハイビジョン放送を見るために

WOWOWとハイビジョン放送の両方を受信するには、下記のような別売のBSデコーダー/M-Nコンバーターとの接続が必要です。（WOWOW、ハイビジョン放送について、くわしくは64～67ページをお読みください）
●19～25ページの接続のあと、下記のように、テレビとBSデコーダー・M-Nコンバーターを接続してください。
●接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。
●テレビやBSデコーダー・M-Nコンバーターの説明書もお読みください。
●St. GIGA（セント・ギガ）とも受信契約をされている方は、65ページもご覧ください。



ヒント

■**BSチューナー内蔵テレビと左ページの接続をすると、WOWOWとハイビジョン放送とで裏番組録画ができます。**
（ただし、下記のテレビ側の操作が必要です）
1 テレビでWOWOWまたはハイビジョン放送のチャンネルを選ぶ。
2 テレビの入力切換を、BSデコーダーまたはM-Nコンバーターと接続している外部入力に切り換える。

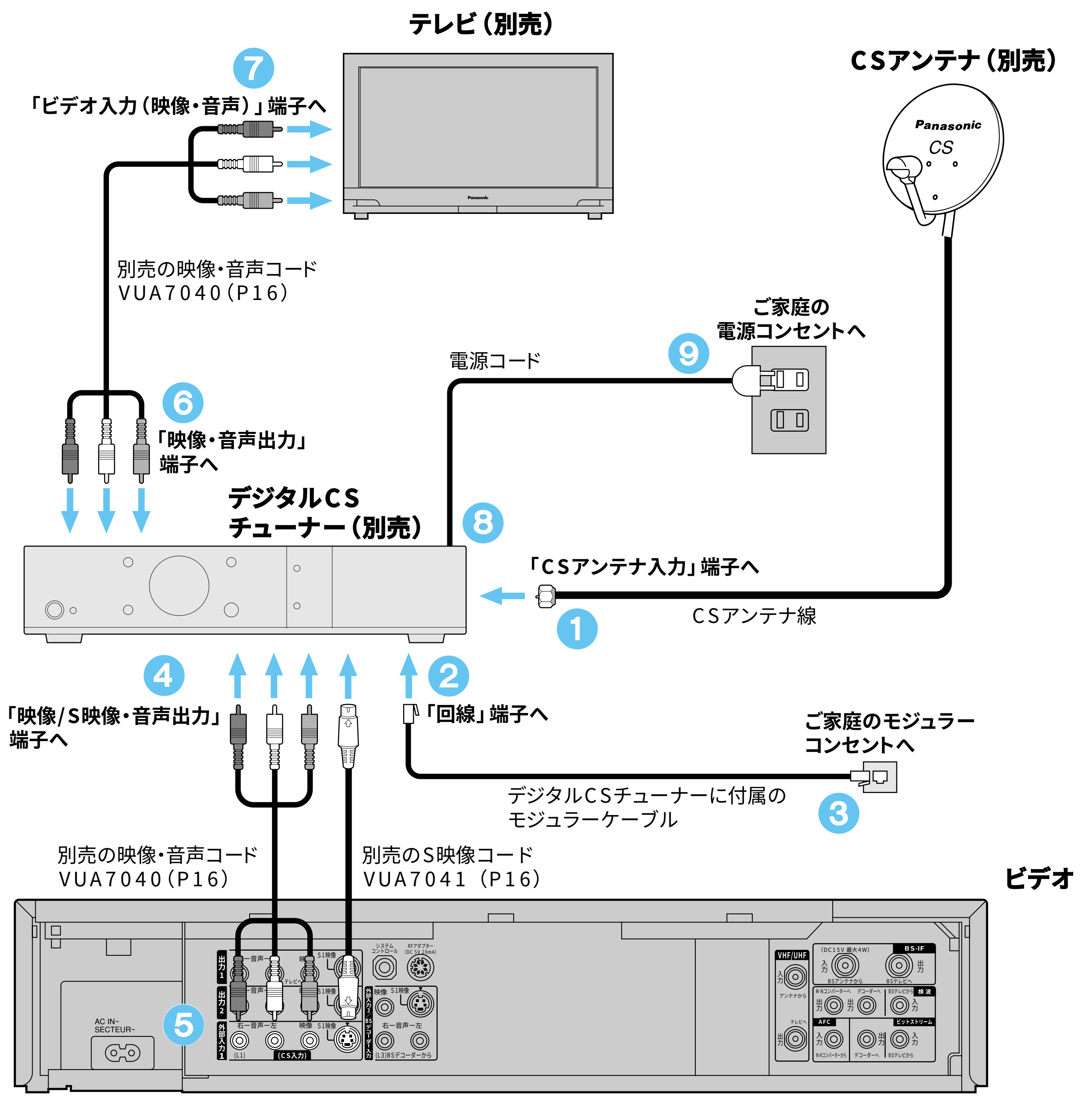
■**「オプション設定」（P84）の「L3設定」は「BSデコーダー／M-N」に設定しておいてください**
（工場出荷時は「BSデコーダー／M-N」）
●このときは、本機の外部入力チャンネル「L3」は自動的にとばされます。

デジタルCS放送を見るために

デジタルCS放送を見るには、別売のデジタルCSチューナーが必要です。

●19～25ページの接続のあと、下記の手順で、デジタルCSチューナーを接続してください。
・接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。
・テレビ、デジタルCSチューナーの説明書もお読みください。

●「デジタルCS予約」（P72）を行うため、デジタルCSチューナーからの映像・音声コードは、**必ず**ビデオ後面の「外部入力1/CS入力」端子に接続してください。



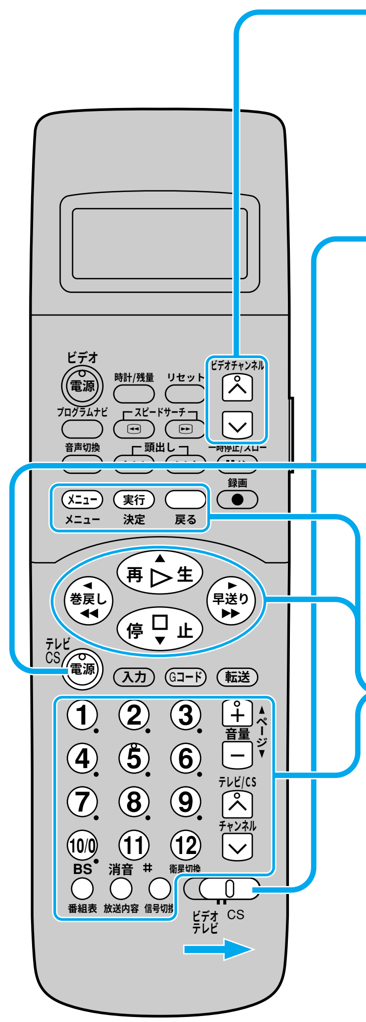
●デジタルCS放送の視聴・録画には、専用のデジタルCSチューナーが必要です。さらに、使用する機器ごとにデジタルCS放送会社との受信契約が必要となります。（くわしくは、デジタルCS放送会社にご相談ください）

●CSアンテナの設置などについては、販売店にご相談ください。

テレビにデジタルCS放送の画面を出すとき

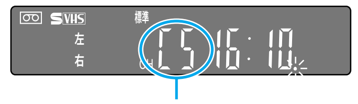
準備

●**リモコンの「デジタルCSチューナーメーカー設定」を行っておく。（P82）**
（本機のリモコンで、デジタルCSチューナーの操作ができるようになります）
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



1 「ビデオチャンネル」ボタンを押し、「CS」チャンネルを選ぶ

ビデオ表示部



「CS」チャンネルの表示

2 「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを「CS」側にする

●デジタルCSチューナーの操作ができるようになります。（P15）

3 「CS電源」ボタンを押し、デジタルCSチューナーの電源を「入」にする

●テレビにデジタルCSチューナーの画面が出ます。

4 デジタルCSチューナー側で、見たいチャンネルを選ぶ

こんなとき

■CSチューナーに「回線」端子がないとき
アナログ方式（従来）のCSチューナーを接続するときは、接続の手順2、3は不要です。

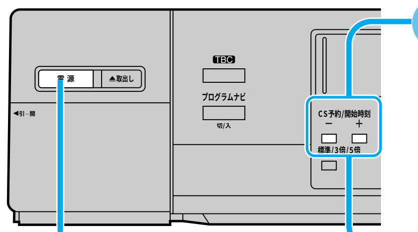
■コピーガードのかかっている番組を見るとき
ビデオを経由して見ようとすると、映像がきれいに映らない場合があります。このときは、デジタルCSチューナーから直接テレビに映像・音声コードを接続し、テレビの入力をデジタルCSチューナーに切り換えてご覧ください。

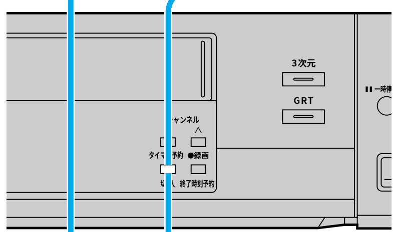
■有料番組などを録画するとき
必ず、デジタルCSチューナー側で、録画のための設定を行ってください。
（録画できない番組や、録画するために追加料金が必要な番組などもあります）

デジタルCS放送を簡単に予約録画する（デジタルCS予約）

ビデオとデジタルCSチューナーを70ページのように接続しておくと、24時間以内に始まるデジタルCS放送の番組を、簡単に予約録画できます。（くわしくは、右のページ）

準備
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにデジタルCSチューナーの画面を出す。（P71）

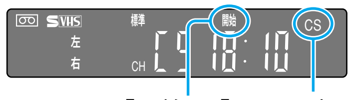




1 デジタルCSチューナー側で、予約録画のために必要な設定をしておく
●デジタルCSチューナーの説明書をお読みください。

ビデオ表示部

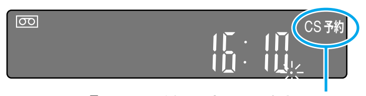
2 「CS予約/開始時刻」ボタンの、「＋」または「－」ボタンを１回押す
●ビデオ表示部に、「開始」、「CS」の表示が出ます。


「開始」、「CS」の表示

3 「CS予約/開始時刻」ボタンを押し、表示を番組の開始時刻に合わせる
●押し続けると、30分単位で変わります。


番組が始まる時刻

4 「タイマー予約切/入」ボタンを押す
●ビデオ表示部に「CS予約」表示が出て、予約録画の待機状態になります。


「CS予約」表示が出ます

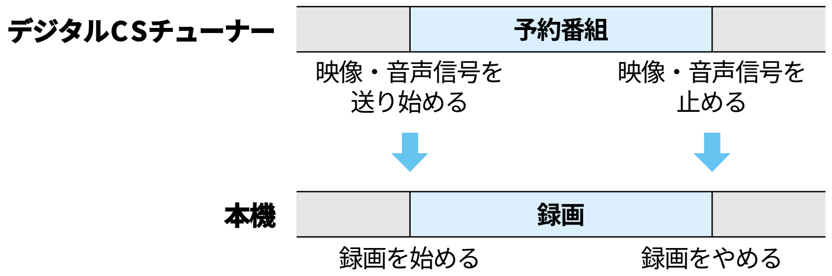
「デジタルCS予約」を解除するとき

① 「タイマー予約切/入」ボタンを押す
●ビデオ表示部の「予約」表示が消えます。

② 「ビデオ電源」ボタンを押す
●ビデオの電源が「切」になり、「デジタルCS予約」が解除されます。

■「デジタルCS予約」のしくみ

デジタルCSチューナーで予約録画のための設定をしておくと（左のページの手順1）、予約した時刻にデジタルCSチューナーが番組の受信を開始し、ビデオに映像・音声信号を送ってきます。
この信号に反応して、ビデオは録画を開始します。
●番組が終わり、信号が送られてこなくなると、ビデオは録画をやめ、電源「切」の状態になります。



●デジタルCSチューナーからの信号が送り続けられている間は、番組が終わってもビデオは録画を続けます。
→番組が終わったときにデジタルCSチューナーの電源を「切」にできるように、予約した番組の受信を始める前は、デジタルCSチューナーを「スタンバイ」の状態にしておくことをおすすめします。
（くわしくは、デジタルCSチューナーの説明書をお読みください）
●一度に設定できる予約は、１番組のみです。

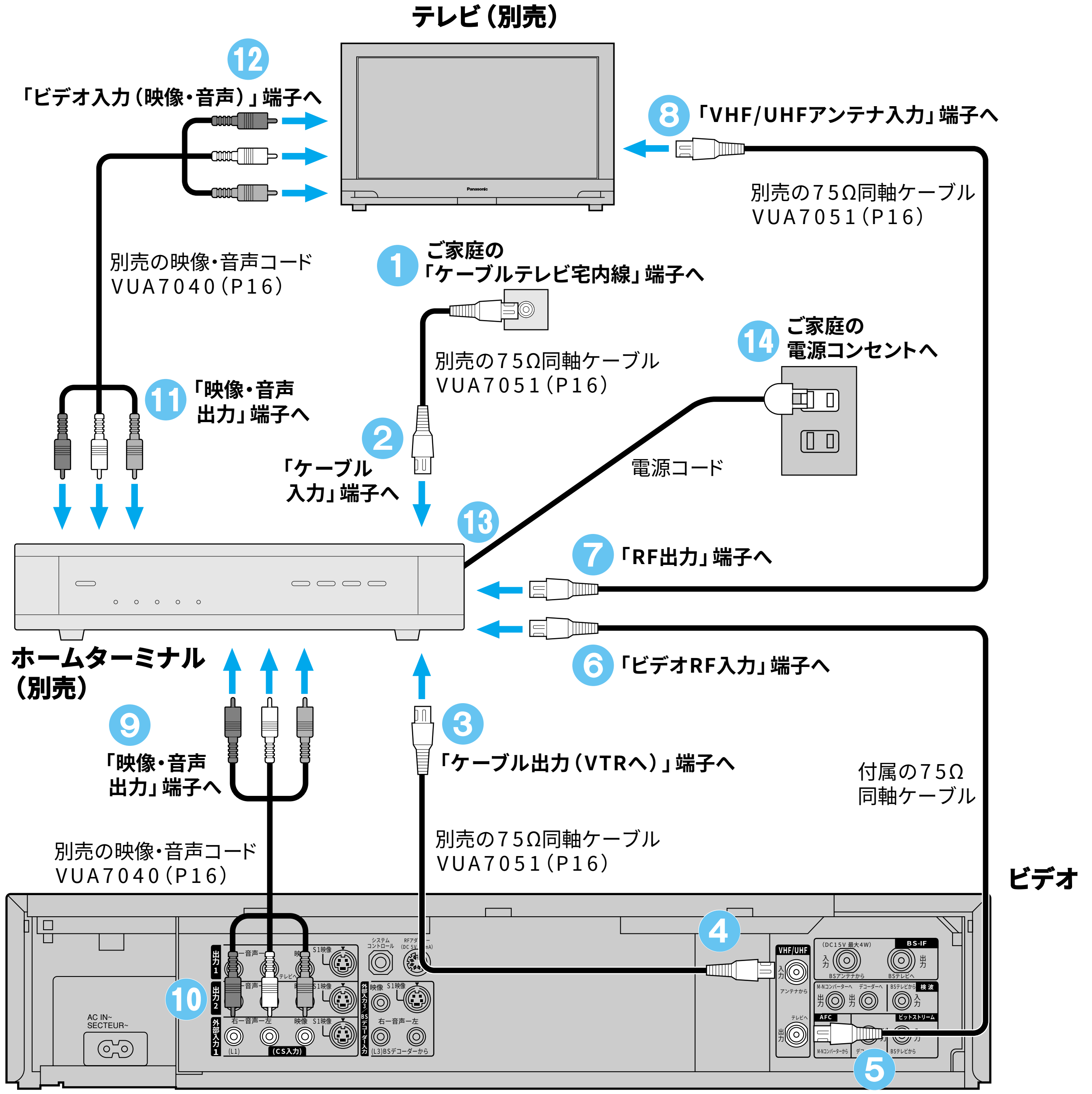
■「デジタルCS予約」は、手順3まででもかまいません

ただし、このときは、
●ビデオの電源は「入」にしておいてください。
→ビデオの電源を「切」にすると、「デジタルCS予約」は解除されます。
●録画を開始するまでは、録画や再生などの操作ができます。（チャンネルを切り換えることはできません）
→誤消去防止用のつめの折れていないカセットが入っているときは、録画開始時刻になると自動的にCS放送の番組の録画が始まります。
●録画開始時刻の約５分前になると、ビデオ表示部の「CS」チャンネルの表示と「CS」の表示が点滅を始めます。

CATV放送を見るために

●19～25ページの接続のあと、下記の手順で、CATV専用のホームターミナル（アダプター）を接続してください。

●CATV会社と新たに受信契約をされたときは、CATV会社が接続してくれます。
●接続するときは、各機器の電源を「切」にし、かわいた手で行ってください。
●テレビ、ホームターミナルの説明書もお読みください。（また、くわしくは、CATV会社にご相談ください）



ヒント

CATV放送を受信するときは、CATV会社との受信契約が必要です。
さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
くわしくは、CATV会社にご相談ください。
●CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

CATV放送を受信されるとき

■受信チャンネル設定を正しく行ってください。
特に、各放送局のガイドチャンネルの設定を行っておかないと、Gコード予約ができませんのでお気をつけください。
→「受信チャンネルの設定」（P26）

■リモコンの「予約チャンネル表示設定」を行ってください。
工場出荷時には、CATVチャンネルの予約チャンネル表示はすべてとばされています。そのままでは、フリーセット予約ができません。
→「予約チャンネル表示設定」（P61）

■有料放送を受信するときは、ビデオの入力を切り換えてください。
有料放送を、本機のチューナーで受信しても、きれいに映りません。
→ホームターミナルを接続した外部入力チャンネル（左のページの接続例の場合、外部入力チャンネル「L1」）に切り換えてください。（くわしくは、CATV会社にご相談ください）

便利な機能

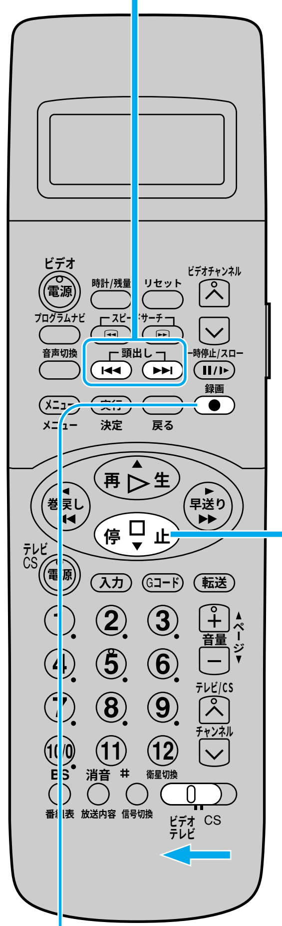
見たい番組をさがす

番組を指定してさがす（頭出し）

本機で録画を行うと、録画の開始点で、テープ上に「頭出し信号」が自動的に記録されます。
この「頭出し信号」を利用して番組をさがし出し、指定した番組の開始点から自動的に再生を始めます。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。

ビデオの電源が「入」で、停止または再生中に操作してください。

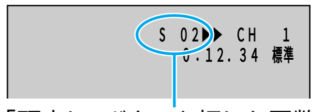


「録画」ボタン

見たい番組がある方向の「頭出し」ボタンを押す

●ビデオが早送り、または巻き戻しを始め、番組をさがし始めます。
●続けて「頭出し」ボタンを押すことで、さがす番組が変更できます。
（下記、「頭出しする番組の指定のしかた」ご参照）
●番組を見つけると、そこから自動的に再生を始めます。

テレビ画面

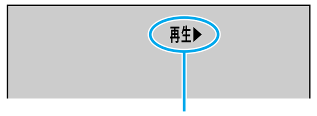


「頭出し」ボタンを押した回数

ビデオ表示部



「頭出し」ボタンを押した回数



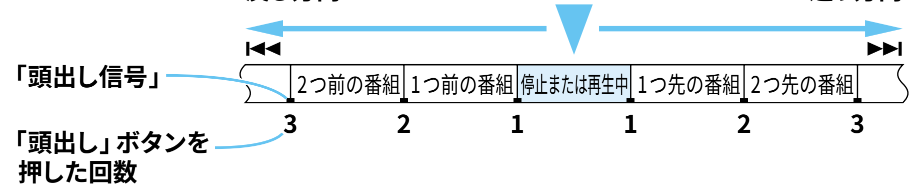
再生を始めたときの表示

途中でやめるとき

「停止」ボタンを押す

ヒント

■頭出しする番組の指定のしかた



●最大20番組先までの番組が指定できます。
●「頭出し」ボタンを押しすぎたときは、反対方向の「頭出し」ボタンを押して、番組の指定を変更できます。
●番組の間隔が短いときは、正しくさがせない場合があります。
●番組は約15分以上（「5倍」録画時は約25分）録画してください。

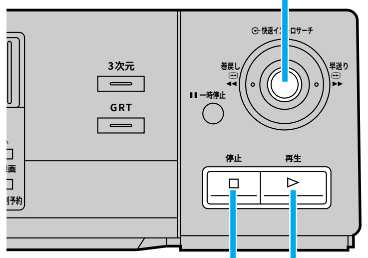
■以下のときに、「頭出し信号」が記録されます

●「録画」ボタンを押して録画を始めたとき。
（録画の一時停止を解除して録画を再開したときは、記録されません）
●予約録画が始まったとき。
●「デジタルCS予約」録画が始まったとき。
●録画中に、**リモコンの**「録画」ボタンを押したとき。

テープ内容を確認しながらさがす（快速イントロサーチ）

「頭出し信号」を利用して番組の最初の部分をさがし出し、次々に早送り再生をしていきます。

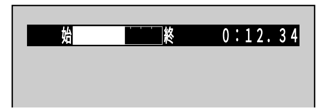
ビデオの電源が「切」、もしくはビデオの電源が「入」で停止または再生中に操作してください。



「快速イントロサーチ」ボタンを押す

●快速イントロサーチが始まります。

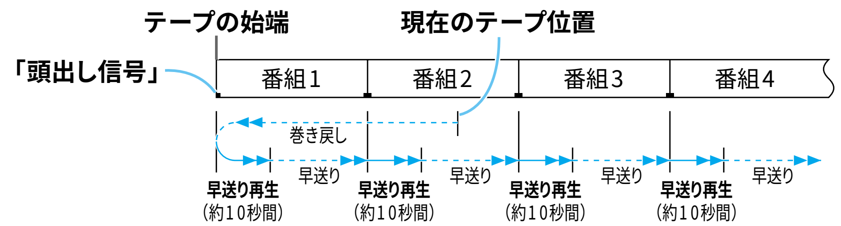
テレビ画面



■快速イントロサーチ時のビデオの動作

① テープを始端まで巻き戻す
② テープの始端から、約10秒間の**早送り再生**をする
③ 早送り再生をやめ、**ふつうの早送り**をしながら次の「頭出し信号」をさがす
④「頭出し信号」を見つけると、そこから約10秒間の**早送り再生**をする

●テープの終端まで、上記の③と④をくり返します。
●テープの終端まで来ると、再びテープの始端まで巻き戻し、停止します。



見たい番組が見つかったとき

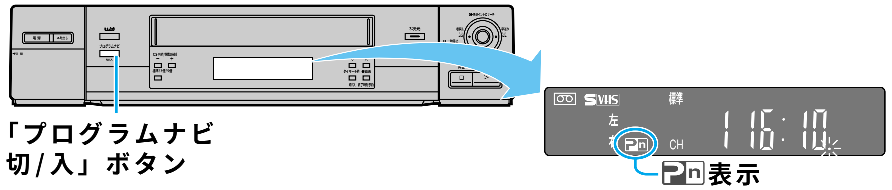
「再生」ボタンを押す

●ふつうの再生が始まります。

途中でやめるとき

「停止」ボタンを押す

見たい番組をさがす（つづき）



予約録画した番組をさがす（プログラムナビ）

本機で予約録画すると、自動的に「プログラムナビ」画面のリストに、その予約内容が登録されます。
このリストを利用して、簡単に番組をさがし出すことができます。（リストについて、くわしくは右のページ）

●リストには、本機で予約録画を行った場合のみ登録されます。

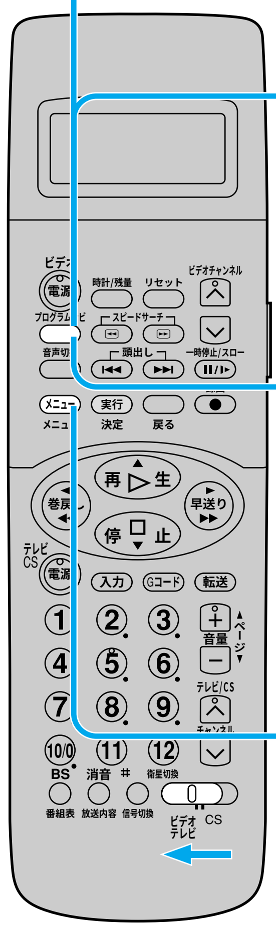
●本体の「プログラムナビ　切/入」ボタンを押してビデオ表示部の Pn 表示を消灯させると（「切」）、この機能は働きません。（工場出荷時は「切」）

●テープ残量で番組を記憶しますので、「オプション設定」（P84）の「テープ長さ」を正しく合わせておかないと、正しく働かない場合があります。

●正しく頭出しをするために、予約録画は**約15分（「5倍」で約25分）以上**行ってください。（それより短いと登録されません）

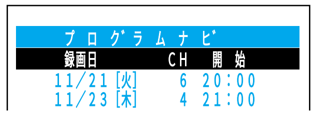
準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。（予約録画の待機状態になっているときは解除する）
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）
●本体の「プログラムナビ　切/入」ボタンを押して、ビデオ表示部に Pn 表示を出す。

ビデオの電源が「切」、もしくはビデオの電源が「入」で停止または再生中に操作してください。



1 リモコンの「プログラムナビ」ボタンを押す

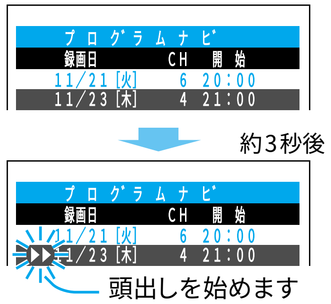
●テレビに「プログラムナビ」画面が出ます。
●再生中に「プログラムナビ」ボタンを押したときは、再生をやめ、「プログラムナビ」画面を出します。



「プログラムナビ」画面

2 「プログラムナビ」ボタンをもう一度押す

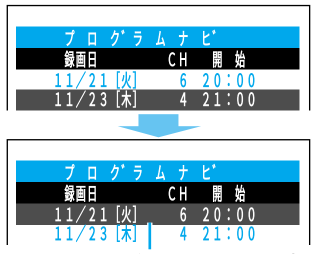
●一番最後に予約録画した番組（リストの一番下の番組）を選んだ状態になります。
●約3秒以上放置すると、自動的にその番組の頭出しを行い、そこから再生します。



別の番組をさがすとき

「プログラムナビ」ボタンを押す

●押すごとに、リストの一つ上の番組が選ばれます。
●一番古い番組を選んだ状態で「プログラムナビ」ボタンを押すと、リストの一番新しい番組を選んだ状態になります。
●頭出しを始めたあとでも、「プログラムナビ」ボタンを押すと別の番組を選べます。



一つ上の番組を選んだ場合

途中で頭出しをやめるとき

「メニュー」ボタンを押す

●「プログラムナビ」画面が消え、ビデオが停止します。

こんなとき

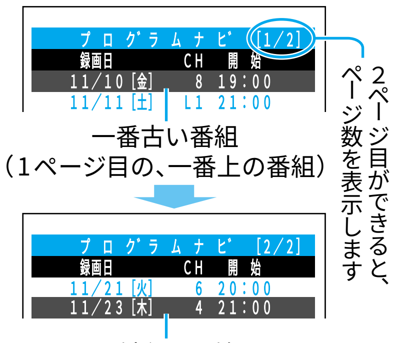
「プログラムナビ」ボタンを押すたびに、テレビ画面に「ビデオ」などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりするとき
リモコンの**「今すぐ再生」**（P81）を働かせているときは、「プログラムナビ」ボタンを押したときにも、テレビの入力を「ビデオ1」にする信号を出しているためです。
→この現象が気になる場合は、「今すぐ再生」を解除してください。

■「プログラムナビ」画面のリストについて

●「プログラムナビ」画面には、そのカセットで最近予約録画した番組が、最大で14番組分、登録・表示されます。（1ページ7番組のリストが2ページ分）
●14番組以上の予約録画をした場合は、一番古い番組がリストから削除されます。
●ふつうの録画・終了時刻予約録画（P48）・デジタルCS予約録画（P72）をしたときや、音声のみを予約録画（録音）したときは、登録されません。
●2ページある場合でも、一番古い番組を選んだ状態から「プログラムナビ」ボタンを押すと、一番新しい番組を選んだ状態になります。（右図）

●「プログラムナビ」画面のリストの内容は、下記の2つの方法で消去できます。
（一度消去したデーターは、元に戻せません）
●そのカセットのリストを一括して消去する
→「プログラムナビ」画面の表示中に、リモコンのとびらを開き、「取消し」ボタンを約5秒以上押し続ける。
●すべてのカセットのリストを一括して消去する
→「オプション設定」（P84）の「プログラムナビ　オールクリア」を選んで「実行」ボタンを押す。

●リストを消去したカセットのときは、リストの表示が「ーー」になります。
頭出しはできませんので、「メニュー」ボタンを押して「プログラムナビ」画面を消してください。





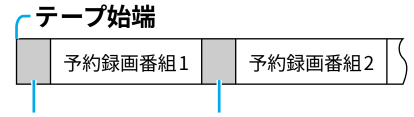
「ーー」の表示

■「プログラムナビ」画面のリストは、カセットごとに記憶されます

●本機にカセットを入れたときに、カセットを識別するための信号（プログラムナビデーター）を自動的に確認します。
●現在のテープ位置から、**前後約10秒間**の信号を確認します。
（確認中は、テレビ画面に「プログラムナビデーター確認中」と表示）
●信号が確認できなかった場合（未録画などで信号がないときなど、右図1）は、「プログラムナビ」ボタンを押したときに、もう一度信号を確認します。
（確認中は、テレビ画面に「プログラムナビデーター確認中」と表示）
本機で予約録画した番組の部分で「プログラムナビ」ボタンを押すと、より確実に信号を確認できます。
→ それでも確認できなかったときは、テレビ画面に「プログラムナビデーターが確認されません」と表示され、頭出しができません。
●別のビデオ（当社製の同機能付きビデオも含む）で予約録画したカセットでは、正しく頭出しできません。

●カセットで20本分、予約内容で50番組分が登録できます。
●予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が画面に表示されます。
●すでに**カセット20本分**を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、画面に「プログラムナビ、残り 0カセット、データーを消してください」と表示します。
→そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。
●すでに**予約内容50番組分**を記憶しているときに新しい予約をすると、予約操作の完了後に、画面に「プログラムナビ、残り 0プログラム、データーを消してください」と表示します。
→そのまま予約録画を実行した番組は、リストに登録されません。

図1

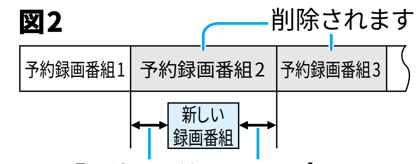


未録画などで、信号がない部分
この部分で信号を確認しようとすると、正しく確認できません。このため、この機能が正しく働かなくなります。
●テープの始端から、番組と番組の間をあけないように録画していってください。

■テープの同じ場所に重ねて予約録画をしたとき

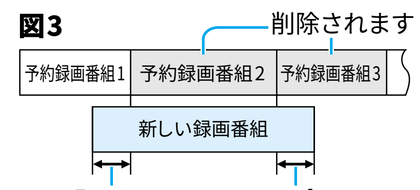
●元々録画されていた番組が、リストから削除されます。
●新たに録画された番組の前後の付近（「3倍」で約10分以内、「5倍」で約17分以内）から始まる番組も削除されます。（右図2、3）
（ふつうの録画をした場合は、同様に古い番組は削除されますが、新たに録画された番組はリストに登録されません）

図2



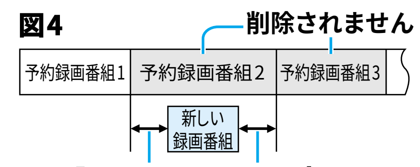
「3倍」で約10分**以内**

図3



「3倍」で約10分**以内**

図4



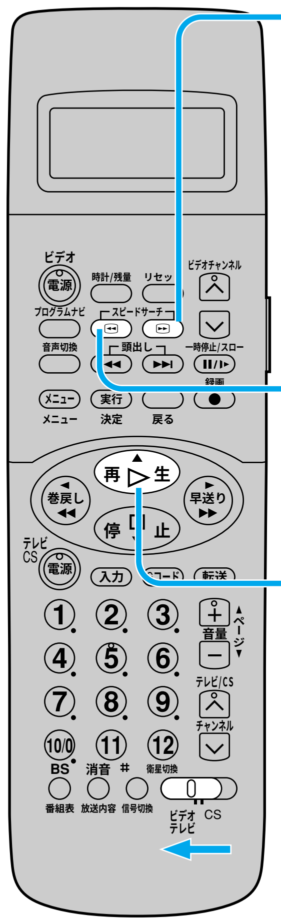
「3倍」で約10分**以上**

見たい番組をさがす（つづき）

テープ内容を見ながらさがす（スピードサーチ）

ふつうの再生の、約100倍速（「3倍」録画時）で早送り/巻き戻し再生できます。（音声は出ません）

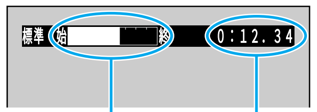
準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



早送りで見るとき

早送り方向の、
「スピードサーチ[▸▸]」ボタンを押す

テレビ画面



「テープ位置」表示
「テープカウンター」表示

巻き戻しで見るとき

巻き戻し方向の、
「スピードサーチ[◂◂]」ボタンを押す

ふつうの再生に戻すとき

「再生」ボタンを押す

ヒント

■早送り/巻き戻し再生の速度について
「3倍」で録画されたテープは、約100倍速で見ることができます。
「標準」で録画されたテープは、約33倍速で見ることができます。
「5倍」で録画されたテープは、ブルーバック画面になります。
●「オプション設定」（P84）の「オンスクリーン」を「切」にすると、早送り/巻き戻し再生中の画面を見ることができますが、画面にはノイズが出ています。

●早送り中に「早送り」ボタンを、または巻き戻し中に「巻戻し」ボタンを押しても、スピードサーチをすることができます。
●ご使用になるテレビによっては、画像が乱れる場合があります。
●ご使用になるカセットのテープ位置によっては、早送り/巻き戻し再生の速度が変わる場合があります。

リモコンの機能を変更する

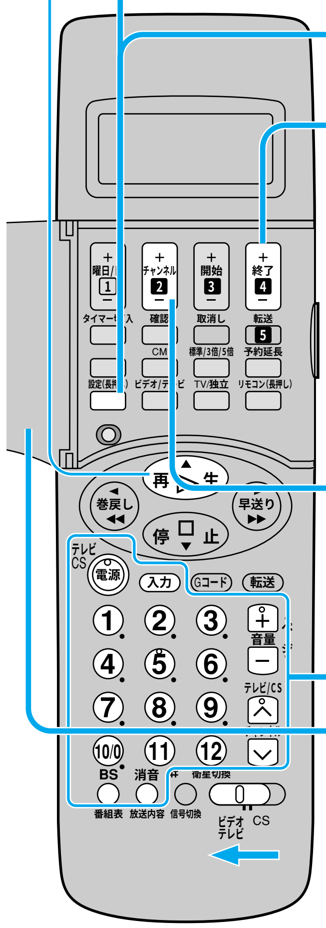
テレビを操作する（テレビメーカー設定/今すぐ再生）

本機のリモコンで、テレビの操作ができます。（下記の操作でメーカー番号を合わせてください）

また、リモコンの「再生」ボタンを押すだけで、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換えることができる「今すぐ再生」の設定もできます。（「再生」ボタンを押したときに、テレビの入力を「ビデオ1」にする信号も出すようになります）
●ビデオからの映像・音声コードは、必ず**テレビの「ビデオ1」端子**に接続してください。
●下記の一覧表の、番号の部分が▇▇のメーカーは、「今すぐ再生」を設定できません。

準備
●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●テレビの電源を「入」にしておく。

「再生」ボタン



リモコン表示部

1 リモコン表示部に、「☎」マークを出す
「設定（長押し）」ボタンを、約2秒以上押し続ける



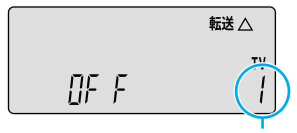
「☎」マーク

2 「TV」表示を出す
「設定（長押し）」ボタンを、2回押す



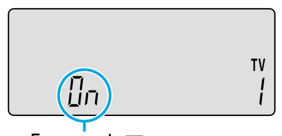
「TV」表示

3 メーカー番号を合わせる
「終了」ボタンで合わせる
●テレビに向けて操作してください。
●メーカー番号が合うと、テレビの電源が「切」になります。
●「＋」側を押すごとに、下記のように変わります。
（「－」側を押すと、逆の方向に戻ります）
→1→2→3……→21→



メーカー番号

4 「今すぐ再生」を設定する
「チャンネル」ボタンで設定する
●**一覧表の番号の部分が▇▇のメーカーは設定できません。**
●「ON」表示にすると、「今すぐ再生」が働きます。



「ON」表示

5 リモコンのふたを閉じる
●リモコン表示部の表示が消えます。

6 正しく操作できることを確認する
「テレビ電源」ボタンを押し、テレビの電源が「切/入」できることを確認する
●**複数の番号を持つメーカー**は、入力切換、チャンネル切換、音量調節などが正しくできる方の番号に合わせてください。
●一覧表のメーカーのテレビでも、正しく操作できない場合があります。
→テレビに付属のリモコンで操作してください。

操作できるメーカー・一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下（新①）	12	三菱①
2	シャープ②	13	パイオニア
3	ソニー①	14	ビクター
4	東芝	15	NEC ②
5	日立	16	三洋②
6	NEC ①	17	ソニー②
7	三洋①	18	アイワ
8	三菱②	19	フナイ
9	富士通ゼネラル	20	松下（新②）
10	松下（旧）	21	松下（新③）
11	シャープ①		

ヒント
●**「今すぐ再生」**を働かせているときは、「メニュー」画面の操作で「再生（▲）」ボタンを押したときや、「プログラムナビ」ボタンを押したときにもテレビの入力を「ビデオ1」にする信号を出します。

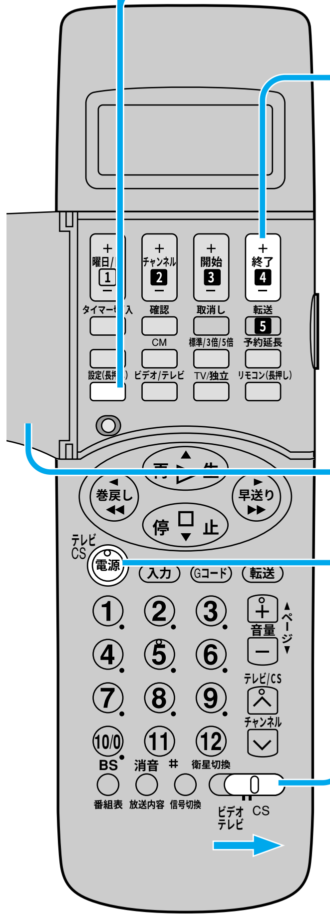
リモコンの機能を変更する（つづき）

デジタルCSチューナーを操作する（デジタルCSチューナーメーカー設定）

本機のリモコンで、デジタルCSチューナーの操作ができます。（下記の操作でメーカー番号を合わせてください）

●「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを「CS」側にすると、デジタルCSチューナーの操作ができるようになります。

準備 ●デジタルCSチューナーの電源を「入」にしておく。



1 「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを「CS」側にする

2 リモコン表示部に、「☎」マークを出す

「設定（長押し）」ボタンを、約2秒以上押し続ける

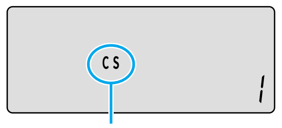
リモコン表示部



「☎」マーク

3 「CS」表示を出す

「設定（長押し）」ボタンを、2回押す



「CS」表示

4 メーカー番号を合わせる

「終了」ボタンで合わせる

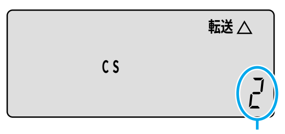
●デジタルCSチューナーに向けて操作してください。

●メーカー番号が合うと、デジタルCSチューナーの電源が「切」になります。

●「+」側を押すごとに、下記のように変わります。

（「−」側を押すと、逆の方向に戻ります）

→ 1 → 2 → 3 ……→ 29 →



メーカー番号

（松下②を選んだ場合）

5 リモコンのふたを閉じる

●リモコン表示部の表示が消えます。

6 正しく操作できることを確認する

「CS電源」ボタンを押し、デジタルCSチューナーの電源が「切/入」できることを確認する

●**複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。**

●一覧表のメーカーのデジタルCSチューナーでも、正しく操作できない場合があります。

→デジタルCSチューナーに付属のリモコンで操作してください。

操作できるメーカー・一覧表

番号	メーカー名	番号	メーカー名
1	松下①	16	東芝④
2	松下②	17	マスプロ電工
3	松下③	18	三菱①
4	ソニー①	19	三菱②
5	日立	20	三菱③
6	NEC	21	八木アンテナ①
7	シャープ①	22	ビクター①
8	シャープ②	23	ビクター②
9	DXアンテナ①	24	ビクター③
10	DXアンテナ②	25	三洋
11	DXアンテナ③	26	ユニデン
12	DXアンテナ④	27	ソニー②
13	東芝①	28	八木アンテナ②
14	東芝②	29	アイワ
15	東芝③		

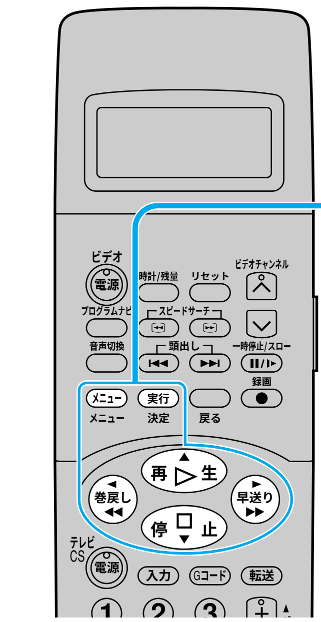
複数の当社製ビデオを使用するために（リモコンモード設定）

リモコンモードを変えておくと、複数の当社製ビデオを同じ場所で別々に操作できます。

当社製ビデオは、ほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、同じ場所で操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しく操作できません。このときは、下記の操作でリモコンモードを変更してください。

●通常は、工場出荷時のまま、リモコンモード「1」でご使用ください。

ビデオ本体側のリモコンモードを変更するとき



準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。

●ビデオとテレビの電源を「入」にする。

●テレビにビデオの画面を出す。（P37）

1 「オプション設定」画面を出す

「メニュー」ボタンを押し、続けて「実行」ボタンを押す

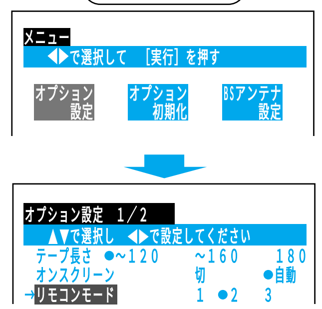
2 「リモコンモード」を選ぶ

（再生）（停止）ボタンで「リモコンモード」を選び、（巻戻し）（早送り）ボタンで「1」、「2」または「3」を選ぶ

3 「オプション設定」画面を消す

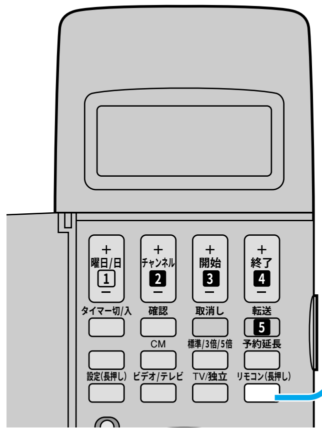
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面



リモコンモードを「2」にした場合

リモコン側のリモコンモードを変更するとき

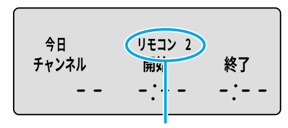


① 「リモコン（長押し）」ボタンを、約2秒以上押し続ける

●押すごとに、リモコンモードが下記のように切り換わります。

→ 1 → 2 → 3 →

リモコン表示部



リモコンモードを「2」にした場合

② リモコンのふたを閉じる

●リモコン表示部の表示が消えます。

こんなとき

操作できずに、ビデオ表示部に右のような表示が出るとき

ビデオ本体とリモコンの「リモコンモード」が異なります。

→リモコン側の「リモコンモード」をビデオ本体に合わせてください。

●複数の当社製ビデオを同じ場所でご使用の際に、あるビデオを操作しようとすると、別のビデオに右のような表示が出る場合があります。

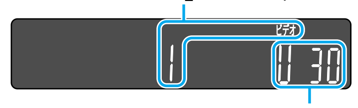
（ビデオの操作には影響はありません）

●この表示は約3秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

（予約内容や録画などには影響ありません）

ビデオ表示部

リモコンモードが異なるリモコンで操作したときに出る表示です。（この表示は、ビデオ本体のリモコンモードが「1」のとき）



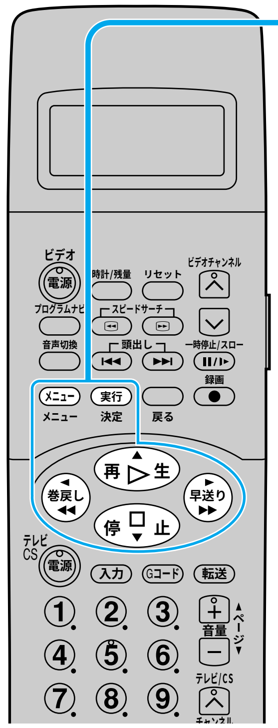
サービス番号（P96）

ビデオの機能を変更する（オプション設定）

本機を使いこなすための様々な設定を、「オプション設定」としてまとめています。

準備
- ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
- ●テレビにビデオの画面を出す。（P37）

設定のしかた



1 「オプション設定」画面を出す
「メニュー」ボタンを押し、続けて「実行」ボタンを押す

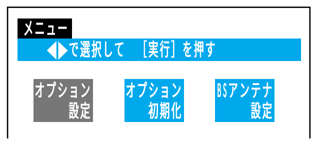
2 項目を選ぶ
（再生）（停止）ボタンで設定したい項目を選ぶ

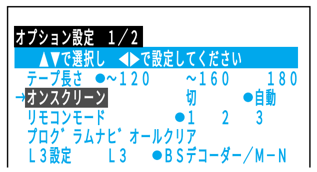
3 設定する
（巻戻し）（早送り）ボタンで設定する

4 「プログラムナビ　オールクリア」のときのみ、「実行」ボタンを押す
●「プログラムナビ」の全データーが消去されます。
（一度消去したデーターは、元に戻せません）

5 「オプション設定」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面



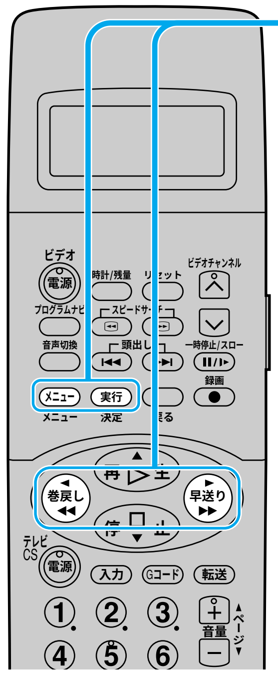


「オンスクリーン」を選んだ場合



「S-VHS録画」を選んだ場合

工場出荷時の設定に戻すときは



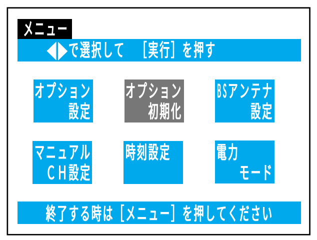
1 「メニュー」画面を出す
「メニュー」ボタンを押す

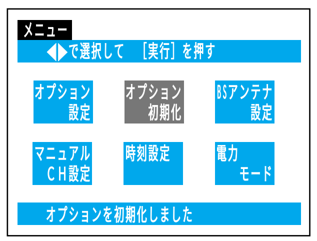
2 「オプション初期化」を選ぶ
（巻戻し）（早送り）ボタンで選ぶ

3 「実行」ボタンを押す
●「オプションを初期化しました」とメッセージが出ます。

4 「メニュー」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面





ヒント
●オプションを初期化すると、「電力モード設定」（P87）の設定内容も工場出荷時の設定に戻ります。

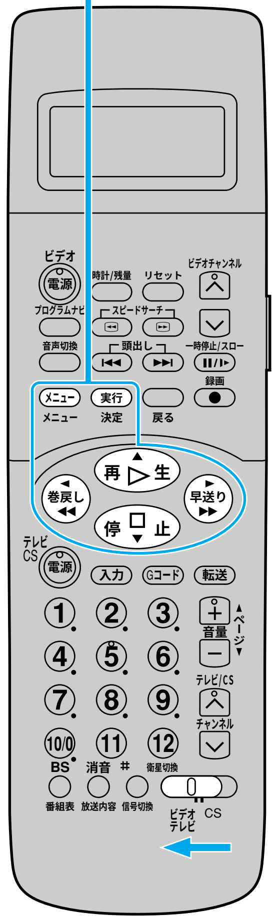
「オプション設定」の項目

	項目	選択	工場出荷時の設定	各項目の内容	参照ページ
「オプション設定」画面（1画面）	テープ長さ	～120	●	T120（120分）、TC20（コンパクトカセット・20分）のテープや、それより短いテープを使うとき。	57 78 89
		～160		T140（140分）、T160（160分）、TC30（コンパクトカセット・30分）のテープを使うとき。	
		180		T180（180分）のテープを使うとき。	
	オンスクリーン	切		テレビ画面に表示を出しません。	88
		自動	●	操作をしたときなどに、約5秒間だけテレビ画面に表示を出します。	
	リモコンモード	1	●	通常はこの位置でご使用ください。	83
		2		複数の当社製ビデオを使用するとき。（リモコン側のリモコンモードも「2」にしてください）	
		3		複数の当社製ビデオを使用するとき。（リモコン側のリモコンモードも「3」にしてください）	
	プログラムナビオールクリア			「プログラムナビ」のデーターをすべて消去するとき。●選んだあと、続けて「実行」ボタンを押してください。	79
	L3設定	L3		本機後面の「外部入力3」端子を、ふつうの外部入力端子として使うときはこの位置にしてください。	49 64 66 68
		BSデコーダー/M-N	●	本機後面の「外部入力3」端子を、BSデコーダー/M-Nコンバーター専用の入力端子として使うときはこの位置にしてください。（BSデコーダーを接続してWOWOWを見たり、M-Nコンバーターを接続してハイビジョン放送を見たりするときは、この位置にしてください）	
「オプション設定」画面（2画面）	ワイドモード	切		テレビの「S映像入力」端子がふつうのS映像端子のときは、この位置にしてください。	–
		S1	●	テレビの「S映像入力」端子がS1映像端子のときは、この位置にしてください。（「ワイドフル」モードの映像をテレビに送ると、テレビの画面が自動的に「フル」モード画面に切り換えられます）	
	S-VHS録画	切		S-VHSのテープに、VHS方式で録画するとき。	–
		入	●	S-VHSのテープに、S-VHS方式で録画するとき。（通常はこの位置）	
	S-VHS ET録画	切	●	VHSのテープに、S-VHSの画質で録画しないとき。	45
		入		VHSのテープに、S-VHSの画質で録画するとき。	
	カラー	切		白黒で録画されているテープを再生するときは、この位置にしてください。（「オンスクリーン表示」も出なくなります）	–
		入	●	通常は、この位置にしてください。	
	3次元Y/C	切		動きの速い映像に起こる残像現象をおさえたいときは、この位置にしてください。	91
		入	●	より高画質の録画ができます。（通常はこの位置）	
	3次元NR	弱		再生画像の輪郭がぼやけるときは、この位置にしてください。	91
		標準	●	より高画質の再生ができます。（通常はこの位置）	

時刻を合わせ直す（時刻設定）

●もしも必要なときは、下記の操作で時計を合わせ直してください。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



1 「時刻設定」画面を出す
「メニュー」ボタンを押し、
（巻戻し）（早送り）ボタンで「時刻設定」を選び、
「実行」ボタンを押す

2 「時刻」を合わせる
（再生）（停止）ボタンで合わせる
●24時間表示です。

3 「自動時刻チャンネル」を合わせる
（巻戻し）（早送り）ボタンで「自動時刻チャンネル」を選び、（再生）（停止）ボタンでNHK教育テレビに合わせる
●**「表示チャンネル」**で合わせてください。

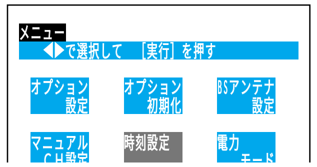
4 「年」を合わせる
（巻戻し）（早送り）ボタンで「年」を選び、
（再生）（停止）ボタンで合わせる
●1988～2087年までです。

5 「月」を合わせる
（巻戻し）（早送り）ボタンで「月」を選び、
（再生）（停止）ボタンで合わせる

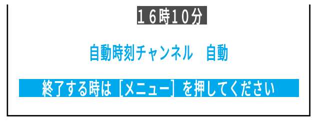
6 「日」を合わせる
（巻戻し）（早送り）ボタンで「日」を選び、
（再生）（停止）ボタンで合わせる

7 「時刻設定」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

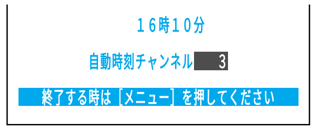
テレビ画面



「時刻設定」を選ぶ



「16時10分」に合わせた場合



「3チャンネル」に合わせた場合



「2000年」に合わせた場合



「4月」に合わせた場合



「18日」に合わせた場合

ヒント

「自動時刻合わせ」機能について

「自動時刻チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、毎日7、12、19時に、時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて時計の誤差を自動修正します。

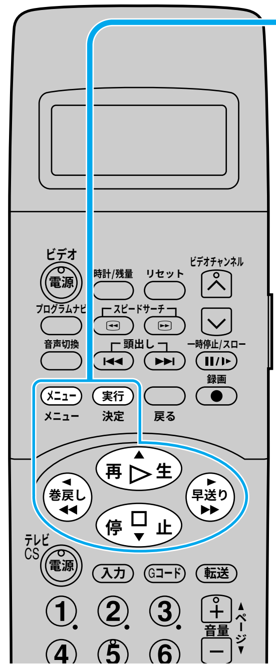
●2分以内の誤差が修正されます。
●次のようなときは働きません。
- ●「自動時刻チャンネル」を「ーー」にしているとき。（「自動時刻合わせ」機能が解除されます）
- ●時報が放送される時刻にビデオの電源が「入」になっているとき。
- ●時報のバックに音楽が流れているとき。
- ●「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。

●「自動時刻チャンネル」を「自動」にすると、ビデオが自動的にNHK教育テレビをさがし出します。
（地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もありますので、あらかじめ、ご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします）
●電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、「自動時刻合わせ」機能が働いていない状態になります。

不要な電力の消費をおさえる（電力モード設定）

不要な電力の消費をおさえるための設定を、「電力モード設定」としてまとめています。

準備 ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
●テレビにビデオの画面を出す。（P37）



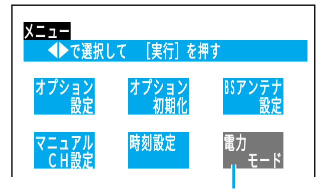
1 「電力モード」画面を出す
「メニュー」ボタンを押し、
（巻戻し）（早送り）ボタンで「電力モード」を選び、「実行」ボタンを押す

2 項目を選ぶ
（再生）（停止）ボタンで設定したい項目を選ぶ

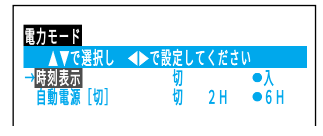
3 設定する
（巻戻し）（早送り）ボタンで設定する

4 「電力モード」画面を消す
「メニュー」ボタンを押す

テレビ画面



「電力モード」を選ぶ



「時刻表示」を選んだ場合

「電力モード設定」の項目

項目	選択	出荷時	各項目の内容
時刻表示	切		**ビデオの電源が「切」のときに、ビデオ表示部の表示をすべて消します。** ●電源が「切」で、ビデオ表示部に何も表示されていないときでも、「時計/残量」ボタンを押して、時刻の表示を確認したり、「確認」ボタンを押して予約内容を確認したりすることなどはできます。 ●ビデオ表示部の表示をすべて消すことにより、電源「切」のときや、予約録画の待機中の消費電力を、0.4 ワットにすることができます。 （表示させているときに比べて、約80 %の節電になります）
	入	●	**ビデオの電源が「切」のときに、ビデオ表示部の表示を現在時刻の表示にします。**
自動電源［切］	切		**「自動電源　切」機能を解除します。**
	2H		**約2時間以上何も操作をしなかったときに、自動的にビデオの電源を「切」にします。**
	6H	●	**約6時間以上何も操作をしなかったときに、自動的にビデオの電源を「切」にします。**

●「出荷時」の欄の●印は、工場出荷時の設定です。
●「オプション設定」を初期化すると（P84）、「電力モード設定」の設定内容も工場出荷時の設定に戻ります。

画面に出る表示（オンスクリーン表示）

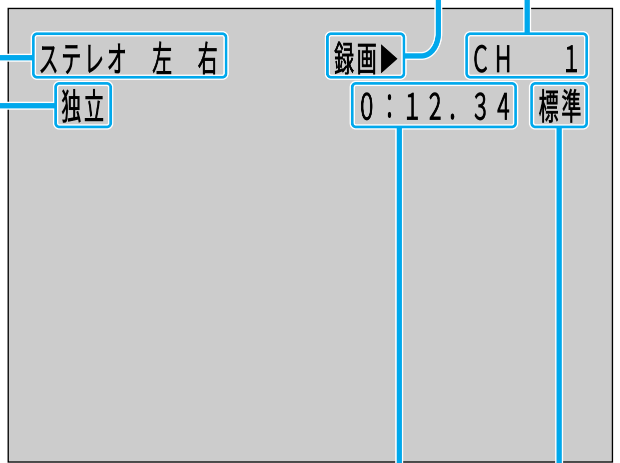
本機には「オンスクリーン表示」機能があり、ビデオを操作したときに、テレビ画面に操作内容やビデオの状態などを約５秒間表示します。（下記は、表示の一例です）

音声表示/自動CM早送り表示/TBC表示
- ●ステレオ放送や二重放送を受信したときに、「ステレオ」または「二重」を表示（P39）
- ●「音声切換」ボタンを押して音声を選んだときに、「左 右」などを表示（P39）
- ●「CM」ボタンを押すごとに、「自動CM早送り　切/入」を表示（P43）
- ●「TBC」ボタンを押すごとに、「TBC　切/入」を表示（P91）

ビデオモード表示
- ●テープの動作を表示

チャンネル表示
- ●チャンネルを切り換えたときや、録画を始めたときなどに表示

テレビ画面



BS音声/BSデコーダー表示
- ●「TV/独立」ボタンでBS放送の「独立音声」を選んだときに、「独立」と表示（P63）
- ●スクランブル放送を受信したときに、「デコーダー」と表示

録画時間表示
- ●録画を始めたときや、残量表示に切り換えたとき（P89）などに、「標準」、「3倍」、または「5倍」を表示
  - ●「5倍」モードで録画されたカセットの再生中にも、「5倍」と表示します。

テープカウンター/テープ残量表示
- ●「時計/残量」ボタンを押したときなどに、テープカウンター、テープ残量などを表示（P89）

こんなとき

■「オンスクリーン表示」が出ないとき

次のようなときは、「オンスクリーン表示」は出ません
- ●静止画/スロー再生中。
- ●本体の「3次元」ボタン（P91）を消灯させているとき。
- ●「オプション設定」（P84）の「オンスクリーン」または「カラー」を「切」にしているとき。

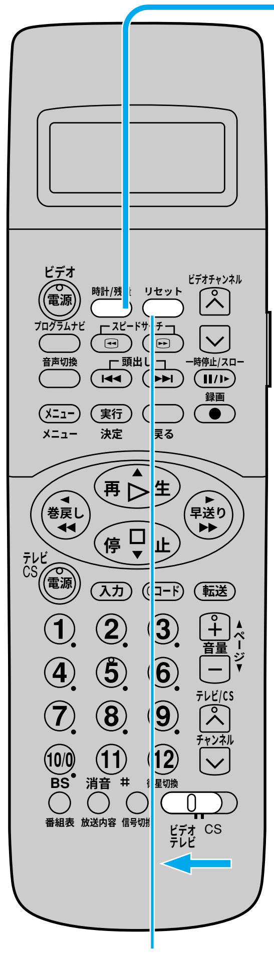
■「オンスクリーン表示」が乱れるとき

テレビによっては、「オンスクリーン表示」が横ゆれしたり、乱れたりする場合があります。また、ビデオの動作が切り換わるときにも乱れる場合があります。

表示を切り換える（時刻/テープカウンター/テープ残量表示）

テレビ画面で時刻やテープ残量などを確認できます。また、ビデオ表示部の表示を切り換えることができます。
●現在時刻・テープカウンター・テープ残量に切り換えることができます。

準備
- ●リモコンの「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチを、**必ず**「ビデオ・テレビ」側にしておく。
- ●ビデオとテレビの電源を「入」にする。
- ●テレビにビデオの画面を出す。（P37）

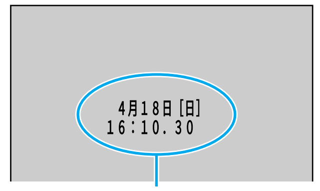


「リセット」ボタン

現在時刻を表示させるとき

「時計/残量」ボタンを押す
- ●テレビ画面の中央に現在時刻が約５秒表示されます。
  - ●「自動時刻合わせ」機能（P86）が働いているときは、「秒」まで表示されます。
- ●ビデオ表示部も現在時刻の表示になります。

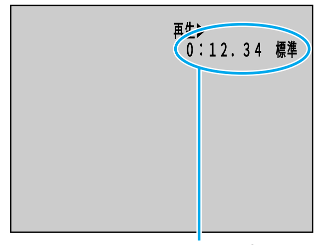
テレビ画面



時刻表示

テープカウンターを表示させるとき

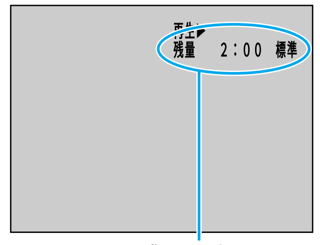
**「時計/残量」ボタンを１回押し、
現在時刻の表示が出ている間に、
「時計/残量」ボタンをもう一度押す**
- ●テレビ画面の右上に、テープカウンターが約５秒間表示されます。
- ●ビデオ表示部もテープカウンターの表示になります。



テープカウンターの表示

テープ残量を表示させるとき

**「時計/残量」ボタンを１回押し、
現在時刻の表示が出ている間に、
「時計/残量」ボタンを２回押す**
- ●テレビ画面の右上に、テープ残量が約５秒間表示されます。
- ●ビデオ表示部もテープ残量の表示になります。



テープ残量の表示

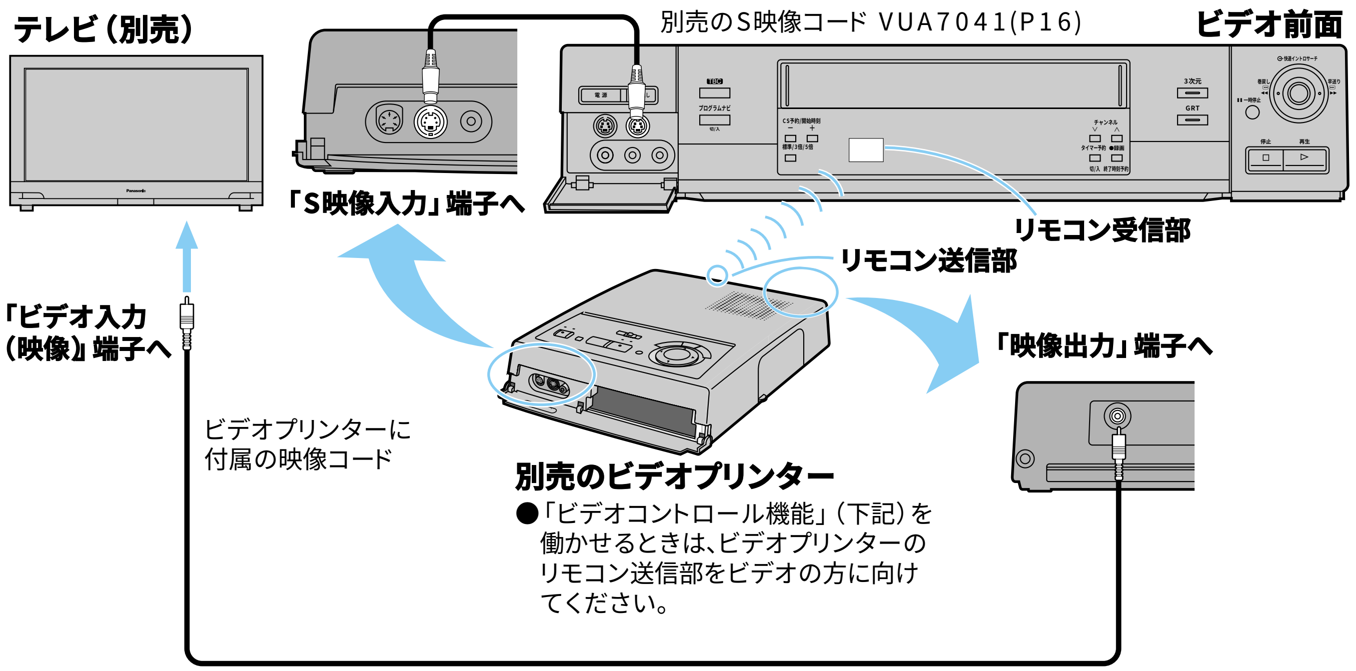
ヒント
- ●「オプション設定」（P84）の「オンスクリーン」を「切」にしているときは、テレビ画面の表示は出ません。
- ●テープカウンターの表示になっているときに「リセット」ボタンを押すと、テープカウンターの値が「0:00.00」になります。

テープ残量について
- **●テープの残り時間が表示されます。**（目安です）
- **●「オプション設定」（P84）の「テープ長さ」を、必ず正しく合わせておいてください。**
  正しく計算できなくなり、「ぴったり録画」（P57）や「プログラムナビ」（P78）なども正しく行えません。
- ●残量の計算のため、表示されるまでに多少時間がかかる場合があります。
- ●テープによっては、正しく表示されない場合があります。
- ●カセットが入っていないときや、残量の計算がされていないとき（カセットを入れた直後など）は、テープ残量は表示されません。
  （テープ残量の表示にすると、すぐに計算を始めます）

ビデオプリンターで静止画像をプリントする

専用の「プリンター出力（S映像）」端子に別売のビデオプリンターを接続すると、お気に入りの場面を手軽にプリントすることができます。（ビデオプリンターの操作については、ビデオプリンターの説明書をお読みください）

接続のしかた



ビデオプリンターのビデオコントロール（ビデオ連動）機能について

■ビデオプリンター側の機能です

当社製の、「ビデオコントロール機能付き」ビデオプリンターを使用すると、ビデオプリンターの「メモリー」ボタンを押してプリントしたい映像を選んだときに、ビデオプリンターのリモコン送信部からビデオに「一時停止」信号を送ることができます。

●ビデオが静止画再生モードになり、プリント中にテープが進んでしまうことを防ぎます。
●プリントが終わったら、ビデオのリモコンの「再生」ボタンまたは「一時停止/スロー」ボタンを押して、ふつうの再生に戻してください。

■正しく働かせるためには、以下の設定・確認が必要です

●ビデオプリンターの「ビデオコントロール」スイッチを、「ビデオデッキ」に設定しておいてください。
●ビデオのリモコンモードは「リモコン1」に設定しておいてください。
•複数の当社製ビデオをご使用の場合は、ビデオプリンターと接続しているビデオのリモコンモードを「リモコン1」に設定し、他のビデオを「リモコン2」または「リモコン3」に設定してください。
●ビデオプリンターのリモコン送信部がビデオのリモコン受信部に向いていること、信号を妨げるようなものが間にないことなどをご確認ください。

■録画中は働かないようにしてください

録画中であってもビデオに「一時停止」信号が送られますので、ビデオプリンターの「メモリー」ボタンを押すたびに録画の一時停止にしてしまいます。

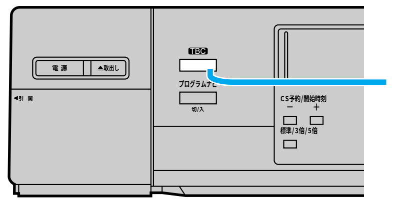
●ビデオプリンターの「ビデオコントロール」スイッチを必ず「切」に設定し、この機能が働かないようにしておいてください。

●ビデオプリンターのビデオコントロール機能について、くわしくはビデオプリンターの説明書をお読みください。
●あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

再生画面が細かくゆれたりゆがんだりするとき（デジタルTBC）

「デジタルTBC（タイム・ベース・コレクター）」機能を働かせると、くり返し録画したテープや、ビデオカメラで撮影したテープの再生時の画面の細かいゆれやゆがみをおさえます。（下記、「TBC」機能について、ご参照）

●テープによっては、「デジタルTBC」機能を「入」にして再生すると、画像が乱れたりする場合があります。
このようなときは、下記の手順で「デジタルTBC」機能を解除してください。



「デジタルTBC」機能を解除するとき

ふつうの再生中、または停止状態のときに、「TBC」ボタンを押し、テレビ画面に「TBC　切」表示を出す

●もう一度押して「TBC　入」表示を出すと、「デジタルTBC」機能が働くようになります。



「TBC　切」表示

ヒント

「TBC（タイム・ベース・コレクター）」機能について

伸びたり変形したりしたテープの再生時や、録画・再生時にテープの走行が不安定になったときなどは、再生画像が左右にゆれたり、画面がゆがんだりする場合があります。「TBC」機能を「入」にしておくと、画面のゆれやゆがみの少ない安定した画像で再生することができます。（通常は「入」にしてご使用ください）

ワイドテレビ・大画面テレビで見るとき（デジタルW3次元）

よりきれいな映像で録画・再生するための「デジタルW3次元」機能を働かせると、ワイドテレビや大画面テレビに対応した高画質の映像をお楽しみいただけます。

■「デジタルW3次元」機能

1「デジタル3次元Y／C分離」機能（録画時に働きます）

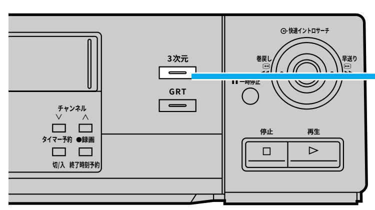
放送局から送られてくる映像信号の「Y信号（輝度信号）」と「C信号（色信号）」とを正確に分離し、ノイズをおさえてすっきりきれいに録画できます。

●動きの速い映像の録画時に起こる残像現象を軽減したいときは、「オプション設定」（P84）の「3次元Y／C」を「切」にしてください。

2「デジタル3次元NR（ノイズ・リダクション）」機能

テープの映像信号に混入している輝度ノイズ（ちらつき・ざらつき）や色ノイズ（色にじみ・ざわつき）を取り除き、よりくっきりとしたきれいな映像で再生できます。

●再生映像の輪郭がぼやけるときや、録画された映像にデジタルノイズ（つぶつぶ）が出るときなどは、「オプション設定」（P84）の「3次元NR」を「弱」にしてください。
●編集などで本機を再生機として使用するとき、この機能を働かせていると、かえって画質が劣化する場合があります。このときは、下記の操作で「デジタル3次元NR」機能を解除してください。



「デジタル3次元NR」機能を解除するとき

「3次元」ボタンを押し、「3次元」ボタンを消灯させる

●もう一度押すと、ボタンが点灯し、「デジタル3次元NR」機能が働くようになります。
●くわしくは、下記の「ヒント」をお読みください。

ヒント

編集などで本機を再生機として使用するときは、「デジタル3次元NR」機能を解除してください。

「3次元」ボタンを消灯させると

•「デジタル3次元NR」が「切」になります。
→画質の劣化をおさえます。
•「オンスクリーン表示」（P88）を出さなくなります。
→テレビ画面に不要な表示などが出なくなります。

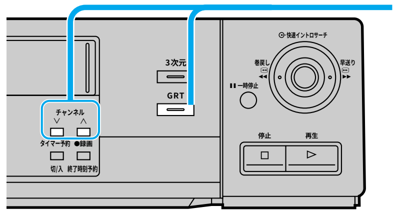
便利な機能（つづき）

画像が二重三重に受信されるとき（ゴースト・リダクション）（NV-SVB10 のみ）

「GRT（ゴースト・リダクション・チューナー）」は、放送受信時に気になるゴーストを低減します。
（下記、「ゴースト・リダクション」機能について、ご参照）

●地域によっては、「ゴースト・リダクション」機能を「入」にすると、ゴーストが増大する場合があります。
このようなときは、下記の手順で「ゴースト・リダクション」機能を解除してください。

「ゴースト・リダクション」機能を解除するとき



「ゴースト・リダクション」機能を解除したいチャンネルを選んで、「GRT」ボタンを押す

●もう一度押すと、ボタンが点灯し、「ゴースト・リダクション」機能が働くようになります。

ヒント

「ゴースト・リダクション」機能について

アンテナが受信するテレビの電波には、直接受信したもの（直接波）と、建物などに反射してから受信したもの（反射波）があります。直接波に比べ反射波の方が少し遅れて受信するため、映像が二重三重になってテレビに映ります。これをゴーストといいます。本機は送られてくる信号中のゴースト除去基準信号(GCR信号）に基づいて、ゴーストを低減します。「ゴースト・リダクション」機能を「入」にしておくと、ゴーストを低減した映像でごらんになれます。（通常は「入」にしてご使用ください）

こんなとき

次のようなときは、ゴーストが除去されない場合があります

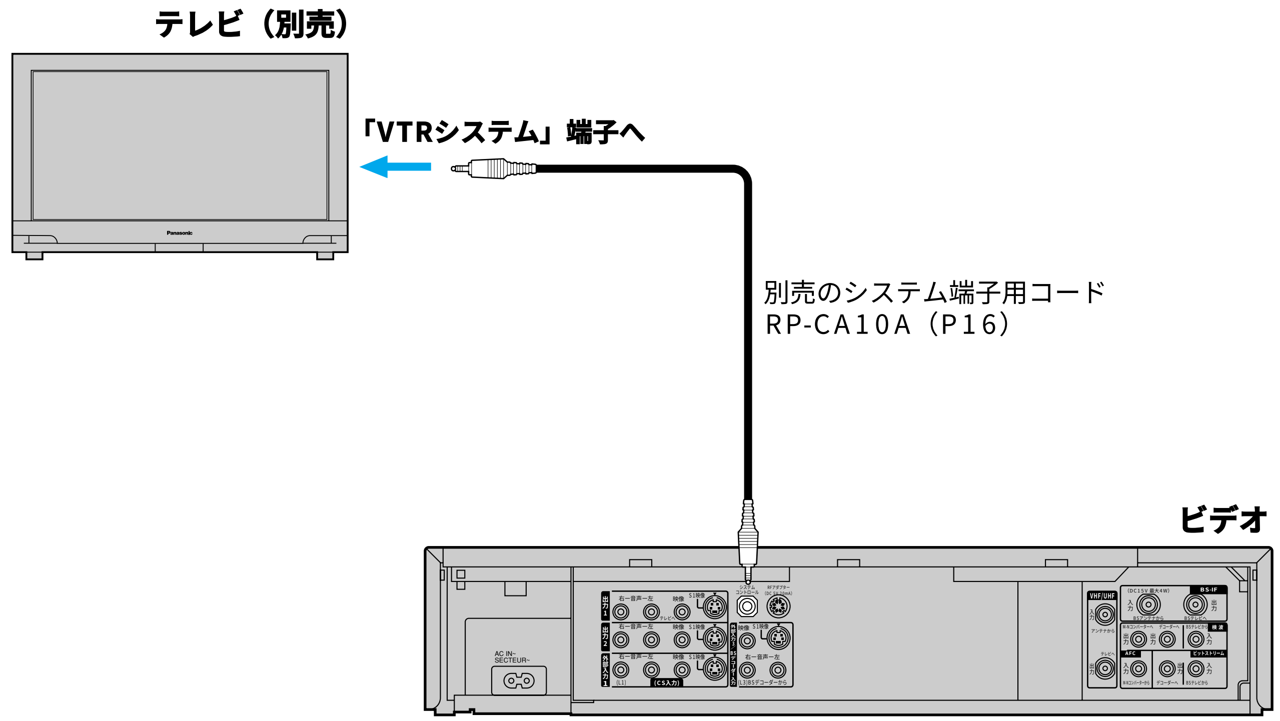
- ●アンテナが正しく設置・調整されていないとき
- ●ゴーストが過大なとき
- ●放送電波にGCR信号がないとき（BS放送など）
  「GRT」ボタンも点灯しません。

●チャンネル切り換え後などゴースト測定中は、ゴーストが一時的に増えることがあります。（ゴースト測定中は「GRT」ボタンが点滅します。）

ビデオの操作に合わせてテレビの入力を切り換える（テレビコントロール/システムコントロール）

ビデオの操作をするだけで、テレビの入力切換を自動的に切り換えます。
●当社製のVTRシステム端子付きテレビと映像・音声コードで接続しているときにのみ働きます。
接続の際は、テレビの入力端子は必ず「ビデオ1」端子をご使用ください。

19ページからの「準備」の接続が終わったあとに、下記の接続を行ってください。



ヒント

ビデオの操作とテレビの入力切換の関係は、下表のようになります。

ビデオの操作	テレビの入力切換
録画する	変わりません
再生する	「ビデオ1」になります
電源を「切」にする または、予約録画の待機状態にする	「テレビ」になります

その他

再生画面にノイズが出るとき
（トラッキング調整/ビデオヘッドのよごれ）

次の3つの要素が考えられます。

1 トラッキングがずれている。（白い帯状のノイズが出るときなど）（右図1）
　→下記の「トラッキング調整」を行ってください。

2 ビデオヘッドがよごれている（画面全体にノイズが出るときなど）（右図2）
　→別売のビデオヘッドクリーナーVFK0923FMまたはVFK0923FSで、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

3 テープがいたんでいる
　ビデオヘッドがよごれるだけでなく、故障の原因となるおそれがあります。
　→いたんだテープは使用しないでください。（P8）

図1

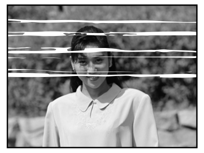
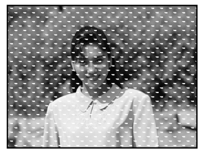
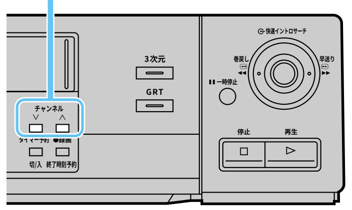


図2



トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますが、別のビデオで録画されたテープ（ビデオソフトやレンタルビデオテープなども含む）を再生すると、ずれやすくなります。



再生中に、
ビデオ本体の「チャンネル」ボタン（∨または∧）を押し続ける

●ノイズが消えるまで押し続けてください。
●「チャンネル」ボタン（∨と∧）を同時に押すと、自動調整に戻ります。

ヒント

●調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に切り換わることがあります。
●テープによっては、調整しきれない場合があります。
●静止画/スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。

ビデオヘッドをクリーニングする

別売のビデオヘッドクリーナー（P16）をビデオに入れ、録画の操作を約10秒間行う

ヘッドクリーニングを行ったら、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。
●まだノイズが出るときは、もう一度ヘッドクリーニングを行ってください。
●3回くり返し行っても効果がない場合は、販売店にご相談ください。

こんなとき

再生中に、ビデオ表示部に「U11」の表示が出たときは、ビデオヘッドがよごれています。ビデオヘッドをクリーニングしてください。

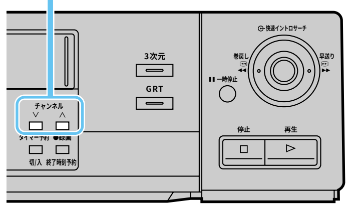
ビデオ表示部



「U11」の表示

静止画再生画面が上下にゆれるとき（垂直同期調整）

静止画再生中の画面の上下のゆれは、ビデオの垂直同期を調整すると止まる場合があります。



静止画再生中に、
ビデオ本体の「チャンネル」ボタン（∨または∧）を押し続ける

●ゆれが止まるまで押し続けてください。
●「チャンネル」ボタン（∨と∧）を同時に押すと、元の状態に戻ります。

ヒント

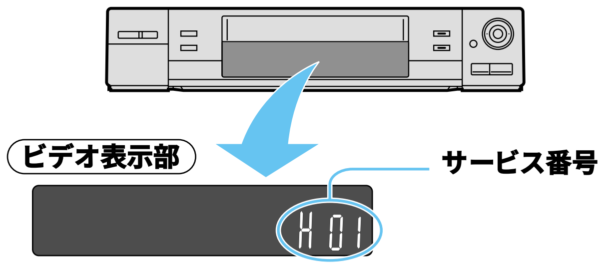
●テレビの垂直同期も調整してみてください。
　（テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください）
●テレビによっては、調整しきれない場合があります。

自己診断表示機能（サービス番号）

本機は、異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。

本機の設置中や使用中に異常を検出すると、ビデオ表示部に下表のサービス番号を表示します。

●サービス番号は、例えば「H01」のように、英文字と２ケタの数字で表示されます。



サービス番号	本 機 の 状 態	対 応 の し か た	ページ
U10	つゆつきが起こっています。	表示が消えるまでお待ちください。	9
U11	ビデオヘッドがよごれています。	ビデオヘッドをクリーニングしてください。	94
U30	リモコンモードが異なっています。	リモコンモードを合わせてください。	83
U50	BSアンテナ線がショートしています。	本機が自動的にBSアンテナ電源を「切」にします。BSアンテナ線がショートしていないことを確認し、正しく接続し直したあと、BSアンテナ電源を再設定してください。	24
H□□ F□□	異常と思われます。（H、F以降の数字は、本機の状態によって変わります）	右ページからの「困ったとき!?」の項目に従って点検してください。それでもサービス番号が消えないときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01」などとお知らせください。	

困ったとき!?

下記の項目に従って点検してください。それでも直らないときは、お買い上げの販売店、または「お客様ご相談センター」（P106）にお問い合わせください。

電源

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
電源が入らない	**電源プラグがコンセントから外れていませんか?**	−
電源は入っているのに、ビデオが操作できない	**予約録画の待機中ではありませんか?（ビデオ表示部に「予約」表示が出ていませんか?）** →「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してください。	59
	つゆつきが起こっていませんか?（ビデオ表示部に「U10」表示が出ていませんか?） →「U10」表示が消えるまでお待ちください。（約２時間程度）	9
	各種安全装置が働いている場合があります。 →電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから外し、約１分後、再びコンセントに差し込んでから電源を「入」にしてみてください。（直る場合があります）	−
電源が、自動的に「切」になった	**「自動電源　切」機能が働いています。（不要な電力の消費をおさえる機能です）** →「ビデオ電源」ボタンを押して、電源を「入」にしてください。	87
	各種安全装置が働いている場合があります。 →「ビデオ電源」ボタンを押して、電源を「入」にしてください。	−

カセット

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
カセットが入らない	**電源プラグがコンセントから外れていませんか?**	−
	テープの見える面を上にして入れていますか?	36
カセットが取り出せない	**予約録画の待機中、または実行中ではありませんか?（ビデオ表示部に「予約」表示が出ていませんか?）** →どうしても取り出したいときは、「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してください。	59
	録画中ではありませんか? →どうしても取り出したいときは、「停止」ボタンを押し、録画をやめてください。	−
	各種安全装置が働いている場合があります。 →①「電源」ボタンを押し、ビデオの電源を「切」にする ②電源プラグを抜く ③約１分後に、電源プラグを差し込み、ビデオの電源を「入」にする ④「取出し」ボタンを押す ●２～３回上記の操作をくり返してみてください。それでも取り出せないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	36

困ったとき!?（つづき）

テレビ画面

こんなとき	ここをお確かめください	ページ
ビデオを接続したら、テレビの映りが悪くなった	テレビとビデオに電波を分けたためです。 →市販のブースターなどを使用すると改善されます。 （効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください）	—
テレビにビデオの画面が出ない	■映像・音声コードで接続しているとき テレビの入力を「ビデオ」にしていますか? →ビデオを接続している入力に切り換えてください。 ■映像・音声コードで接続していないとき テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を選んでいますか? →① テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を選ぶ ②「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す	37

音声

こんなとき	ここをお確かめください	ページ
聞きたい音声が聞こえない	正しい音声を選んでいないと思われます。 →「音声切換」ボタンを押し、正しい音声を選んでください。	39
音声がステレオ音声ではない	ステレオ音声を選んでいないと思われます。 →「音声切換」ボタンを押し、ステレオ音声を選んでください。	39
	映像・音声コードで接続していないときは、常にモノラル音声になります。	—
ステレオ音声がブツブツと聞こえる	トラッキングがずれていませんか? →トラッキング調整をしてください。	94
	再生中のテープに傷などが付いていませんか?	8
Hi-Fi（ステレオ）音声とノーマル音声がまざって聞こえる	ビデオ表示部の音声表示の「左」と「右」が点滅していませんか? →「音声切換」ボタンを押し、音声を選んでください。	39

再生

こんなとき	ここをお確かめください	ページ
テレビにビデオの画面が出ない	■映像・音声コードで接続しているとき テレビの入力を「ビデオ」にしていますか? →ビデオを接続している入力に切り換えてください。 ■映像・音声コードで接続していないとき テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を選んでいますか? →① テレビで「ビデオ専用チャンネル」（「1」または「2」）を選ぶ ②「ビデオ/テレビ」ボタンを押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す	37
再生画面がチラチラする	ビデオヘッドがよごれていませんか? →別売のビデオヘッドクリーナーでクリーニングしてください。	94
	ビデオヘッドが磨耗していませんか? →ビデオヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	テープが古い、またはいたんでいませんか?	8
再生画面が上下にゆれる	→テレビの垂直同期を調整すると、ゆれが止まる場合があります。 （調整方法については、テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください）	95
早送り/巻き戻し/静止画/スロー再生が、自動的に解除された	早送り/巻き戻し/スロー再生は、約10分で解除されます。 静止画再生は、約5分で解除されます。 （テープとビデオヘッドの保護のためです）	41
再生画面がブルーバックになる	テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生するとブルーバックになります。	—
	よごれたり、いたんだりしたテープを使用すると、ビデオが故障し、ブルーバックになる場合があります。 →お買い上げの販売店にご相談ください。	8

録画

こんなとき	ここをお確かめください	ページ
録画ができない	カセットの誤消去防止用のつめが折れていませんか? →誤消去防止用のつめのあるカセットをご使用ください。	36
テレビ番組が録画できない	録画したい番組が放送されているチャンネルを選んでいますか? →「ビデオチャンネル」ボタンで選んでください。	44
S-VHS録画ができない	「オプション設定」の「S-VHS録画」が「切」になっていませんか? →「S-VHS録画」を「入」にしてください。	84
S-VHS ET録画ができない	「オプション設定」の「S-VHS ET録画」が「切」になっていませんか? →「S-VHS ET録画」を「入」にしてください。	45 84
	録画時間を「5倍」にしていませんか? →「5倍」で「S-VHS ET録画」することはできません。	45

困ったとき!?（つづき）

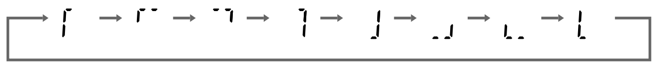
編集

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
テープに黒い帯状のノイズが録画された	再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けていると思われます。 →再生側のビデオをテレビから離してください。	51
編集できない	正しく接続されていますか?	49
	録画側ビデオで、再生側ビデオを接続した外部入力チャンネル「L1」、「L2」または「L3」を選んでいますか?	49
編集後の映像が、乱れたり、色合いが悪くなったりする	コピーガードがかかっていませんか? →市販されているビデオソフト（レンタルビデオも含む）などには、違法な複製を防ぐためのコピーガードがかかっているものがあります。 コピーガードのかかった信号を本機に入力しても、正しく録画できません。	–

予約録画

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
予約録画が正しくできない	予約内容（予約チャンネルや開始、終了時刻など）が間違っていませんか? →手順どおり、正しく予約し直してください。（予約内容を確認してください）	54
	予約録画の待機状態になっていますか?（ビデオ表示部に「予約」表示が出ていますか?） →「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部に「予約」表示を出しておいてください。	59
	予約録画の時間帯が重なっていませんか?	–
	ビデオの時計は合っていますか?	86
予約録画中に、ビデオの電源が「切」になった	予約録画中にテープの終端になると、電源が「切」になります。 →予約した番組よりも、余裕のあるカセットを入れてください。	–
予約録画が終わっても、予約内容が消えない	毎日・毎週予約の場合は消えません。 →本機は、最大8番組が予約できます。不要なものは取り消しておいてください。	58
「停止」ボタンを押しても、予約録画が終わらない	→「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消すと、録画が終わり、電源「入」の状態になります。	59
Gコード予約ができない	ガイドチャンネルは正しく設定されていますか? →ガイドチャンネルを、正しく設定しておいてください。	30
	複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されていませんか? →ガイドチャンネルを、正しく設定しておいてください。 （不要なチャンネルは削除してください）	30
	ビデオの時計は合っていますか?	86

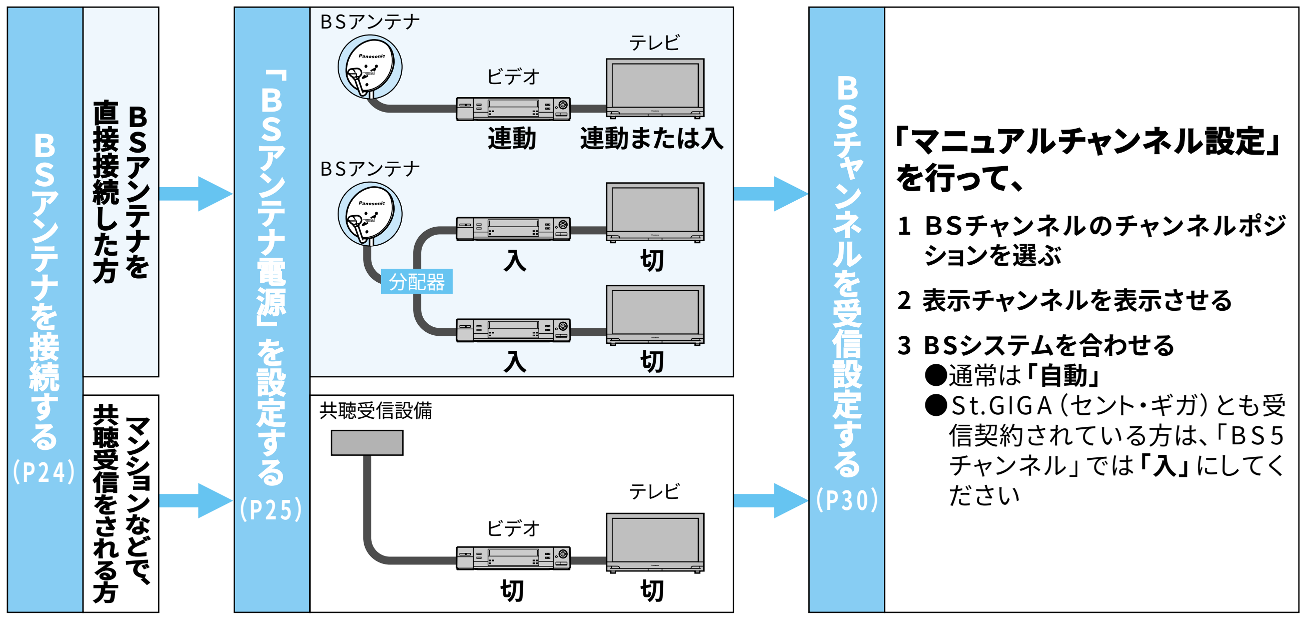
表示

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
テープカウンター表示の値が動かない	テープの未録画部分では、値は動かずに、秒表示の部分が下記のようになります。  よごれたり、いたんだりしたテープを使用してビデオが故障したときも、上記のような表示になることがあります。このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
ビデオ表示部の時刻表示が「0:00」で点滅している	時計が合っていません。 →時刻を合わせ直してください。	86
電源を「切」にしたら、ビデオ表示部の表示が消えた	「電力モード」設定の「時刻表示」が「切」になっていると思われます。 →不要な電力の消費をおさえるための機能です。	87

BS（衛星放送）

こ ん な と き	こ こ を お 確 か め く だ さ い	ページ
「市外局番入力チャンネル設定」を行ったが、BSのチャンネルが受信設定できなかった	BSアンテナは接続されていますか? →BSアンテナを正しく接続してください。	24
	「BSアンテナ電源」は正しく設定されていますか? →「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。 （共聴受信の方と直接接続されている方とでは、設定が異なります）	25
WOWOW（JSB放送）が映らない	BSデコーダーが正しく接続されていますか? →WOWOWを見るには、別売のBSデコーダーが必要です。	64
	「BSアンテナ電源」は正しく設定されていますか? →ビデオとテレビの両方の「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。	25
	BS5チャンネルの「BSシステム」が「デコーダー切」になっていませんか? →「BSシステム」を「デコーダー自動」にしてください。	32
映像も音声も出ない	正しく接続されていますか?	24
	BSデコーダーの電源が「入」になっていますか?（WOWOWの受信中）	–
	放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止する場合があります。 →放送が再開されるまでお待ちください。	–
映像の映りが悪い、または音声にノイズ（変な音）が出る	BSアンテナは正しい方向を向いていますか? →正しい方向から少しでもずれると、BS放送は受信できなくなります。	–
	豪雪、豪雨、雷雲などで電波が減衰したり、強風でBSアンテナがゆれていると思われます。 →気象条件による一時的なものは、故障ではありません。	–
	BSアンテナ線が劣化していませんか? →くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
Aモード番組の受信中に、テレビの音声が出ない	「独立音声」を選んでいませんか? （BS放送には「Aモード」と「Bモード」があり、自動的に切り換わります） →「TV/独立」ボタンを押して、「テレビ音声」を選んでください。	63

■BS放送がきれいに受信できない場合は、もう一度下記の手順で受信の設定をし直してください



困ったとき!?（つづき）

リモコン

こんなとき	ここをお確かめください	ページ
リモコンが働かない	**予約録画の待機中ではありませんか？（ビデオ表示部に「予約」表示が出ていませんか？）** →「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してください。	59
	「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチが「CS」側になっていませんか？ →ビデオやテレビの操作をするときは、必ず「ビデオ・テレビ」側にしておいてください。	12
	ビデオ本体とリモコンモードが合っていますか？ →リモコンモードは、必ず合わせておいてください。	83
	電池は消耗していませんか？ →新しい電池と交換してください。 （リモコン表示部は点灯していても、操作できない場合があります）	18
	リモコンを、ビデオ本体のリモコン受信部に向けて操作していますか？	18
	リモコンとビデオ本体の間に、障害物などはありませんか？	18
テレビが操作できない	**リモコンのメーカー番号は合っていますか？** →正しい番号に合わせてください。 （メーカーや機種により、操作できない場合もあります）	81
	「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチが「CS」側になっていませんか？ →ビデオやテレビの操作をするときは、必ず「ビデオ・テレビ」側にしておいてください。	14
デジタルCSチューナーが操作できない	**リモコンのメーカー番号は合っていますか？** →正しい番号に合わせてください。 （メーカーや機種により、操作できない場合もあります）	82
	「ビデオ・テレビ/CS操作切換」スイッチが「ビデオ・テレビ」側になっていませんか？ →デジタルCSチューナーの操作をするときは、必ず「CS」側にしておいてください。	15

Q&A

本機の操作で疑問に思われることがあれば、この表を参考にしてください。

	Q	A	ページ
電源	転居先で使用できるか？	日本国内でのみ使用できます。 →受信チャンネルを正しく設定し直してください。	26
接続	モノラルテレビと接続するときの映像・音声コードは？	別売の映像・音声コードRP-CVP2G10で接続してください。 （ステレオ音声をモノラル音声に変換するタイプのコードです）	19
	映像・音声コードのプラグや、接続端子が色分けされているのは？	プラグと端子の色を合わせて接続するようになっています。 （黄＝映像、白＝左音声、赤＝右音声、黒または白＝モノラル音声）	19
カセット	コンパクトカセット（S-VHS-CまたはVHS-C）を使用して、録画・再生ができるか？	別売のカセットアダプターVW-TCA7を使用すればできます。 ●8ミリビデオカセット、デジタルビデオカセットは使用できません。	36
再生	海外で録画したテープを再生できるか？	同じNTSC方式の「標準（SP）」または「3倍（SLP/EP）」で録画されたものならできます。	－
	本機で「5倍」モードで録画したカセットを、他のビデオで再生できるか？	できません。 →「5倍」モードで録画されたカセットは、本機でお楽しみください。	44
録画	音声多重放送を録画中に、音声を切り換えて聞くことはできるか？	聞くことができます。 →「音声切換」ボタンで聞きたい音声を選んでください。	39
	ステレオ放送の片側のチャンネルのみ（2カ国語放送の主音声のみ）を録音できるか？	できません。 →再生時に、「音声切換」ボタンで聞きたい音声を選んでください。	39
	VHF/UHF放送の録画中に、BS放送を見ることはできるか？	BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。	－
予約録画	予約録画は予約した順番に行われるのか？	予約内容の日付・時刻順に行われます。	－
	予約録画が始まるまでの間、他のテープを見ることができるか？	予約録画の待機状態を、解除しないとできません。 →「タイマー切/入」ボタンを押し、ビデオ表示部の「予約」表示を消してから操作してください。	59
	予約録画の待機中に、カセットを入れ替えることができるか？		
	テレビの電源は「切」のままでよいか？	テレビの電源は「切」「入」どちらでもかまいません。	－
表示	ビデオ表示部に「ビデオ」と表示されるのは？	テレビと映像・音声コードで接続していないときに、テレビにビデオの画面を出せる状態になっていることを示します。	21 37

索引

仕様

電源	AC 100 V ± 10 %, 50/60 Hz ± 0.5 %
消費電力	22 W（電源「切」時　2.1 W / 時刻表示消灯時　0.4 W）**(NV-SVB10)** ＊省エネ法計算値 1.8 W 20 W（電源「切」時　2.1 W / 時刻表示消灯時　0.4 W）**(NV-SVB1)** ＊省エネ法計算値 1.8 W

＊省エネ法計算値 (W) = Pd on －（Pd on － Pd off）× 0.2
Pd on = 時計表示状態の待機時消費電力
Pd off = 時計非表示状態の待機時消費電力

録画方式	S-VHS規格
テープ速度	33.35 mm/秒(標準), 11.12 mm/秒(3倍)
使用テープ	S-VHS／VHSビデオカセット
録画時間	最大9時間（ST-180使用の場合）
早送り・巻き戻し時間	約1分（T-120使用の場合）
テレビジョン方式	NTSC方式　525本　60フィールド
受信チャンネル	VHF　1～12チャンネル UHF　13～62チャンネル BS　1,3,5,7,9,11,13,15チャンネル CATV　C13～C63チャンネル
映像	
入出力	1.0 Vp-p　75 Ω（ピンジャック）
S映像入出力端子 　**(セパレートYC信号端子)**	Y／1 Vp-p　75 Ω C／0.286 Vp-p　75 Ω
音声	
ライン入力	309 mV　47 kΩ（ピンジャック）
ライン出力	309 mV　1 kΩ（ピンジャック） 負荷インピーダンス　10 kΩ
トラック数	3トラック（ハイファイ 2トラック／ノーマル 1トラック）

BS	
検波入出力	0.67 Vp-p　75 Ω（ピンジャック）
ビットストリーム入出力	0.5 Vp-p　75 Ω（ピンジャック）
ハイファイ音声特性	ダイナミックレンジ　90 dB以上 周波数特性　20 Hz～20 kHz ワウフラッター　0.005 %以下
VHF/UHF一軸 **アンテナ入力**	75 Ω
BS入力端子	アンテナ入力　75 Ω BSアンテナ用電源出力 (DC 15 V, 最大 4 W)
RF出力	－（RFアダプター端子対応）
外形寸法	幅 430 × 高さ 87 × 奥行 295 mm
本体質量	4.2 kg
許容周囲温度	5 ℃ ～ 40 ℃
許容相対湿度	35 % ～ 80 %
時計部	クォーツ制御24時間デジタル表示

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- **修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！**
- **その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！**

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき

９６～１０２ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、ビデオ表示部に「サービス番号」（Ｐ９６）が表示されている場合はその番号を確認し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

３６５日／受付９時～２０時



Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ パナ）



- ●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。
  （ナビダイヤルはご利用頂けません）

北海道地区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(0177)39-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市泉区市名坂字清水端59-2	☎(022)375-2512
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2551
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

地区	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話
滋賀	守山市勝部町6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(0734)75-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(0886)98-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(0888)66-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0999

Panasonic　ビデオカセットレコーダー　NV-SVB10/NV-SVB1　取扱説明書

Ｇコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Ｇコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This video tape recorder set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　**長年ご使用のビデオの点検を！**

こんな症状はありませんか

- ●再生しても映像や音声が出ない
- ●煙が出たり、異常なにおいや音がする
- ●水や異物が入った
- ●時計表示などに異常がある
- ●テープをいためた
- ●その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

●ビデオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	**品　番**	NV-SVB10/NV-SVB1
販売店名	☎（　　）　―	**お客様ご相談窓口**	☎（　　）　―

松下電器産業株式会社
ビデオ事業部
〒571-8504　大阪府門真市松生町１番15号

ビデオシステム事業部
〒571-8503　大阪府門真市松葉町２番15号

VQT8294-1
F0899C3109（　25000Ⓒ　）